

相撲競技会



湖国の感動 未来へつなぐ


わたSHIGA輝く国スポ

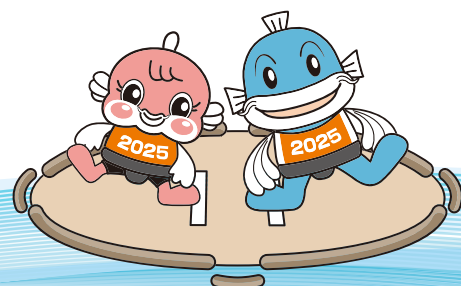
会 期

令和7年9月29日(月)～10月1日(水)

会 場

県民共済ドーム長浜

主 催：  公益財団法人日本スポーツ協会
文部科学省／滋賀県
公益財団法人日本相撲連盟／長浜市



国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。

都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストラーションスポーツが実施されます。

第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャットフィー

どんくさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャットフィー

「キャットフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャットフィー」に教えてもらっています。

「キャットフィー」と「チャットフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

目 次

あいさつ	公益財団法人日本スポーツ協会会長	遠 藤 利 明	・ ・ ・ ・	1
あいさつ	文部科学大臣	あ べ 俊 子	・ ・ ・ ・	2
あいさつ	公益財団法人日本相撲連盟会長	豊 田 章 男	・ ・ ・ ・	3
歓迎のことば	滋賀県知事	三日月 大 造	・ ・ ・ ・	4
歓迎のことば	長浜市長	浅 見 宣 義	・ ・ ・ ・	5
歓迎のことば	滋賀県相撲連盟会長	八 田 憲 児	・ ・ ・ ・	6

規 程

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	・ ・ ・ ・ ・	7
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	・ ・ ・ ・ ・	8

役 員

大会役員	・ ・ ・ ・ ・	9
競技会役員	・ ・ ・ ・ ・	13
競技役員	・ ・ ・ ・ ・	15
競技補助員	・ ・ ・ ・ ・	17
競技会係員	・ ・ ・ ・ ・	18
競技会補助員	・ ・ ・ ・ ・	19

実施要項等

相撲綱領	・ ・ ・ ・ ・	21
国スポの競技方法・ドーピング検査	・ ・ ・ ・ ・	22
総則	・ ・ ・ ・ ・	23
相撲競技会実施要項	・ ・ ・ ・ ・	42

競 技

競技日程	・ ・ ・ ・ ・	45
都道府県別参加人員	・ ・ ・ ・ ・	46
相撲競技の見方	・ ・ ・ ・ ・	47

第1日目

開会行事	・ ・ ・ ・ ・	49
少年男子参加監督・選手一覧表	・ ・ ・ ・ ・	50
少年男子団体予選対戦表	・ ・ ・ ・ ・	58
少年男子団体予選勝数得点表	・ ・ ・ ・ ・	64
少年男子団体予選同点決勝戦対戦表	・ ・ ・ ・ ・	65

第2日目

少年男子団体決勝トーナメント戦組合せ表	67
少年男子団体決勝トーナメント戦対戦表	68
少年男子個人決勝トーナメント戦組合せ表	70
少年男子表彰式	71
成年男子参加監督・選手一覧表	72
成年男子団体予選対戦表	78
成年男子団体予選勝数得点表	84
成年男子団体予選同点決勝戦対戦表	85

第3日目

成年男子団体決勝トーナメント戦組合せ表	87
成年男子団体決勝トーナメント戦対戦表	88
成年男子個人決勝トーナメント戦組合せ表	90
成年男子表彰式	91
総合表彰式	92
相撲競技成績採点方法	93
総合成績（天皇杯得点）得点表	94

栄光の記録

これまでの競技開催地	95
栄光の総合成績優秀団体	96
栄えある勝者	97

会場案内等

競技会場配置図	111
競技会場周辺図	113
関係機関連絡先一覧	114



あいさつ

公益財団法人日本スポーツ協会

会 長 遠藤 利明

約 400 万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第 79 回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わた SHIGA 輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年 6 月、14 年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和 21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年 3 月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取り組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ

文 部 科 学 大 臣

あべ 俊子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していく素晴らしい大会となっています。「わた SHIGA 輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっていますところ です。

文部科学省としても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「わた SHIGA 輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶いたします。

令和7年7月31日



あいさつ

公益財団法人日本相撲連盟

会 長 豊田 章男

「わた SHIGA 輝く 国スポ・障スポ 2025」第 79 回国民スポーツ大会相撲競技会が、琵琶湖の北東に位置し、豊かな自然と歴史・文化に彩られた滋賀県長浜市において盛大に開催されますことを、心より嬉しく、また深く感謝申し上げます。

戦国の名将・豊臣秀吉が開いた城下町として知られる長浜市は、黒壁の町並みや曳山まつりに代表される伝統文化が今なお息づき、自然と調和した暮らしが息づく地域です。こうした歴史と文化が薫る土地で、相撲競技会が開催される意義は大きく、選手の皆様にもこの特別な舞台での取組が、生涯の誇りとなることでしょう。

本大会は、従来の「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」へと名称を新たにし、スポーツ基本法に基づき「世界共通の人類の文化としてのスポーツの価値」を広く共有することを目的としております。

1500 年以上の歴史を持つ相撲もまた、アマチュアスポーツとして 100 年の歩みを重ね、今や世界各国で愛される競技へと発展しております。その中で、相撲本来の精神——すなわち「礼に始まり、礼に終わる」「勝っても負けても相手を敬い、土俵上で助け合う姿勢」は、日本武道の真髄として、世界から高く評価されています。

本大会に出場される皆様には、この相撲の精神を胸に、日頃の鍛錬の成果をいかに発揮され、正々堂々とした熱戦を展開されることを心より期待しております。

結びに、本大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りました関係者各位ならびに役員の皆様に、深甚なる敬意と感謝を表するとともに、本大会の成功と相撲界のさらなる発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 三日月 大造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できますことは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてまいりたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にさせていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会会長

長浜市長 浅見 宣義

第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」相撲競技会が、全国各地から選手・監督をはじめ、多くの皆様をお迎えし、長浜市で盛大に開催できますことは誠に光栄であり、市民を代表して心から歓迎いたします。

滋賀県での開催は、昭和 56 年の「びわこ国体」以来 44 年ぶり 2 度目の開催であり、長浜市では、相撲競技をはじめとする国スポ正式競技 5 競技、公開競技 1 競技、デモンストレーションスポーツ 1 競技、障スポ正式競技 1 競技を開催いたします。本大会の開催に際し、大会期間中、本市に訪れるすべての方々を心のこもったおもてなしでお迎えできますよう、市民一丸となって準備を進めてまいりました。

出場される選手の皆様におかれましては、郷土の代表として、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮され、素晴らしい成績を収められますとともに、参加選手や地域の方々の交流、親睦の輪を広げていただき、本大会が皆様にとって思い出に残る大会となりますことをお祈り申し上げます。

さて、本市は豊臣秀吉公の出世の地として縁が深く、織田信長公のもとで戦った「姉川合戦場」や「小谷城跡」、初代城主となった「長浜城」、天下人を決定付けた「賤ヶ岳古戦場」などがあり、戦って日本一を決めるに相応しい歴史ある地域です。また、400 年以上続く伝統行事「長浜曳山祭」、雄大なびわ湖に浮かぶ神の島「竹生島」、現存する最古の駅舎「旧長浜駅舎」など、時代を超えて多くの文化遺産を持つ県内有数の観光都市でもあります。長浜駅直近の観光エリア「黒壁スクエア」は、城下町の面影があるレトロな街並み散策を楽しめる人気のスポットです。皆様には、時間の許す限り長浜市の魅力も存分に感じていただき、再び本市にお越しいただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様にご心から感謝を申しあげますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

滋賀県相撲連盟

会長 八田 憲児

戦国時代の戦い舞台、そして名だたる偉人たちが功績を成し遂げた歴史のまち長浜において、第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ相撲競技会」が盛大に開催されますことは、誠に喜ばしいことであり、全国各地からお越しの役員、選手、関係者の皆様を滋賀県相撲連盟一同、心より歓迎申し上げます。

アマチュア相撲は、武道としての側面とスポーツとしての側面とが両面混在し、心技体の言葉が示すように、人格形成を図るとともに、勤勉さを育み、健康な体づくりには、最良のスポーツであります。幼児の発達を促し、青少年の健全育成に寄与することは間違ありません。

選手の皆さんには、郷土の誇りを胸に日頃の錬磨された技量を十二分に発揮され、手に汗握る熱戦を展開いただくことを大いに期待するところであります。

結びに、本大会開催のため絶大なるご指導を賜りました公益財団法人日本相撲連盟をはじめ関係各位のご支援、ご協力に心よりの感謝と敬意を表し、本大会の成功を祈念し歓迎のことばといたします。

規

程



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定

令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改定

令和6年1月1日一部改定

役

員

大会役員

2025年7月31日現在
(順不同・敬称略)

名誉会長 副会長 顧問	あ 遠益室伊岡室櫻笠木旗藤貝多吉上馬千加浅建齋今古田城茂熊藤山今南増	べ 藤子伏藤崎伏井師平生田瀬氣田治場田藤見部藤川城中門野谷田崎西部田	俊 利直広雅助由久芳康裕智洋長丈美健敬彰良啓資政直幸知成博則和	子 明美治俊一佳香美子定之司洋平寿太郎香一出子弘太郎一久徹文久一巳夫一雄伯	田 三森越村鹿飯中池藤森井齋湧山中田山市谷近小知前生千北塩中福猪	中 日月川松島塚嶋田原崎木永口里村口野部藤野念川島葉條見村永飼	不 大 喜 さや丈 めぐ誠晃志子仁宏也彦正己彦和二か典玲俊清宏秀敏	二 造朗均か博悟実めぐ誠晃志子仁宏也彦正己彦和二か典玲俊清宏秀敏	夫 造朗均か博悟実めぐ誠晃志子仁宏也彦正己彦和二か典玲俊清宏秀敏	三 河橋坂湯吉久小工室土鬼多上南岡蒔田丸木池園出上大奥田名松高山	宮 本 本 元 川 岡 保 寺 藤 城 橋 頭 賀 原 本 田 中 石 村 谷 山 口 杉 沢 山 子 部 本 橋 本	恵 英 聖 和 成 正 保 信 登 恒 絵 和 友 伸 博 正 和 弘 晃 陽 雅 昌 高 智 繁 誠	利 典 子 要 之 子 美 洋 子 之 久 雄 美 文 章 実 周 博 美 成 夫 之 央 子 信 之 雄 広 浩 三	子 典 子 要 之 子 美 洋 子 之 久 雄 美 文 章 実 周 博 美 成 夫 之 央 子 信 之 雄 広 浩 三	森 安勝植石浦桐久金石長安佐宮大山村中井大田布谷酒新井森山松	岡 西 田 井 木 保 子 丸 藤 藤 永 野 崎 田 村 上 澤 山 邊 村 藤 井 井 出 山 本 本	裕 孝 砂 美 陽 直 日 元 洋 健 美 勝 利 ゆり 明 俊 哲 幸 節 祐 喜 健 恭	策 之 隆 実 織 子 生 澄 国 子 淳 司 津 淳 洋 衛 子 弘 美 行 人 彦 雄 一 彰 仁 博 次 幸
-------------------	------------------------------------	------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---	---	---	---	--------------------------------	---	--	---

船近田藤藤大寺金茂大こ目伊有坂藤砂豊村町番寶鶴福山馳田西宮苅大甲玉粉井	田藤中本本河菅澤城里岡や片藤森田田岡田井田匠田田本口脇崎田塚斐城井狩	一一嘉正泰敏隆信定裕東直良章幸幸有富義隆知岩隆デ圭辰	彦幸稔武格朗司孝邦毅孝史悟勉子一志治男満男一郎馨司一博浩隆俊泉英男博二子也	奥堂馬小岩川宇山赤浅嘉斎村草鈴三三金千永大久荒吉遠岡杉中高林村服麻大今	田本越柳元上木口松野田アレ井野木須屋丸谷野保川村藤田本谷橋岡部生杉江	晃美希彦成弘子子健行子ス彦地地泰子文室一郎次子生子浩治二史男政太郎直住政	ひ祐勝幸隆妙純敦由レク泰聖大和裕恭玄喜正素裕美祐伸達多知昭嗣誠益	横河青辛平佐菊武增有北武北杉宮仲富安中真世丹小北大花高大齋丸後藤山日赤岩	尾村木木良藤部子村野村村浦本間山道村砂耕羽谷村野角野村藤山田口隈井崎	英祐章秀朝廣幸治裕展嘉和恒達英光真弘秀知清元英秀元達正祥俊康和	治一泰子治子一新宏子子英英人靖也明二一威成樹也士裕世剛章彦也純義郎彦也	小渡城宮藤奈小野矢上小宮小永深川馬河牧土笹岩達大熊新阿伊池越模大塩有	西邊戸成原良林中野野寺本棕浜澤合場田島田川城増川谷田部藤田宗田石田村河	慎浩英康正久和賢裕和正明祐俊益正か雅善光拓和俊八守歳誠孝賢康國文	太郎三敏蔵樹隆美厚彦一郎雄宏清子二一弘也れん人弘英也彦人朗一恭也昌實吾一俊人
-------------------------------------	------------------------------------	----------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	--

委 副 委 員 長 副 委 員 長 委 員	委 副 委 員 長 副 委 員 長 委 員	小 河 九 重 清 田 谷 中 村 岸 塚 東 奥 白 小 佐 橋 櫻 堀 久 高 熊 山 杉 一 高 上 赤 山 岩 菅 山 熊 江 青 平	川 井 里 田 水 中 口 山 上 本 本 郷 山 井 林 藤 川 本 江 保 橋 倉 本 原 圓 橋 村 井 本 田 永 原 澤 谷 橋 木 野	泰 昭 ひ 英 典 和 元 織 晃 寛 光 雅 健 直 和 久 祥 正 博 真 泰 健 照 弘 史 敬 哲 文 利 千 克	江 成 学 剛 と み 樹 隆 行 庸 江 弘 彦 一 稔 史 司 涉 樹 博 良 郎 志 一 也 成 郎 代 和 浩 昭 子 朗 裕 彦 晴 憲 了	奥 川 桑 柴 白 田 富 野 木 土 森 中 岡 藤 池 田 森 松 西 藤 市 涌 寺 竹 石 草 富 大 田 稻 田 吉 佐 加 安 高	村 島 野 田 井 中 波 田 沢 井 村 田 原 内 島 中 浦 田 田 井 村 林 井 野 長 西 中 垣 崎 田 橋 藤 井 橋	芳 隆 栄 幸 義 武 成 真 和 暁 久 久 一 高 加 秀 善 良 義 幸 と 弘 孝 秀 公 博 弘 和 聖	正 二 仁 一 則 誠 明 宏 人 一 之 守 人 子 晃 成 史 子 治 久 夫 努 伸 祥 太 子 宣 雄 和 雄 道 崇 誠 和 治 一	海 河 駒 柴 周 田 中 節 森 窪 園 中 中 正 原 浅 竹 今 有 甲 藤 岸 金 山 川 三 佐 崎 辻 笠 松 出 田 小 西 吉	東 村 井 田 防 中 川 木 重 田 田 村 田 木 見 村 城 村 津 堂 澤 田 戸 木 野 山 野 田 崎 内 澤 島 村	英 浩 千 清 清 松 雅 三 重 知 三 達 佳 隆 陽 宣 克 国 和 智 博 貴 良 恒 智 美 智 子 睦 英 基 和 慎 大 義 政	和 史 代 行 二 郎 史 代 則 子 惠 也 惠 義 一 義 健 啓 知 寿 寛 昭 文 司 幸 治 哉 子 弘 弘 子 夫 也 樹 典 弘	加 桐 佐 清 菅 谷 中 本 東 野 松 山 伊 保 北 小 岩 角 寺 堤 野 武 山 上 田 市 太 加 三 宇 山 佐 若	藤 田 口 水 沼 沢 田 村 田 田 吹 田 川 西 永 田 本 村 田 本 西 畑 川 田 藤 田 野 下 野 月	誠 真 佳 鉄 利 成 啓 秀 早 千 忠 信 純 裕 航 純 清 昌 英 太 忠 千 惠 光 礼 榮 博	一 人 恵 次 紀 隆 子 樹 勝 苗 春 利 人 誠 二 理 貴 也 二 司 弘 明 順 保 郎 稔 子 国 一 武 次 之 等
---	---	--	---	---	--	--	--	---	--	--	---	--	--	---	--	---	---

松	本	康	夫	福	士	幸	洋	栗	原		崇	細	野	光	史
渡	邊	圭	太	佐	久	裕	司	品	田	奧	義	濱	野		勉
寺	澤	秀	郎	黑	間	重	男	舟	喜	信	生	高	野	良	修
中	梶	章	淳	安	川	正	美	加	藤	憲	二	宮	川		輔
鈴	木	大	則	川	井	宏	巖	和	田	剛	潔	岡	泉	斗	茂
田	口	正	広	平	橋	千	治	岸	川	哲	之	西	原	司	男
菅	原	久	祐	高	井	明	昇	長	南	信	生	衛	藤	敬	輔
渡	辺		幸	三	根	好	壽	鈴	木	二	吾	山	中	博	史
井	本	由	雄	関	本	友	子	中	山	三	子	越	前	浩	司
吉	田	和	亘	杉	口	百	二	東	野	眞	映	川	口	雅	三
金	岡	航		野		遥	里	品	治	惠	弘	富	澤	佑	也
政	垣	佑	大	坊	中	佳	花	小	原	百	昭	田	口	雅	紀
寺	野	芳	介	田	本	直	大	宇	高	章	紀	近	藤		潤
南		久	裕	池	水		子	横	江	弘	男	沼	波	茂	輝
門	藤	雄	樹	清	木	正	敦	高	井	和	史	見	田	大	紀
加	田	真	美人	鈴	野	克	規	瀨	谷	尚	里	大	貫	祐	輔
太	田	貴	也	高	保	隆	暢	岩	埜	直	香	深	谷	晶	紀
金	松	達	紀	新	澤	宗	行	戒	田	由	史	児	玉	晴	香
村	浦	美	二	井	田	綾	司	林	我	剛	学	稻	葉	哲	伸
杉	橋	健	正	藤	村	孝	浩	曾	嶋	純	也	木	原	康	博
高	本	守	成	吉	本	一	子	中	口	新	幸	前	田	英	史
松	米	和	行	松	田	美	行	田	岡	英	良	河	口	義	朗
久	井	康	郎	高	本	信	成	辻	山	度	史	濱	本	昌	宏
笠	野	賢	洋	尾	驚	真	和	松	元	尚	也	宮	城	直	人
吉	藤	瑞	司	横	山	雅	哉	山	葉	雅	之	菅	間	裕	晃
高	瀬	勇	人	遠	藤	元	司	千	澤	宏	稔	竹	内	延	和
須	上	義	哲	角	田	雅	洋	柄	井		弘	武	田	知	巳
東	内		勝	酒	井	元	彦	碓	田	守	彦	田	部	好	門
井	崎	俊	巳	今	後	健	守	沼	岡	直	一	刈	長	淳	孝
竹	敷	雅	之	松	井	吉	治	吉	江	公		黒	谷	一	郎
寺		通		荒	木		也	平					木		
渡	嘉			綾	部										

競技会役員

(順不同・敬称略)

名 會 副 顧	譽 會	長 長 問	淺 豐 勝 松 石 寺 岩 黒 大 水 下 平 橋 小 竹 和 吉 中 伊 黒 倉 川 西 山 櫟 白 伊 益 村 安 福 北 矢 大 小 河 宮 淺	見 田 田 尾 破 田 渚 沢 野 村 塚 本 島 崎 慶 川 野 藤 田 園 波 尾 田 原 神 藤 子 田 藤 里 村 須 川 松 野 城 居	宣 章 晃 新	義 男 三 吾 茂 稔 弘 豐 幸 義 彦 規 剛 士 成 則 生 隆 久 治 帆 親 典 紀 明 治 淳 浩 央 均 郎 晃 涉 弘 寿 雄 志 孝	安 八 磯 中 鈴 池 佐 久 夏 近 高 平 樋 嶋 中 柳 伊 等 畠 竹 倉 西 西 木 森 加 村 岸 村 尾 山 石 千 南 梅 澤 井	東 角 崎 村 木 田 間 野 藤 木 岡 口 村 内 藤 力 中 内 園 村 野 崎 藤 上 田 田 関 下 浦 和 田 井 原	美 和 信 仁 裕 雄	子 芳 彦 之 大 忠 一 志 行 彦 望 明 一 也 子 雄 岳 男 洋 雄 憲 代 助 仁 之 太 弘 浩 宣 史 義 児 博 伸 治 二	八 南 青 櫻 佐 須 土 砂 前 五 北 鶴 中 西 木 織 屋 龍 辻 鈴 畑 宮 舛 山 黒 清 岡 寺 竹 真 大 堀 領 土 阿 上	田 木 田 藤 藤 井 塚 田 島 島 野 野 崎 田 田 山 木 野 本 田 屋 沢 宮 下 内 利 賀 井 家 井 部 野	憲 和 一 一	児 文 彦 雅 聡 男 典 広 哲 郎 人 己 則 勉 久 淳 弘 弘 仁 也 和 香 守 彦 夫 蔵 一 夫 司 伸 成 夫 哉 二 司 郎	藤 逢 小 熊 宮 増 古 川 北 関 森 山 通 青 加	田 沢 林 谷 田 渚 守 村 倉 谷 高 下 山 木 美	誠 一 一	一郎大晃幸夫典男治直行史浩弘司	晴 真 史 子 摩 也 雄 裕 努 昌 也 勝 文 洋 実 張 和 浩 幸 史

委 副 委	員 委	長 長 員	江	畑	仁	資	荻	田	洋	介	岩	川	信	子	大	橋	延	行
			押	谷	正	春	加	納	義	之	北	川	陽	大	鬼	頭	明	男
			杉	本	英	一	千	田	貞	之	多	賀	修	平	高	山	リ	亨
			竹	本	直	隆	田	中	真	浩	中	川	紀	勇	中	川	ヨ	ウ
			橋	山	典	子	藤	井	昭	登	鋒	山	武	子	松	本	長	治
			村	塚	さ	お	矢	守	小	男	長	谷	和	二	平	井	和	子
			大	崎	敬	郎	押	谷		助	前	川		彦	小	西	善	生
			木		智	久	山	田	普	岩	崎	公	和		奈	良	文	彦
			辻	木	久	美	石	前	德	神	木	一	生	吉	川	幸	生	子
			八	内	典	仁	阿	部	志	鈴	壁	章	広	明	地	須	賀	郎
			下	田	勝	彦	西	谷	弓	真	水	歩	美	佐	藤	伸	一	子
			太	藤	麻	乃	松	井	香	清	藤	里	佳	椎	名	智	恵	治
			須	倉	孝	愛	杉	原	え	内	木	美	つ	白	神	三	郎	夫
			石	井	雅	志	里	山	菜	鈴	子	な	未	浦	嶋	富	士	志
			石	井	和	代	竹	内	岸	南	方	邦	博	寺	下	清		
			安	浦	外	男	堀	井	夫	益			浩	国	島			
			石	田	安	義	高	田	明	緒			崇					
			内	中	敦	司	打	谷	子									
			田															

競 技 役 員

(順不同・敬称略)

[illegible]

記 揭 招	録 示 集	委 委 委	員 員 員	真 小 伊 青 田 田 谷 平 田 清 伊 清 国 柴 辻 南 嶋 国 柴	利 川 禮 木 中 中 口 光 村 水 藤 水 島 谷 佐 島 谷	順 吉 真 謙 裕 英 大 真 瑠 響 大 莉 清 拓 久 和 雅 清 拓	一 高 実 太 郎 貴 規 菜 生 翔 來 志 也 仁 文 之 志 也	吉 鐸 井 生 森 国 大 横 谷 川 米 古 岡 古 岡	野 田 上 駒 本 島 島 手 野 口 田 山 村 山 村 郁 博	豊 安 涼 智 隆 悠 泰 大 元 海 郁 博	生 雄 介 之 之 唯 樹 雅 氣 慧 輝 夫 之 夫 之	渡 神 山 川 山 浅 山 朴 伊 松 國 國	邊 鳥 口 崎 本 居 田 フ 勢 村 領 領	博 義 広 祥 力 雅 雅	史 潔 幸 富 喜 孝 暉 都 俊 規 規	小 栄 河 高 宮 清 小 濱 木 木	寺 野 橋 川 水 嶋 口 下 下	孝 陽 力 利 博 冬 大 大 祐 祐	幸 翔 也 明 史 威 輝 伸 介 介
選 手 土 庶 報 医 医 会	手 俵 務 道 務 務 場	委 委 委	員 員 員 員 長 員 員																

競 技 補 助 員

(順不同・敬称略)

滋 賀 県 立 虎 姫 高 等 学 校

競 技 会 係 員

(順不同・敬称略)

[illegible]

競 技 会 補 助 員

(順不同・敬称略)

ボ ラ ン テ ィ ア ー 同

[MEMO]

[illegible]

實 施 要 項 等

相 撲 綱 領

相撲は、迫力とスピード感あふれる近代的スポーツであると同時に、長い歴史と伝統を持った日本の国民的文化でもある。私たちは、相撲を愛し、相撲の鍛錬をすることによって、たくましい肉体とねばりづよい精神をつくりあげ、心身ともに立派な人間として社会のために大いに貢献するよう心掛けなければならない。そして又、私たちは、このようなすばらしい相撲を世界中の多くの人々に親しんでもらうように、相撲を世界に広めていくよう努めなければならない。

ここに、相撲に携わる者（以下「相撲競技者」という。）として心すべき事項を掲げ、各人の努力精進のよすがとするものである。

- 相撲競技者は、常にスポーツマンとしての自覚と誇りを持ち、健康に努め、明るく、正しく生活しなければならない。
- 相撲競技者は、相撲を取るに当たっては、技量の向上及び健康の保持増進を旨としなければならない。
- 相撲競技者は、勝敗にこだわることなく、全力を尽くしたことに喜びを感じるとともに相手の健闘をたたえ、終始礼儀正しく行動しなければならない。
- 相撲競技者は、競技規則を守り、審判の判定に従い、常にフェアプレーの精神に基づいて競技しなければならない。
- 相撲競技者は、体力の優劣にかかわらず、合理的かつ科学的な考え方の下に精進を重ね、個性を発揮しつつ、自己の可能性を不断に追求するよう努めなければならない。
- 相撲競技者は、積極果断、沈着冷静、不撓不屈、質実剛健な精神力を養うとともに、先輩への敬慕と後輩への慈愛の念、他者への思いやりや周囲への気配り等、豊かな心をはぐくむよう努めなければならない。
- 相撲競技者は、誰もが相撲に親しみやすく、取り組みやすくなり、国内はもとより海外においても競技者人口が増加していくよう、常に研究及び普及指導に努めなければならない。

国スポの競技方法

国民スポーツ大会の相撲競技は、47 都道府県の代表選手が出場します。

競技は、少年男子、成年男子の 2 種別で行われ、天皇杯得点は、この 2 種別の総合成績で採点されます。

選手の資格は、少年男子は 18 歳未満の者（当年の 4 月 1 日現在）です。

成年男子の 3 選手には特に規制をしない、いわゆる無差別としています。

団体戦の少年男子は 1 チーム 5 名で、成年男子は 1 チーム 3 名で予選 3 回戦を行い、その勝数と得点により、16 チームの優秀団体を選抜し、抽選により組み合わせを決めてトーナメント戦方式で第 1 位から第 4 位まで各 1 団体と第 5 位 4 団体までの順位を決定します。

個人戦は、団体予選を兼ねる予選の全勝者に出場資格を与え、抽選により組み合わせを決め、トーナメント戦方式で第 1 位から第 4 位まで各 4 名、第 5 位 4 名の順位を決定します。

ドーピング検査

本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。

また、未成年者である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。

本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動など個人的な諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合などは、ドーピング防止規則違反となる。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁などを受けることになるので留意すること。なお、検査に伴って生じた交通費や宿泊費は個人の負担とする。

日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。

大会実施要項

総 則

開催の趣旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

滋賀県で開催する第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」は「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会を目指して開催する。

実施方針

1 実施競技

(1) 正式競技（37 競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2) 公開競技（7 競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(3) デモンストラレーションスポーツ（26 競技）

インディアカ、ウォーキング、ウォーキングフットボール、小倉百人一首競技かるた、カローリング、還暦軟式野球、キンボールスポーツ・レクリエーション、里湖で地域を結ぶウォーキング、スポーツウエルネス吹矢、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ拳法、スポーツチャンバラ、スリースマイルゴルフ、スローイングビンゴ、ソフトバレーボール、ネットでポンポイ、ノルディック・ウォーク、ひこねスーパーカラム、ビリヤード、フットサル、マリンスポーツフェスティバル、ミックスバレーボール、モルック、ユニカール、ユニホック、ラジオ体操第3（初代・二代目）

(4) 特別競技（1 競技）

高等学校野球

2 会期および会場地

(1) 正式競技・特別競技（15 市、4 町：計 19 市町）

会 期	会 場 地
2025年9月28日（日） ～10月8日（水） 〔11日間〕	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、大阪府豊能郡能勢町、兵庫県三木市
2025年9月6日（土） ～9月15日（月） 〔10日間〕	大津市、長浜市、草津市 ※ 水泳、体操、バレーボール（ビーチバレーボール）競技会は上記会場地で実施
2025年9月21日（日） ～9月25日（木） 〔5日間〕	東近江市、京都府向日市 ※ 自転車（トラック・レース、ロード・レース）競技会は上記会場地で実施

(2) 公開競技（7 市：計 7 市町）

会 期	会 場 地
2025年8月23日（土） ～9月21日（日）	長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市

(3) デモンストレーションスポーツ（13 市、1 町：計 14 市町）

会 期	会 場 地
2025年4月12日（土） ～9月14日（日）	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、多賀町

(4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2025 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

3 競技方法

各競技別実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査およびアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」および別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例（TUE）の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が 18 歳未満の場合、本人の署名および親権者の署名がある同意書を所持すること。

5 参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準

選手および監督の参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第 79 回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県および年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手および監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(イ) 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(ロ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に 1 年以上在籍していること。

b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」または「定住者」に該当していること。

(ハ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ハ)b について、大学および専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理および難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手および監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）とスポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会（都道府県大会およびブロック大会を含む）において選手または監督として参加した者は、次の場合を除き、2023 年開催の特別大会または第 78 回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校を卒業した者

b 結婚または離婚に係る者

[注] a および b は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記 3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記 5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

e 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記 6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

- a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚または離婚に係る者
- c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）
[注] aからcは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。
- d JOCエリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）
- e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）
- f 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会および本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督ならびに本部役員帯同のスポーツドクターおよびアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

- (ア) 都道府県大会およびブロック大会に参加し、これを通過した者であること。
- (イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。
- (ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）
- (ウ) 勤務地
- (エ) 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校

の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2025年4月30日以前から本大会終了時（2025年10月8日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、または通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、2007年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、2007年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2025年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2010年4月2日から2011年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会および当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）および女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
種別	4 人以下	24 点	21 点	18 点	15 点	12 点	9 点	6 点	3 点
	5 人以上 7 人以下	40 点	35 点	30 点	25 点	20 点	15 点	10 点	5 点
	8 人以上	64 点	56 点	48 点	40 点	32 点	24 点	16 点	8 点
種目	—	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

〔注〕 「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は 10 点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

- (2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

- (3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表彰

- (1) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第 1 位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第 1 位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。
- (2) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第 1 位から第 8 位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各正式競技の男女総合成績第 1 位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。
- (4) 各正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第 1 位から第 8 位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (5) 各競技の各種別および各種目などの第 1 位から第 8 位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に 1 枚、さらにその都道府県名と個人名を記載したもの、または都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 参加申込方法

- (1) 参加申込

都道府県スポーツ協会会長（代表者）および競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会またはブロック大会において選抜された者および公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込みものとする。

- (2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。なお各競技別実施要項の「参加申込方法」を併せて確認すること。

- (3) 参加申込締切日

締 切 日	競 技
2025 年 8 月 20 日 (水) 【12 競技】	水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレーボール）、体操、レスリング、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
2025 年 9 月 4 日 (木) 【27 競技】	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール（6人制）、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球

(4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

ウ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。

なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

(1) 大会に参加選手団（視察員を除く）を派遣する都道府県スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区 分	負 担 金
少年の種別に参加する選手	3, 0 0 0 円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	6, 0 0 0 円

〔注〕 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金を行わない。

(2) 大会参加負担金は、都道府県スポーツ協会に取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2025 年 9 月 5 日（金）

イ 納入先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729
公益財団法人日本スポーツ協会

11 宿泊申込

大会参加者は、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

12 都道府県選手団本部役員編成

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。
 - ア 参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 20 名以内とする。
 - イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 15 名以内とする。
 - ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 10 名以内とする。
- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。
なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (4) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。
なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)および(2)による人数を上限とする。
- (6) 都道府県選手団本部役員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

13 視察員

- (1) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2026 年以降の国民スポーツ大会の開催が決定または内定している県については、青森県 100 名以内、宮崎県および長野県 60 名以内、群馬県および島根県 40 名以内とする。
- (2) 都道府県の視察員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

14 AD カードの交付

都道府県選手団、公開競技に参加する選手・監督および役員、大会役員・競技会役員および競技団体が指定した競技役員、大会主催者および競技会主催者が認めた者には AD カード（Accreditation Card）を交付する。

15 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された AD カードを携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユニフォームを着用しなければならない。

16 個人情報および肖像権に関わる取り扱い

日本スポーツ協会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会および国民スポーツ大会実施競技中央競技団体（以下「国スポ関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報および肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

(ア) 総合プログラムおよび競技別プログラムへの掲載

(イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介

(ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載

(エ) 大会関連ホームページへの掲載

(オ) 報道機関への提供

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

(ア) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が設置する記録本部を通じた公開

(イ) 国スポ関係機関・団体および報道機関等による新聞・雑誌および関連ホームページ等への掲載

(ウ) 国スポ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載

(エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝および上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国スポ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

イ 写真（写真撮影企業等）

国スポ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。

なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ 映像

国スポ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映およびインターネットによって配信されることがある。また、DVD 等に編集され、販売・配付されることがある。

(3) 対応

ア 承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者および大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17 都道府県大会およびブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

- (1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会および中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会および中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

- (2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

- (3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込み。

なお、参加は1人1競技に限る。

- (4) ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会および当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

- (5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

- (6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

- (7) 競技運営に差し支えない限り、滋賀県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会および都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会および本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、視察員ならびにその他選手団役員とする。

- (2) 大会参加の都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、日本スポーツ協会に納入する。

- (3) 納入締切日および納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県スポーツ協会へ

通知する。

19 わた SHIGA 輝く国スポの取組

(1) 環境に配慮した大会の実施

スポーツの楽しさや感動を分かち合うとともに、滋賀県に受け継がれている身の回りの生活から自然環境を考える取組を県民や企業、大会に関わるすべての参加者が実践することで、「人と人、人と地域、人と自然」の繋がりを深めることができるよう取り組む。

(2) おもてなしと滋賀の魅力発信

豊かな自然や歴史、文化、芸術、祭り、伝統芸能、特産品などの地域資源、湖上スポーツをはじめとした滋賀ならではのスポーツ環境など、滋賀の魅力を発信し、来県者が滋賀での滞在を楽しむことができるよう取り組む。

(3) 誰もが主役として輝ける取組の推進

年齢や性別、障害の有無などを問わず、誰もが一層身近にスポーツを楽しむことができる環境をつくり、誰もがボランティアや大会関連行事等に積極的に参加できる環境をつくるなど、それぞれのスタイルで「する」「みる」「支える」の体験ができる大会となるよう取り組む。

20 その他

(1) 参加申込および宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、または、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。

(2) 大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。

(3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項および同細則による。

別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

- 1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項〔国民スポーツ大会開催基準要項第 8 項第 1 号および第 10 項第 4 号（参加資格および年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
 - (1) 居住地を示す現住所
 - (2) 勤務地
 - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第 3 項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者および「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者および『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の 4 月 30 日（冬季大会は前年の 4 月 30 日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1 回につき 2 年以上連続とし、利用できる回数は 2 回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記２ 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－(1)－1－③）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記２(1)の場合は転居元、下記２(2)の場合は転居先が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体は、下記２(1)の場合は転居先、下記２(2)の場合は転居元が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号および第10項第4号（参加資格および年齢基準等）〕および別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－2)－②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容が JOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。

別記4 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第33回オリンピック競技大会（2024年・パリ）に参加した者。
- (2) 2025年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会およびブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手またはチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」または「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、または自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。
- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－③のとおりとする。

別記5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023年開催の特別大会または第78回大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2025年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者について

は、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 78 回大会または第 79 回大会に参加した者が、第 80 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度（小学校は2015年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

別記6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から当該大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023年開催の特別大会または第78回大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2024年1月1日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2025年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

〔注〕 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学して

いる実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 78 回大会または第 79 回大会に参加した者が、第 80 回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

- ＜例＞
- 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
 - 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合
 - 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2024年度から2025年度（小学校は2028年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

実施要項

- 1 期 日 2025年9月29日（月）から10月1日（水）まで（3日間）

種 別	9月29日（月）	9月30日（火）	10月1日（水）
成年男子		団 体 予 選 1 ～ 3 回 戦	団 体 決 勝 個 人 決 勝
少年男子	団 体 予 選 1 ～ 3 回 戦	団 体 決 勝 個 人 決 勝	

- 2 会 場 長浜市 県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）

- 3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子	1	3	47	188	470
少年男子	1	5	47	282	

（注）選手、監督の兼任はできない。

- 4 競技上の規程及び方法

（1） 競技規程は、公益財団法人日本相撲連盟「競技会規程」による。

（2） 各種別の選手編成は次のとおりとする。

ア 成年男子

3人制（正選手3名、予備登録選手2名）

イ 少年男子

5人制（正選手5名、予備登録選手2名）

（ただし、5人のうち総則5(1)ア(イ)に該当する者は、1名までとする。）

（3） 団体戦の競技方法は次のとおりとする。

ア 団体戦は各種別とも予選3回戦を行い、勝数得点により優秀団体を決定する。

各種別の優秀団体は、16団体とする。

イ 団体決勝は、優秀団体によりトーナメント戦方式で優勝を決定する。

ウ 各種別とも第3位決定戦は行わうが、第5位から第8位までの決定戦は行わない。

（4） 個人戦の競技方法は次のとおりとする。

ア 種別ごとに、各種別の団体予選の全勝者をもって抽選を行い、トーナメント戦方式で優勝を決定する。

イ 各種別とも第3位決定戦は行わうが、第5位から第8位までの決定戦は行わない。

- 5 予選方法

各都道府県連盟は、都道府県大会を実施し、種別ごとに本大会に出場する代表を決定する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 監督及び選手は、公益財団法人日本相撲連盟会員登録規程に基づき、会員登録をしている者及び国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認相撲コーチ 1、公認相撲コーチ 2 のいずれかの資格を有する者とする。
- (3) 参加種別は都道府県大会及び本大会を通じて 1 種別とする。

7 総合成績決定方法

総合成績（天皇杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子	1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位(4 チーム)7.5 点の競技得点を与える。
少 年 男 子	1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位(4 チーム)12.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に 10 点を与える。

8 表 彰

- (1) 総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別（団体戦）の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までに、賞状を授与する。
- (4) 各種別（個人戦）の第 1 位から第 5 位（4 選手）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025 年 8 月 20 日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督変更は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した予備登録選手との交代に限り認める。

ア 提出期日 監督会議まで

イ 提出先

- (ア) 〒169-0073 東京都新宿区百人町一丁目 15 番 20 号
公益財団法人日本相撲連盟
TEL 03-3368-2211 FAX 03-3368-0440

- (イ) 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2番1号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
MAIL kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp
- (ウ) 〒526-0066 滋賀県長浜市大島町37番地
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局
(長浜市市民協働部国スポ・障スポ大会推進室 競技運営第一係)
TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702
MAIL nagahama2025@city.nagahama.lg.jp

※ なお、(イ)(ウ)については、原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、必ずその都道府県の標識及び段位章をつけること。
- (2) 各監督（特に少年男子の監督）は、選手の健康管理その他について十分配慮すること。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2025年8月22日（金） 午後2時
場 所 公益財団法人日本相撲連盟
〒169-0073 東京都新宿区百人町一丁目15番20号
TEL 03-3368-2211 FAX 03-3368-0440

(2) 審判・監督会議

日 時 2025年9月28日（日） 午後5時
場 所 長浜文化芸術会館 大ホール
〒526-0066 長浜市大島町37番地
TEL 0749-63-7400 FAX 0749-63-7401

(3) 総合表彰式

日 時 2025年10月1日（水） 正午
場 所 県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）
〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1320番地
TEL 0749-64-0808 FAX 0749-62-2006

競

技

競 技 日 程

会 議 名	日 時	会 場
審判・監督会議	9月28日（日） 17時00分	長浜文化芸術会館 大ホール （滋賀県長浜市大島町37番地）

長 浜 市	県民共済 ドーム長浜	月 日	日 程	時 間
		第1日目 9月29日 （月）	開会行事	9:00 ～ 9:25
			少年男子 団体予選第1回戦	9:40 ～ 12:05
			少年男子 団体予選第2回戦	12:05 ～ 14:30
			少年男子 団体予選第3回戦	14:30 ～ 16:55
			少年男子 団体予選同点決勝戦	16:55 ～ 17:35
			<第1日目 競技終了宣言>	17:40
			少年男子 団体決勝・個人決勝トーナメント戦抽選	17:40 ～
長 浜 市	県民共済 ドーム長浜	第2日目 9月30日 （火）	<第2日目 競技開始宣言>	9:00
			少年男子 団体決勝トーナメント戦	9:00 ～ 11:20
			少年男子 個人決勝トーナメント戦	11:35 ～ 12:50
			少年男子 表彰式	13:00 ～ 13:20
			成年男子 団体予選第1回戦	13:30 ～ 15:20
			成年男子 団体予選第2回戦	15:20 ～ 17:10
			成年男子 団体予選第3回戦	17:10 ～ 19:00
			成年男子 団体予選同点決勝戦	19:00 ～ 19:25
			<第2日目 競技終了宣言>	19:30
			成年男子 団体決勝・個人決勝トーナメント戦抽選	19:30 ～
		第3日目 10月1日 （水）	<第3日目 競技開始宣言>	9:00
			成年男子 団体決勝トーナメント戦	9:00 ～ 10:30
			成年男子 個人決勝トーナメント戦	10:35 ～ 11:20
			成年男子 表彰式	11:35 ～ 11:55
			総合表彰式	12:00 ～ 12:30

総合表彰式	10月1日（水）	12時00分	県民共済ドーム長浜
-------	----------	--------	-----------

競技会場	県民共済ドーム長浜（〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1320番地 電話：0749-64-0808）		
------	--	--	--

都道府県別参加人員

都 道 府 県 名	少 年 男 子		成 年 男 子	
	監 督	選 手	監 督	選 手
北 海 道	1	5	1	3
青 森 県	1	5	1	3
岩 手 県	1	5	1	3
宮 城 県	1	5	1	3
秋 田 県	1	5	1	3
山 形 県	1	5	1	3
福 島 県	1	5	1	3
茨 城 県	1	5	1	3
栃 木 県	1	5	1	3
群 馬 県	1	5	1	3
埼 玉 県	1	5	1	3
千 葉 県	1	5	1	3
東 京 都	1	5	1	3
神 奈 川 県	1	5	1	3
山 梨 県	1	5	1	3
新 潟 県	1	5	1	3
長 野 県	1	5	1	3
富 山 県	1	5	1	3
石 川 県	1	5	1	3
福 井 県	1	5	1	3
静 岡 県	1	5	1	3
愛 知 県	1	5	1	3
三 重 県	1	5	1	3
岐 阜 県	1	5	1	3
滋 賀 県	1	5	1	3
京 都 府	1	5	1	3
大 阪 府	1	5	1	3
兵 庫 県	1	5	1	3
奈 良 県	0	0	1	3
和 歌 山 県	1	5	1	3
鳥 取 県	1	5	1	3
島 根 県	1	4	1	3
岡 山 県	1	5	1	3
広 島 県	1	5	1	3
山 口 県	1	5	1	3
香 川 県	1	5	1	3
徳 島 県	1	5	1	3
愛 媛 県	1	5	1	3
高 知 県	1	5	1	3
福 岡 県	1	5	1	3
佐 賀 県	1	5	1	3
長 崎 県	1	5	1	3
熊 本 県	1	5	1	3
大 分 県	1	5	1	3
宮 崎 県	1	5	1	3
鹿 児 島 県	1	5	1	3
沖 縄 県	1	5	1	3

相撲競技の見方

日本の国技として

相撲は、わが国において古くから行われた競技で、江戸時代には勸進相撲にまで発展し、歴史的に伝統ある「日本の国技」として、また一方、いわゆる大相撲として親しまれ、今日に至っています。

大相撲の人気は、ややもすれば「見る相撲」にかたよらせ、あるいはアマチュアスポーツ精神を損なう危惧なしとしません。アマチュア相撲は決して大相撲の真似でないことを、深く認識したいものです。

公益財団法人日本相撲連盟は、アマチュア相撲界の中核となり、スポーツ精神の涵養と相撲の普及、体位の向上に一貫して努力しています。

フェアな心と立ち会い

相撲は「礼に始まり、礼に終わる」競技だと言われます。選手が土俵だまりで整列して交わす立礼、競技開始の「ちりちょうず」の礼、競技を終えたあと交わす立礼と「勝ち名乗り」、審判員が交代するつど整列して交わす立礼など相撲独特のものであり、礼儀正しく行うことをフェアな心の表現として、選手も役員も体得していなければなりません。

選手が身につける「まわし」は、心構えを象徴するものとして、所定の方法できつく締めるよう指導しています。これもフェアな心を示すものです。

相撲の勝負は「立ち合いできまる」と、よく言われますが、立ち合いの大切さを強調しています。

選手双方に平等な条件で競技させることが原則であり、そのための立ち合いでなければなりません。「心」「技」「体」のすべてを充実させて、激しい気力で立ち会うことを理想としています。

この立ち合いについて、公益財団法人日本相撲連盟は令和6年4月に改正した「審判規程」で、つぎのように規定しました。

「選手双方が両手を同時に付き静止した後、『引きますよ』『ハッケヨイ』の掛け声により行う」この規定に従って、平等な条件で競技することが、フェアな心をあらわすことにもなります。

勝負の判定

競技における審判の公正な判定は、選手のフェアな敢闘と相まって、競技を明確にする基本です。

公益財団法人日本相撲連盟は、「競技会規程」とともに「審判規程」や「土俵規程」を設けて、その規程するところにより、競技会を開き、運営に当たります。

また「公認審判員規定」の定めにより、審判員を認定し、選ばれた公認審判員が競技の審判に当たり、勝負を判定します。

勝負の判定は、主審が行いますが、さらに一層の公正を期するため4名の副審を配して主審を補佐し、審判長がこれを統括します。

選手は審判員の判定には絶対に服さなければなりません。また、当該審判員以外のいかなる人も、異議や疑義の申し立てをすることを許されません。

[MEMO]

[illegible]

第 1 日 目
9 月 2 9 日 (月)

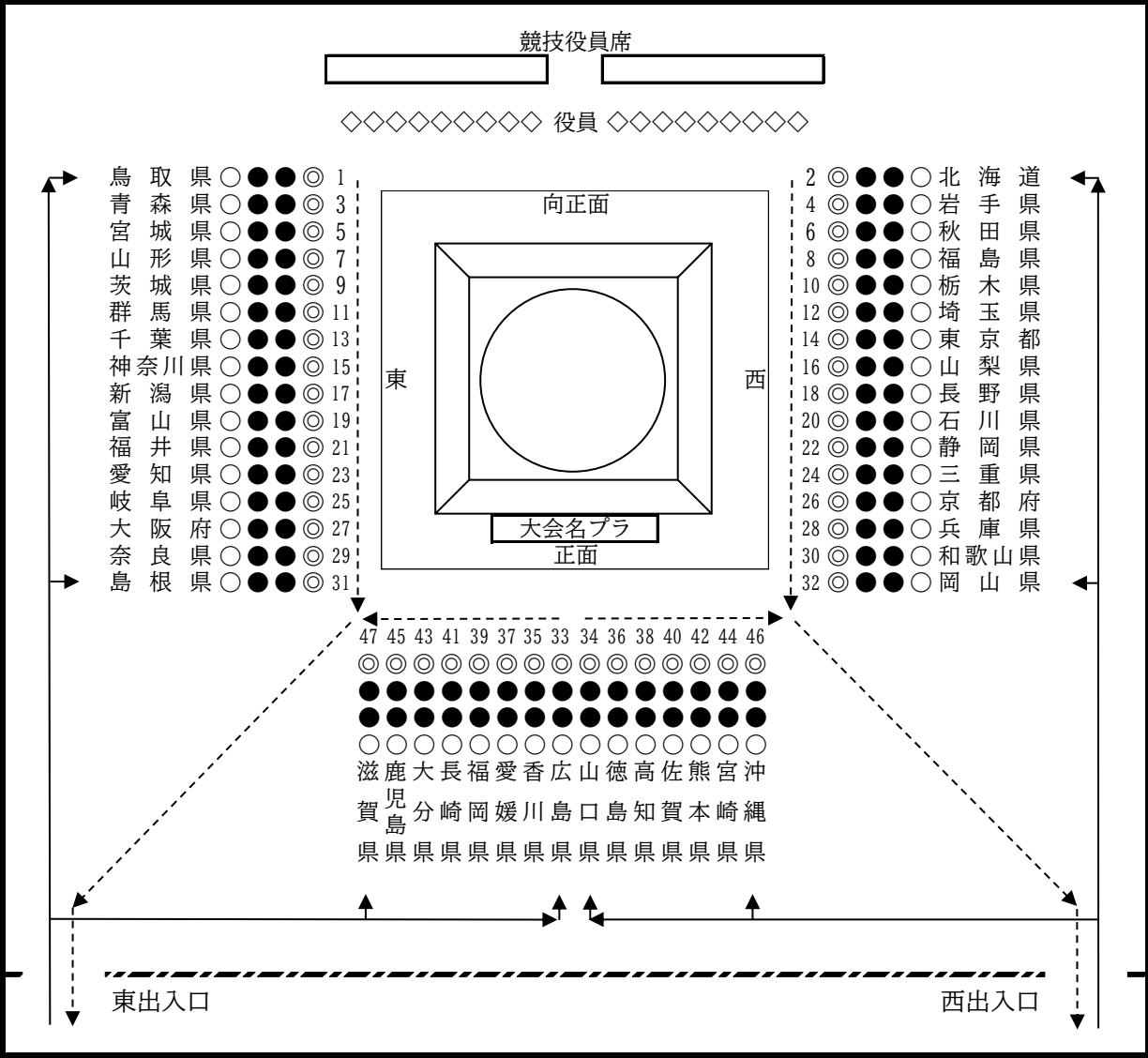
開 会 行 事

9月29日（月） 9時00分

次 第	
〔役員・選手団整列〕 1. 開式通告 2. 競技開始宣言 競技会 委員長 木 崎 智 久 3. 国旗儀礼、国歌斉唱 4. 大会旗・連盟旗・県旗・市旗儀礼、「若い力」斉唱 5. 大会会長トロフィー返還 前回競技会総合優勝 鳥取県	6. 競技会会長あいさつ （公財）日本相撲連盟 会長 豊 田 章 男 7. 歓迎のことば わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会 会長（長浜市長） 浅 見 宣 義 滋賀県相撲連盟 会長 八 田 憲 児 8. 閉式通告 〔役員・選手団退場〕

選 手 団 配 置 概 要 図

※ 各都道府県 監督（2名）・選手（8名）



【凡 例】 プラカード ◎ 監督 ● 選手 ○ 入場経路 → 退場経路 ---->
※ プラカードは先頭の監督が持つ。

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在 学 校 名 等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手 番号	備考
									1	2	3		
北海道	杉原 健伸	先鋒	濱 野 涼	北海道大野農業高等学校	15		174	90				1 - 1	
		二陣	赤 石 海	北海道函館水産高等学校	15		178	130				1 - 2	
		中堅	藤 本 元 気	北海道大野農業高等学校	15		170	73				1 - 3	
		副将	鈴 木 一二三	北海道大野農業高等学校	17	2	175	95				1 - 4	
		大将	牧 野 大 樹	北海道函館水産高等学校	16	初	177	150				1 - 5	
		選手	佐 藤 悠 人	北海道函館水産高等学校	16	初	164	58				1 - 6	
		選手	外 崎 藍 聖	北海道函館水産高等学校	16		162	71				1 - 7	
青森県	長谷川 将臣	先鋒	小笠原 広 祐	青森県立三本木農業恵拓高等学校	16	初	180	115				2 - 1	
		二陣	須々田 蒼 天	青森県立弘前実業高等学校	15	初	167	96				2 - 2	
		中堅	藤 田 倅 榮	青森県立弘前実業高等学校	15	初	175	124				2 - 3	
		副将	三 浦 孝 太	青森県立三本木農業恵拓高等学校	17	初	183	103				2 - 4	
		大将	奈 良 悠 真	青森県立三本木農業恵拓高等学校	16		173	120				2 - 5	
		選手	岡 崎 良太郎	青森県立三本木農業恵拓高等学校	17	初	168	125				2 - 6	
		選手	三 浦 惺 侑	青森県立弘前実業高等学校	15	初	169	115				2 - 7	
岩手県	鈴木 裕介	先鋒	安ヶ平 琉 真	岩手県立盛岡農業高等学校	16		165	75				3 - 1	
		二陣	工 藤 琉 誠	岩手県立平舘高等学校	17	初	170	105				3 - 2	
		中堅	武 田 明 馬	岩手県立平舘高等学校	16		170	125				3 - 3	
		副将	武 田 昇 馬	岩手県立平舘高等学校	16	初	171	130				3 - 4	
		大将	佐々木 勇 吾	岩手県立平舘高等学校	17		181	110				3 - 5	
		選手	山 口 晃 誠	岩手県立盛岡農業高等学校	16		167	85				3 - 6	
		選手											
宮城県	松野 靖広	先鋒	遠 藤 健太郎	宮城県農業高等学校	17		167	115				4 - 1	
		二陣	佐々木 蓮 斗	宮城県農業高等学校	16		186	99				4 - 2	
		中堅	千 葉 優 弥	加美農業高等学校	17	初	170	70				4 - 3	
		副将	北 條 篤 生	加美農業高等学校	15		175	105				4 - 4	
		大将	富 田 陸 斗	加美農業高等学校	16	初	167	90				4 - 5	
		選手	熊 谷 収	加美農業高等学校	15		174	65				4 - 6	
		選手	紺 野 祐 介	小牛田農林高等学校	17		170	98				4 - 7	
秋田県	小林 晃	先鋒	石 川 晟	秋田県立金足農業高等学校	16	2	173	105				5 - 1	
		二陣	石 川 神 羽	秋田県立金足農業高等学校	17	2	176	130				5 - 2	
		中堅	岸 野 公 祐	秋田県立秋田北鷹高等学校	16	初	183	115				5 - 3	
		副将	長 岐 征 馬	秋田県立秋田北鷹高等学校	16	初	177	97				5 - 4	
		大将	伊 藤 綱 大	秋田県立金足農業高等学校	17	3	171	97				5 - 5	
		選手	和 田 聖 翔	秋田県立秋田北鷹高等学校	16		177	130				5 - 6	
		選手	仲 條 峻太郎	秋田県立金足農業高等学校	16	初	164	93				5 - 7	
山形県	泉山 史	先鋒	樋 口 大 和	山形県立新庄神室産業高等学校	15		175	115				6 - 1	
		二陣	今 川 令 羅	山形県立加茂水産高等学校	15		172	130				6 - 2	
		中堅	板 垣 成	山形県立加茂水産高等学校	17	初	168	65				6 - 3	
		副将	沼 澤 利 珠	山形県立新庄神室産業高等学校	15		161	62				6 - 4	
		大将	星 川 怜 紅	山形県立新庄南高等学校金山校	17		175	125				6 - 5	
		選手											
		選手											

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在学学校名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
福島県	市原孝行	先鋒	菊田流雅	日本大学東北高等学校	17	初	176	140				7 - 1	
		二陣	佐藤光汰朗	日本大学東北高等学校	17	初	170	70				7 - 2	
		中堅	蓮沼一聖	学校法人松韻学園福島高等学校	17		175	110				7 - 3	
		副将	五十嵐涼馬	福島県立会津農林高等学校	17	初	172	98				7 - 4	
		大将	清野勇翔	学校法人松韻学園福島高等学校	17		174	130				7 - 5	
		選手	石川湮玖	学校法人松韻学園福島高等学校	16	初	172	110				7 - 6	
		選手	大竹緋奈多	福島県立会津農林高等学校	16	初	175	102				7 - 7	
茨城県	山本紳童	先鋒	清水毅史	茨城県立水戸農業高等学校	17		178	120				8 - 1	
		二陣	今井望夢	東洋大学附属牛久高等学校	16		180	100				8 - 2	
		中堅	谷川太志郎	東洋大学附属牛久高等学校	17		172	138				8 - 3	
		副将	秦大士	東洋大学附属牛久高等学校	16		180	100				8 - 4	
		大将	磯田天音	東洋大学附属牛久高等学校	17		170	107				8 - 5	
		選手	真家叶翔	東洋大学附属牛久高等学校	15		175	140				8 - 6	
		選手	山野邊玲優	東洋大学附属牛久高等学校	15		165	65				8 - 7	
栃木県	後藤剛	先鋒	石川大凱	栃木県立矢板高等学校	16	初	182	115				9 - 1	
		二陣	横山颯	栃木県立黒羽高等学校	17		176	170				9 - 2	
		中堅	深澤真咲斗	栃木県立黒羽高等学校	15		178	135				9 - 3	
		副将	廣瀬權都	栃木県立矢板高等学校	16	初	168	78				9 - 4	
		大将	高橋安滋	栃木県立黒羽高等学校	16		170	100				9 - 5	
		選手	星日々希	栃木県立黒羽高等学校	17		170	95				9 - 6	
		選手											
群馬県	村上良太	先鋒	吉田浩大	明照学園樹徳高等学校	16		175	75				10 - 1	
		二陣	里見成彦	明照学園樹徳高等学校	17	初	175	120				10 - 2	
		中堅	石川陽斗	明照学園樹徳高等学校	16		165	95				10 - 3	
		副将	丸橋翼	明照学園樹徳高等学校	17	初	180	105				10 - 4	
		大将	松田興征	明照学園樹徳高等学校	16		175	120				10 - 5	
		選手	大木智暖	明照学園樹徳高等学校	15		165	120				10 - 6	
		選手	大石悠生	明照学園樹徳高等学校	17		170	75				10 - 7	
埼玉県	矢島健一	先鋒	田宮愛喜	埼玉栄高等学校	16	初	176	138				11 - 1	
		二陣	垣添玄空	埼玉栄高等学校	17		181	109				11 - 2	
		中堅	奥田蒼真	埼玉栄高等学校	17	初	175	120				11 - 3	
		副将	竹澤光	埼玉栄高等学校	16		178	118				11 - 4	
		大将	永松慧悟	埼玉栄高等学校	16	初	183	110				11 - 5	
		選手	田原煌輝	埼玉栄高等学校	16		183	145				11 - 6	
		選手	末川敦喜	埼玉栄高等学校	15		197	108				11 - 7	
千葉県	角田昌	先鋒	浦山将瑛	拓殖大学紅陵高等学校	17	初	180	130				12 - 1	
		二陣	澤和輝	拓殖大学紅陵高等学校	16		175	145				12 - 2	
		中堅	喜友名琉	拓殖大学紅陵高等学校	17	初	170	140				12 - 3	
		副将	鴻田匠汰	拓殖大学紅陵高等学校	16		180	130				12 - 4	
		大将	加藤丈尊	専修大学松戸高等学校	17		165	99				12 - 5	
		選手	牧鷹山	拓殖大学紅陵高等学校	15		175	120				12 - 6	
		選手	甲賀英暉	拓殖大学紅陵高等学校	16		170	105				12 - 7	

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在学学校名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
東京都	松永昭久	先鋒	宮崎 慶仁朗	東京工業高等専門学校	17	初	183	130				13 - 1	
		二陣	児玉 颯飛	目黒日本大学高等学校	17	2	178	125				13 - 2	
		中堅	甲斐田 龍馬	東京都立足立新田高等学校	17	初	191	150				13 - 3	
		副将	重田 直太郎	東京都立足立新田高等学校	17	初	177	110				13 - 4	
		大将	澤田 一輝	目黒日本大学高等学校	17		172	142				13 - 5	
		選手	横山 奏	東京都立足立新田高等学校	15		178	105				13 - 6	
		選手	瀧田 朔乃介	東京都立足立新田高等学校	17	2	182	111				13 - 7	
神奈川県	岸田光弘	先鋒	バトエルデン バトボルド	新名学園旭丘高等学校	17		175	117				14 - 1	
		二陣	吉岡 竜大	神奈川県立向の岡工業高等学校	17	2	165	115				14 - 2	
		中堅	根上 航平	新名学園旭丘高等学校	17		178	135				14 - 3	
		副将	太田 力月	神奈川県立向の岡工業高等学校	16		170	98				14 - 4	
		大将	木村 弥雲	神奈川県立向の岡工業高等学校	16		167	115				14 - 5	
		選手	小貫 一心	神奈川県立向の岡工業高等学校	16		177	126				14 - 6	
		選手	平野 埜明斗	神奈川県立向の岡工業高等学校	17		176	110				14 - 7	
山梨県	重森誠市	先鋒	金子 聖	山梨県立都留興譲館高等学校	17	初	175	79				15 - 1	
		二陣	天野 雄策	山梨県立甲府工業高等学校	16		182	99				15 - 2	
		中堅	土方 蓮志	山梨県立都留興譲館高等学校	16		170	123				15 - 3	
		副将	帯金 秀弥	山梨県立甲府工業高等学校	16		167	73				15 - 4	
		大将	中村 那偉斗	山梨県立甲府工業高等学校	17		175	140				15 - 5	
		選手	井上 瑛翔	山梨県立都留興譲館高等学校	15		175	99				15 - 6	
		選手	鈴木 雷人	山梨県立都留興譲館高等学校	15		170	95				15 - 7	
新潟県	河野大樹	先鋒	長井 良聖	新潟県立海洋高等学校	17	初	170	108				16 - 1	
		二陣	岩田 涼	新潟県立海洋高等学校	15		183	130				16 - 2	
		中堅	生越 健太	新潟県立長岡大手高等学校	15		173	75				16 - 3	
		副将	湯浅 空人	新潟県立海洋高等学校	16	初	187	165				16 - 4	
		大将	多田 福之助	新潟県立海洋高等学校	16	初	182	110				16 - 5	
		選手	山本 大吾	新潟県立海洋高等学校	17	2	184	158				16 - 6	
		選手	関谷 逞	新潟県立海洋高等学校	15	初	167	155				16 - 7	
長野県	小林雄矢	先鋒	伊藤 怜央	更級農業高等学校	15		168	100				17 - 1	
		二陣	石黒 天基	木曽青峰高等学校	15		170	78				17 - 2	
		中堅	吉本 斗羽	木曽青峰高等学校	17	初	173	115				17 - 3	
		副将	千邑 拓夢	木曽青峰高等学校	16		178	90				17 - 4	
		大将	畠山 瑛太	更級農業高等学校	17		177	82				17 - 5	
		選手	藤懸 慎多郎	木曽青峰高等学校	15		173	88				17 - 6	
		選手	矢澤 孝太郎	飯田OIDE長姫高等学校	17		166	62				17 - 7	
富山県	中山昌	先鋒	水島 礼煌	高岡向陵高等学校	17	初	180	140				18 - 1	
		二陣	三澤 賢人	高岡向陵高等学校	16	初	178	135				18 - 2	
		中堅	平河 シャアン	高岡向陵高等学校	17	初	178	125				18 - 3	
		副将	島尻 大詩	高岡向陵高等学校	17	初	172	145				18 - 4	
		大将	井畠 悠希	高岡向陵高等学校	16	初	182	145				18 - 5	
		選手	島尻 竜良	高岡向陵高等学校	16	初	172	120				18 - 6	
		選手											

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在学学校名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
石川県	徳田 哲雄	先鋒	野口 明輝	金沢市立工業高等学校	17	2	175	130				19 - 1	
		二陣	大谷 夏希	金沢市立工業高等学校	17	2	175	155				19 - 2	
		中堅	本間 侑亮	金沢市立工業高等学校	17	初	185	160				19 - 3	
		副将	井口 一太	金沢市立工業高等学校	17	2	181	145				19 - 4	
		大将	中村 颯斗	金沢学院大学附属高等学校	15		175	110				19 - 5	
		選手	新関 梓桜	金沢学院大学附属高等学校	17	初	180	125				19 - 6	
		選手	中口 陽生	金沢学院大学附属高等学校	17	初	172	110				19 - 7	
福井県	福島 祐樹	先鋒	北村 駿人	福井農林高等学校	16	初	181	111				20 - 1	
		二陣	小林 恒介	福井農林高等学校	16	初	176	101				20 - 2	
		中堅	池端 勇希	奥越明成高等学校	16	初	172	114				20 - 3	
		副将	福島 正之	福井農林高等学校	17	初	177	82				20 - 4	
		大将	藤田 璃音	福井農林高等学校	17		171	65				20 - 5	
		選手	森野 連太郎	羽水高等学校	16		187	76				20 - 6	
		選手	坂井 昌志	福井農林高等学校	15		174	58				20 - 7	
静岡県	栗原 大介	先鋒	益子 拓也	飛龍高等学校	17	2	185	165				21 - 1	
		二陣	山之内 大徳	飛龍高等学校	17		170	100				21 - 2	
		中堅	安岡 風琥	飛龍高等学校	17		166	100				21 - 3	
		副将	西尾 勇斗	飛龍高等学校	17	2	168	85				21 - 4	
		大将	岸本 一路	飛龍高等学校	17	2	173	120				21 - 5	
		選手	福里 豪志	静岡県立静岡商業高等学校	17		171	105				21 - 6	
		選手											
愛知県	板倉 将昭	先鋒	波部 仁志	南山高等学校	16		165	70				22 - 1	
		二陣	久野 聡	愛知工業大学名電高等学校	17		165	90				22 - 2	
		中堅	内藤 雷太	愛知工業大学名電高等学校	17		175	135				22 - 3	
		副将	加藤 綾真	愛知工業大学名電高等学校	15		167	100				22 - 4	
		大将	奥田 恵史	愛知工業大学名電高等学校	17		182	125				22 - 5	
		選手											
		選手											
三重県	下里 匡希	先鋒	後藤 隼斗	三重県立石薬師高等学校	17		175	150				23 - 1	
		二陣	平賀 瑛大	三重県立宇治山田商業高等学校	16	初	172	137				23 - 2	
		中堅	中西 鋭	三重県立宇治山田商業高等学校	17	初	176	150				23 - 3	
		副将	森口 義仁	三重県立宇治山田商業高等学校	15		181	118				23 - 4	
		大将	中西 章翔	三重県立宇治山田商業高等学校	17	初	176	124				23 - 5	
		選手	山本 虎雅	三重県立宇治山田商業高等学校	15		182	118				23 - 6	
		選手	谷水 壺斗	三重県立宇治山田商業高等学校	17	初	176	117				23 - 7	
岐阜県	小森 豊文	先鋒	春日井 雅大	さくら国際高等学校	16		178	117				24 - 1	
		二陣	田中 東明	岐阜県立岐阜農林高等学校	17		184	125				24 - 2	
		中堅	梅村 宗佑	岐阜県立岐阜農林高等学校	17		174	124				24 - 3	
		副将	田島 千照	岐阜県立岐阜農林高等学校	16		173	100				24 - 4	
		大将	重綱 陽翔	大垣日本大学高等学校	15		186	128				24 - 5	
		選手	奥村 裕人	岐阜市立岐阜商業高等学校	17		175	110				24 - 6	
		選手											

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在学学校名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
滋賀県	橋本拓実	先鋒	川上大知	滋賀県立長浜北高等学校	15		185	178				25 - 1	
		二陣	三橋昇也	滋賀県立長浜北星高等学校	16	初	184	170				25 - 2	
		中堅	相川蓮	滋賀県立八日市南高等学校	17	初	170	130				25 - 3	
		副将	藤本結志	滋賀県立八日市高等学校	15		175	87				25 - 4	
		大将	宮川璃桜	滋賀県立長浜農業高等学校	17		190	105				25 - 5	
		選手											
		選手											
京都府	池田明優	先鋒	和田野翔哉	京都市立日吉ヶ丘高等学校	16		174	105				26 - 1	
		二陣	井上耀	京都市立日吉ヶ丘高等学校	17	初	175	85				26 - 2	
		中堅	原田泰誠	京都市立日吉ヶ丘高等学校	15	初	180	92				26 - 3	
		副将	小林蒼空	京都市立日吉ヶ丘高等学校	17		173	80				26 - 4	
		大将	奈佐翼	京都市立日吉ヶ丘高等学校	17		180	112				26 - 5	
		選手	上田恭吾	京都市立日吉ヶ丘高等学校	17		167	65				26 - 6	
		選手	鶴 凧海	京都市立日吉ヶ丘高等学校	16		171	60				26 - 7	
大阪府	谷岡倭志郎	先鋒	松井遥海	近畿大学附属高等学校	16	2	170	100				27 - 1	
		二陣	東山勝貴	近畿大学附属高等学校	16	2	170	125				27 - 2	
		中堅	来守谷唯人	近畿大学附属高等学校	17	2	178	109				27 - 3	
		副将	松井碧星	近畿大学附属高等学校	17	2	170	136				27 - 4	
		大将	稲富央樹	近畿大学附属高等学校	17	2	172	105				27 - 5	
		選手	西尾颯太	近畿大学附属高等学校	15	初	170	99				27 - 6	
		選手	重村鴻之介	近畿大学附属高等学校	16	2	178	145				27 - 7	
兵庫県	真利順一	先鋒	上垣凜人	報徳学園高等学校	16		180	140				28 - 1	
		二陣	西田晶	報徳学園高等学校	15	初	175	110				28 - 2	
		中堅	田中彰人	報徳学園高等学校	17	2	174	141				28 - 3	
		副将	中川隆雅	報徳学園高等学校	16	初	175	120				28 - 4	
		大将	岩本岳士	報徳学園高等学校	15	初	179	137				28 - 5	
		選手	福本優太	報徳学園高等学校	17	初	173	96				28 - 6	
		選手	山村虎徹	報徳学園高等学校	15		182	115				28 - 7	
和歌山県	志村大器	先鋒	藤谷奏斗	和歌山県立箕島高等学校	16	初	170	120				30 - 1	
		二陣	延原甥真	和歌山県立箕島高等学校	16	初	170	115				30 - 2	
		中堅	橋爪楓芽	和歌山県立箕島高等学校	17		180	135				30 - 3	
		副将	井ノ上力也	和歌山県立箕島高等学校	17	初	170	100				30 - 4	
		大将	長島吏夢	和歌山県立箕島高等学校	16	初	180	155				30 - 5	
		選手	麻田遥人	和歌山県立箕島高等学校	17	3	180	120				30 - 6	
		選手	山田心太朗	和歌山県立箕島高等学校	16	初	180	135				30 - 7	
鳥取県	石浦外喜義	先鋒	片桐恭晟	鳥取城北高等学校	15		172	140				31 - 1	
		二陣	豊田倫之亮	鳥取城北高等学校	16	初	165	110				31 - 2	
		中堅	チョローンバトル サンチルガリデ	鳥取城北高等学校	16	初	195	155				31 - 3	
		副将	井上泰我	鳥取城北高等学校	17	初	190	155				31 - 4	
		大将	小林梅太	鳥取城北高等学校	17	初	190	160				31 - 5	
		選手	川崎永遠	鳥取城北高等学校	16	初	176	110				31 - 6	
		選手	富山大翔	鳥取城北高等学校	16	初	177	127				31 - 7	

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在学学校名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
島根県	竹本昇	先鋒	山崎誠心	島根県立隠岐水産高等学校	16	初	160	85				32 - 1	
		二陣	加藤朱嵐	出雲西高等学校	16		174	76				32 - 2	
		中堅	山本透吾	島根県立隠岐水産高等学校	15	初	170	85				32 - 3	
		副将	吉田大蔵	島根県立隠岐水産高等学校	15	初	170	75				32 - 4	
		大将											
		選手											
		選手											
岡山県	津村勝人	先鋒	夕川純一朗	岡山理科大学附属高校	15		180	126				33 - 1	
		二陣	酒井丈瑠	岡山理科大学附属高校	16		169	142				33 - 2	
		中堅	土橋誠羽	岡山理科大学附属高校	16	初	177	120				33 - 3	
		副将	中村晃陽	岡山理科大学附属高校	17	初	168	93				33 - 4	
		大将	後藤優日	岡山理科大学附属高校	16	初	172	79				33 - 5	
		選手	江道寺晴大	岡山県立勝山高校	17		183	135				33 - 6	
		選手	中村皇太	岡山理大附属高校	15		165	73				33 - 7	
広島県	谷崎大樹	先鋒	山崎輝真	尾道高等学校	15		177	90				34 - 1	
		二陣	村松心	近畿大学附属広島高等学校東広島校	17		178	100				34 - 2	
		中堅	進藤哲平	広島県立竹原高等学校	15		165	85				34 - 3	
		副将	西村倖智	広島県立竹原高等学校	17	初	168	83				34 - 4	
		大将	藤井琉天	尾道高等学校	16		175	87				34 - 5	
		選手	山中堅慎	広島県立竹原高等学校	17	初	170	102				34 - 6	
		選手	森岡健太	広島県立瀬戸田高等学校	16		165	95				34 - 7	
山口県	朝岡輝喜	先鋒	大木雅翔	山口県立南陽工業高等学校	15		165	95				35 - 1	
		二陣	宇都宮空星	山口県立下関北高等学校	17		170	65				35 - 2	
		中堅	中嶋誠一郎	山口県立南陽工業高等学校	16		168	97				35 - 3	
		副将	野上侑聖	山口県立下関北高等学校	17		171	60				35 - 4	
		大将	河野泰士	山口県立大津緑洋高等学校	17		169	76				35 - 5	
		選手	安田成輝	山口県立南陽工業高等学校	15		161	84				35 - 6	
		選手											
香川県	田中裕十	先鋒	野中稟太	県立農業経営高等学校	15		170	84				36 - 1	
		二陣	谷望来	県立高松南高等学校	17		168	120				36 - 2	
		中堅	佃亮弥	県立高松南高等学校	16		158	75				36 - 3	
		副将	谷澤樟大	県立高松南高等学校	17		170	78				36 - 4	
		大将	大石弦汰	県立高松南高等学校	15		172	120				36 - 5	
		選手	湯浅龍道	県立農業経営高等学校	16		176	70				36 - 6	
		選手											
徳島県	美馬弘典	先鋒	大野佑太	名西高等学校	15		170	105				37 - 1	
		二陣	石井暖人	名西高等学校	16		180	132				37 - 2	
		中堅	松原匠	名西高等学校	15		167	96				37 - 3	
		副将	長谷川奨	名西高等学校	17	初	170	117				37 - 4	
		大将	森本蒼空	名西高等学校	16		167	75				37 - 5	
		選手											
		選手											

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在学学校名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
愛媛県	鎌谷 健太郎	先鋒	渡 邊 聡一郎	愛媛県立野村高等学校	17	初	178	133				38 - 1	
		二陣	藤 野 璃 星	愛媛県立野村高等学校	17	2	165	112				38 - 2	
		中堅	兵 頭 央 脩	愛媛県立野村高等学校	16	初	176	140				38 - 3	
		副将	兵 頭 瑛 太	愛媛県立野村高等学校	16	初	180	118				38 - 4	
		大将	河 野 竜 士	愛媛県立野村高等学校	17	初	175	90				38 - 5	
		選手	岩 森 佑 太	愛媛県立宇和島水産高等学校	15		170	117				38 - 6	
		選手	三 瀬 櫻	愛媛県立野村高等学校	17		172	85				38 - 7	
高知県	村上 吉隆	先鋒	西 岡 大 悟	高知県立高知工業高等学校	17		172	98				39 - 1	
		二陣	森 川 熙 光	高知県立高知農業高等学校	16		176	92				39 - 2	
		中堅	アナンド アディテヤ	明徳義塾高等学校	16	初	172	120				39 - 3	
		副将	竹 村 蓮	高知県立高知農業高等学校	17		180	160				39 - 4	
		大将	別 役 優 樹	高知県立高知工業高等学校	16		167	93				39 - 5	
		選手	坂 本 遼	明徳義塾高等学校	17	初	158	120				39 - 6	
		選手	浜 田 美 汰	明徳義塾高等学校	15		170	108				39 - 7	
福岡県	佐伯 競	先鋒	園 田 大 空	希望が丘高等学校	17	初	178	113				40 - 1	
		二陣	小 川 雄 飛	福岡県立福岡魁誠高等学校	17	2	181	135				40 - 2	
		中堅	永 露 蓮	希望が丘高等学校	17	初	167	90				40 - 3	
		副将	古 賀 巧	希望が丘高等学校	17	初	177	110				40 - 4	
		大将	エルデネバートル デンデブドルジ	希望が丘高等学校	17	初	181	107				40 - 5	
		選手	福 田 優 聖	希望が丘高等学校	17	初	181	120				40 - 6	
		選手	小早川 賢 鋭	希望が丘高等学校	17	初	168	79				40 - 7	
佐賀県	轟木 信之介	先鋒	小 旗 颯 真	佐賀県立多久高等学校	15		168	87				41 - 1	
		二陣	熊 本 涼太郎	佐賀県立多久高等学校	17	初	173	88				41 - 2	
		中堅	岡 本 慶 飛	佐賀県立多久高等学校	16		172	140				41 - 3	
		副将	小 旗 正 宗	佐賀県立伊万里実業高等学校	17	初	173	127				41 - 4	
		大将	福 田 将 大	北 陵 高 等 学 校	17		164	68				41 - 5	
		選手	清 水 蒼 空	佐賀県立多久高等学校	15		168	67				41 - 6	
		選手											
長崎県	石山 雄太	先鋒	エゴール チュグン	長崎県立長崎鶴洋高等学校	17	初	188	168				42 - 1	
		二陣	佐 藤 青 昊	長崎県立諫早農業高等学校	17	初	176	96				42 - 2	
		中堅	大 浦 朋 晃	長崎県立諫早農業高等学校	17	初	174	98				42 - 3	
		副将	田 淵 龍 馬	長崎県立諫早農業高等学校	16	初	166	115				42 - 4	
		大将	松 口 幸 弘	長崎県立北松農業高等学校	17	初	172	98				42 - 5	
		選手	西 山 瑛 太	長崎県立長崎鶴洋高等学校	17	初	170	115				42 - 6	
		選手	薄 本 翔 平	長崎県立北松農業高等学校	16	初	174	135				42 - 7	
熊本県	早野 将史	先鋒	山 下 正 清	文 徳 高 等 学 校	17	初	173	150				43 - 1	
		二陣	伊 藤 博 英	熊本県立熊本農業高等学校	17	2	173	135				43 - 2	
		中堅	尾 川 蓮 太	熊本県立熊本農業高等学校	16	2	183	135				43 - 3	
		副将	倉 岡 優 太	熊本県立熊本農業高等学校	17	2	174	128				43 - 4	
		大将	坂 田 俊 輔	文 徳 高 等 学 校	17	初	178	130				43 - 5	
		選手	佐 藤 珀呂汎	熊本県立熊本農業高等学校	15		179	110				43 - 6	
		選手	濱 洲 叶白郎	文 徳 高 等 学 校	17	初	171	133				43 - 7	

少年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	在学学校名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
大分県	恒賀正則	先鋒	田中翔盛	大分県立中津東高等学校	17		175	145				44 - 1	
		二陣	梅木広兜	大分県立日田林工高等学校	17	初	175	140				44 - 2	
		中堅	野口勇	大分県立日田林工高等学校	16	初	175	120				44 - 3	
		副将	野島陽向	大分県立中津東高等学校	17		165	98				44 - 4	
		大将	武石龍親	大分県立日田林工高等学校	17	初	170	125				44 - 5	
		選手	宮名利昭斗	東九州龍谷高等学校	17		175	115				44 - 6	
		選手	後藤大喜	東九州龍谷高等学校	17		182	99				44 - 7	
宮崎県	堀慎太郎	先鋒	河野暁志	鵬翔高等学校	17		175	80				45 - 1	
		二陣	河野春季	鵬翔高等学校	15		164	83				45 - 2	
		中堅	永野航	県立高千穂高等学校	17		178	100				45 - 3	
		副将	本村瑠唯	鵬翔高等学校	17		166	76				45 - 4	
		大将	金丸魁成	鵬翔高等学校	16		170	118				45 - 5	
		選手											
		選手											
鹿児島県	安田貴浩	先鋒	有川空雅	鹿児島実業高等学校	16	2	172	128				46 - 1	
		二陣	泉洸慎	樟南高等学校	17	2	168	105				46 - 2	
		中堅	俵幸平	樟南高等学校	17	2	175	120				46 - 3	
		副将	菅間伝心	鹿児島実業高等学校	17	2	173	125				46 - 4	
		大将	龍山克真	鹿児島実業高等学校	16	2	171	97				46 - 5	
		選手	益山虎大	鹿児島実業高等学校	16	2	166	90				46 - 6	
		選手	井手捺貴	鹿児島実業高等学校	16	初	171	125				46 - 7	
沖縄県	小濱寿	先鋒	玉城鳳真	北部農林高等学校	15		174	95				47 - 1	
		二陣	玉城春翔	北部農林高等学校	16		172	85				47 - 2	
		中堅	前田幸之丞	中部農林高等学校	16		170	85				47 - 3	
		副将	照屋颯人	中部農林高等学校	16		180	120				47 - 4	
		大将	川田太陽	北部農林高等学校	16		173	75				47 - 5	
		選手	宮城将	中部農林高等支援学校	16		167	120				47 - 6	
		選手	玉城伝紳	中部農林高等学校	16		163	70				47 - 7	

少年男子団体予選第1回戦対戦表

(東)		(西)		(東)		(西)							
1	高知県 対 熊本県				7	香川県 対 兵庫県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	西岡大悟						山下正清	初				上垣凜人	
	森川熙光						伊藤博英	2				西田晶	初
	アナンド アディテヤ	初					尾川蓮太	2				田中彰人	2
	竹村 蓮						倉岡優太	2				中川隆雅	初
	別役優樹					坂田俊輔	初				岩本岳士	初	
2	大阪府 対 滋賀県				8	富山県 対 茨城県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	松井遥海	2					川上大知					清水毅史	
	東山勝貴	2					三橋昇也	初				今井望夢	
	来守谷唯人	2					相川 蓮	初				谷川太志郎	
	松井碧星	2					藤本結志					秦大士	
	稲富央樹	2				宮川璃桜					磯田天音		
3	山形県 対 宮崎県				9	山口県 対 秋田県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	樋口大和						河野暁志					石川 晟	2
	今川令羅						河野春季					石川神羽	2
	板垣 成	初					永野 航					岸野公祐	初
	沼澤利珠						本村瑠唯					長岐征馬	初
	星川怜紅					金丸魁成					伊藤綱大	3	
4	千葉県 対 岐阜県				10	埼玉県 対 山梨県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	浦山将瑛	初					春日井雅大					金子 聖	初
	澤和輝						田中東明					天野雄策	
	喜友名 琉	初					梅村宗佑					土方蓮志	
	鴻田匠汰						田島千照					帯金秀弥	
	加藤丈尊					重綱陽翔					中村那偉斗		
5	福岡県 対 北海道				11	愛知県 対 鹿児島県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	園田大空	初					濱野 涼					有川空雅	2
	小川雄飛	2					赤石 海					泉 洸慎	2
	永露 蓮	初					藤本元気					俵 幸平	2
	古賀 巧	初					鈴木 一二三	2				菅間伝心	2
	エルデネバトル デンデブドルジ	初				牧野大樹	初				龍山克真	2	
6	三重県 対 大分県				12	島根県 対 岩手県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	後藤隼斗						田中翔盛					安ヶ平 琉真	
	平賀瑛大	初					梅木広兜	初				工藤琉誠	初
	中西 鋭	初					野口 勇	初				武田明馬	
	森口義仁						野島陽向					武田昇馬	初
	中西章翔	初				武石龍親	初				佐々木 勇吾		

少年男子団体予選第1回戦対戦表

(東)							(西)							(東)							(西)																						
13	広島県							対							佐賀県							19	愛媛県							対							石川県						
	選手氏名			段位	勝敗	決まり手			勝敗	選手氏名			段位	選手氏名			段位	勝敗	決まり手				勝敗	選手氏名			段位																
	山 崎 輝 真									小 旗 颯 真				渡 邊 聡一郎			初							野 口 明 輝			2																
	村 松 心									熊 本 涼太郎			初	藤 野 璃 星			2							大 谷 夏 希			2																
	進 藤 哲 平									岡 本 慶 飛				兵 頭 央 脩			初							本 間 侑 亮			初																
	西 村 倅 智			初						小 旗 正 宗			初	兵 頭 瑛 太			初							井 口 一 太			2																
藤 井 琉 天									福 田 将 大				河 野 竜 士			初						中 村 颯 斗																					
14	新潟県							対							長崎県							20	福井県							対							宮城県						
	選手氏名			段位	勝敗	決まり手			勝敗	選手氏名			段位	選手氏名			段位	勝敗	決まり手				勝敗	選手氏名			段位																
	長 井 良 聖			初						エゴール チュグン			初	北 村 駿 人			初							遠 藤 健太郎																			
	岩 田 涼									佐 藤 青 昊			初	小 林 恒 介			初							佐々木 蓮 斗																			
	生 越 健 太									大 浦 朋 晃			初	池 端 勇 希			初							千 葉 優 弥			初																
	湯 浅 空 人			初						田 渕 龍 馬			初	福 島 正 之			初							北 條 篤 生																			
多 田 福之助			初						松 口 幸 弘			初	藤 田 璃 音									富 田 陸 斗			初																		
15	鳥取県							対							群馬県							21	静岡県							対							和歌山県						
	選手氏名			段位	勝敗	決まり手			勝敗	選手氏名			段位	選手氏名			段位	勝敗	決まり手				勝敗	選手氏名			段位																
	片 桐 恭 晟									吉 田 浩 大				益 子 拓 也			2							藤 谷 奏 斗			初																
	豊 田 倫之亮			初						里 見 成 彦			初	山之内 大 徳										延 原 甥 真			初																
	チョローンバトル サンチルガリデ			初						石 川 陽 斗				安 岡 風 琥										橋 爪 楓 芽																			
	井 上 泰 我			初						丸 橋 翼			初	西 尾 勇 斗			2							井ノ上 力 也			初																
小 林 梅 太			初						松 田 興 征				岸 本 一 路			2						長 島 吏 夢			初																		
16	栃木県							対							東京都							22	徳島県							対							福島県						
	選手氏名			段位	勝敗	決まり手			勝敗	選手氏名			段位	選手氏名			段位	勝敗	決まり手				勝敗	選手氏名			段位																
	石 川 大 凱			初						宮 崎 慶仁朗			初	大 野 佑 太										菊 田 流 雅			初																
	横 山 颯									児 玉 颯 飛			2	石 井 暖 人										佐 藤 光汰朗			初																
	深 澤 真咲斗									甲斐田 龍 馬			初	松 原 匠										蓮 沼 一 聖																			
	廣 瀬 權 都			初						重 田 直太郎			初	長谷川 奨			初							五十嵐 涼 馬			初																
高 橋 安 滋									澤 田 一 輝				森 本 蒼 空									清 野 勇 翔																					
17	岡山県							対							沖縄県							23	京都府							対							青森県						
	選手氏名			段位	勝敗	決まり手			勝敗	選手氏名			段位	選手氏名			段位	勝敗	決まり手				勝敗	選手氏名			段位																
	夕 川 純一朗									玉 城 鳳 真				和田野 翔 哉										小笠原 広 祐			初																
	酒 井 丈 瑠									玉 城 春 翔				井 上 耀			初							須々田 蒼 天			初																
	土 橋 誠 羽			初						前 田 幸之丞				原 田 泰 誠			初							藤 田 倅 榮			初																
	中 村 晃 陽			初						照 屋 颯 人				小 林 蒼 空										三 浦 孝 太			初																
後 藤 優 日			初						川 田 太 陽				奈 佐 翼									奈 良 悠 真																					
18	神奈川県							対							長野県																												
	選手氏名			段位	勝敗	決まり手			勝敗	選手氏名			段位																														
	バトエルデン バトボルド									伊 藤 怜 央																																	
	吉 岡 竜 大			2						石 黒 天 基																																	
	根 上 航 平									吉 本 斗 羽			初																														
	太 田 力 月									千 邑 拓 夢																																	
木 村 弥 雲									畠 山 瑛 太																																		

少年男子団体予選第2回戦対戦表

(東)		(西)				(東)		(西)					
1	高知県 対 宮崎県					7	香川県 対 秋田県						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	西岡大悟						河野暁志					石川晟	2
	森川熙光						河野春季					石川神羽	2
	アナンド アディテヤ	初					永野航					岸野公祐	初
	竹村蓮						本村瑠唯					長岐征馬	初
	別役優樹					金丸魁成					伊藤綱大	3	
2	大阪府 対 岐阜県					8	富山県 対 山梨県						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	松井遥海	2					春日井雅大					金子聖	初
	東山勝貴	2					田中東明					天野雄策	
	来守谷唯人	2					梅村宗佑					土方蓮志	
	松井碧星	2					田島千照					帯金秀弥	
	稲富央樹	2				重綱陽翔					中村那偉斗		
3	山形県 対 北海道					9	山口県 対 鹿児島県						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	樋口大和						濱野涼					有川空雅	2
	今川令羅						赤石海					泉洸慎	2
	板垣成	初					藤本元気					俵幸平	2
	沼澤利珠						鈴木一二三	2				菅間伝心	2
	星川怜紅					牧野大樹	初				龍山克真	2	
4	千葉県 対 大分県					10	埼玉県 対 岩手県						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	浦山将瑛	初					田中翔盛					安ヶ平琉真	
	澤和輝						梅木広兜	初				工藤琉誠	初
	喜友名琉	初					野口勇	初				武田明馬	
	鴻田匠汰						野島陽向					武田昇馬	初
	加藤丈尊					武石龍親	初				佐々木勇吾		
5	福岡県 対 兵庫県					11	愛知県 対 佐賀県						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	園田大空	初					上垣凜人					小旗颯真	
	小川雄飛	2					西田晶	初				熊本涼太郎	初
	永露蓮	初					田中彰人	2				岡本慶飛	
	古賀巧	初					中川隆雅	初				小旗正宗	初
	エルデネバートル デンデブルジ	初				岩本岳士	初				福田将大		
6	三重県 対 茨城県					12	島根県 対 長崎県						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	後藤隼斗						清水毅史					エゴール チュグン	初
	平賀瑛大	初					今井望夢					佐藤青晃	初
	中西鋭	初					谷川太志郎					大浦朋晃	初
	森口義仁						秦大士					田渕龍馬	初
	中西章翔	初				磯田天音					松口幸弘	初	

少年男子団体予選第2回戦対戦表

(東)						(西)						(東)						(西)													
13	広島県					対					群馬県					19	愛媛県					対					和歌山県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	山 崎 輝 真						吉 田 浩 大			渡 邊 聡一郎		初					藤 谷 奏 斗		初												
	村 松 心						里 見 成 彦		初	藤 野 璃 星		2					延 原 甥 真		初												
	進 藤 哲 平						石 川 陽 斗			兵 頭 央 脩		初					橋 爪 楓 芽														
	西 村 倅 智		初				丸 橋 翼		初	兵 頭 瑛 太		初					井ノ上 力 也		初												
藤 井 琉 天						松 田 興 征			河 野 竜 士		初				長 島 吏 夢		初														
14	新潟県					対					東京都					20	福井県					対					福島県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	長 井 良 聖		初				宮 崎 慶仁朗		初	北 村 駿 人		初					菊 田 流 雅		初												
	岩 田 涼						児 玉 颯 飛		2	小 林 恒 介		初					佐 藤 光汰朗		初												
	生 越 健 太						甲斐田 龍 馬		初	池 端 勇 希		初					蓮 沼 一 聖														
	湯 浅 空 人		初				重 田 直太郎		初	福 島 正 之		初					五十嵐 涼 馬		初												
多 田 福之助		初				澤 田 一 輝			藤 田 璃 音						清 野 勇 翔																
15	鳥取県					対					沖縄県					21	静岡県					対					青森県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	片 桐 恭 晟						玉 城 鳳 真			益 子 拓 也		2					小笠原 広 祐		初												
	豊 田 倫之亮		初				玉 城 春 翔			山之内 大 徳							須々田 蒼 天		初												
	チョローンバトル サンチルガリデ		初				前 田 幸之丞			安 岡 風 琥							藤 田 倅 榮		初												
	井 上 泰 我		初				照 屋 颯 人			西 尾 勇 斗		2					三 浦 孝 太		初												
小 林 梅 太		初				川 田 太 陽			岸 本 一 路		2				奈 良 悠 真																
16	栃木県					対					長野県					22	徳島県					対					熊本県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	石 川 大 凱		初				伊 藤 怜 央			大 野 佑 太							山 下 正 清		初												
	横 山 颯						石 黒 天 基			石 井 暖 人							伊 藤 博 英		2												
	深 澤 真咲斗						吉 本 斗 羽		初	松 原 匠							尾 川 蓮 太		2												
	廣 瀬 權 都		初				千 邑 拓 夢			長谷川 奨		初					倉 岡 優 太		2												
高 橋 安 滋						畠 山 瑛 太			森 本 蒼 空						坂 田 俊 輔		初														
17	岡山県					対					石川県					23	京都府					対					滋賀県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	夕 川 純一朗						野 口 明 輝		2	和田野 翔 哉							川 上 大 知														
	酒 井 丈 瑠						大 谷 夏 希		2	井 上 耀		初					三 橋 昇 也		初												
	土 橋 誠 羽		初				本 間 侑 亮		初	原 田 泰 誠		初					相 川 蓮		初												
	中 村 晃 陽		初				井 口 一 太		2	小 林 蒼 空							藤 本 結 志														
後 藤 優 日		初				中 村 颯 斗			奈 佐 翼						宮 川 璃 桜																
18	神奈川県					対					宮城県																				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位																						
	バトエルデン バトボルド						遠 藤 健太郎																								
	吉 岡 竜 大		2				佐々木 蓮 斗																								
	根 上 航 平						千 葉 優 弥		初																						
	太 田 力 月						北 條 篤 生																								
木 村 弥 雲						富 田 陸 斗		初																							

少年男子団体予選第3回戦対戦表

(東)		(西)		(東)		(西)							
1	高知県 対 北海道				7	香川県 対 鹿児島県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	西岡大悟						濱野涼					有川空雅	2
	森川熙光						赤石海					泉洸慎	2
	アナンド アディテヤ	初					藤本元氣					俵幸平	2
	竹村蓮						鈴木一二三	2				菅間伝心	2
別役優樹					牧野大樹	初					龍山克真	2	
2	大阪府 対 大分県				8	富山県 対 岩手県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	松井遥海	2					田中翔盛					安ヶ平琉真	
	東山勝貴	2					梅木広兜	初				工藤琉誠	初
	来守谷唯人	2					野口勇	初				武田明馬	
	松井碧星	2					野島陽向					武田昇馬	初
稲富央樹	2				武石龍親	初				佐々木勇吾			
3	山形県 対 兵庫県				9	山口県 対 佐賀県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	樋口大和						上垣凜人					小旗颯真	
	今川令羅						西田晶	初				熊本涼太郎	初
	板垣成	初					田中彰人	2				岡本慶飛	
	沼澤利珠						中川隆雅	初				小旗正宗	初
星川怜紅					岩本岳士	初				福田将大			
4	千葉県 対 茨城県				10	埼玉県 対 長崎県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	浦山将瑛	初					清水毅史					エゴール チュグン	初
	澤和輝						今井望夢					佐藤青昊	初
	喜友名琉	初					谷川太志郎					大浦朋晃	初
	鴻田匠汰						秦大士					田渕龍馬	初
加藤丈尊					磯田天音					松口幸弘	初		
5	福岡県 対 秋田県				11	愛知県 対 群馬県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	園田大空	初					石川晟	2				吉田浩大	
	小川雄飛	2					石川神羽	2				里見成彦	初
	永露蓮	初					岸野公祐	初				石川陽斗	
	古賀巧	初					長岐征馬	初				丸橋翼	初
エルデネバートル デンデブドルジ	初				伊藤綱大	3				松田興征			
6	三重県 対 山梨県				12	島根県 対 東京都							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	後藤隼斗						金子聖	初				宮崎慶仁朗	初
	平賀瑛大	初					天野雄策					児玉颯飛	2
	中西鋭	初					土方蓮志					甲斐田龍馬	初
	森口義仁						帯金秀弥					重田直太郎	初
中西章翔	初				中村那偉斗					澤田一輝			

少年男子団体予選第3回戦対戦表

(東)						(西)						(東)						(西)													
13	広島県					対					沖縄県					19	愛媛県					対					青森県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	山 崎 輝 真						玉 城 鳳 真			渡 邊 聡一郎		初					小笠原 広 祐		初												
	村 松 心						玉 城 春 翔			藤 野 璃 星		2					須々田 蒼 天		初												
	進 藤 哲 平						前 田 幸之丞			兵 頭 央 脩		初					藤 田 倅 榮		初												
	西 村 倅 智		初				照 屋 颯 人			兵 頭 瑛 太		初					三 浦 孝 太		初												
藤 井 琉 天						川 田 太 陽			河 野 竜 士		初				奈 良 悠 真																
14	新潟県					対					長野県					20	福井県					対					熊本県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	長 井 良 聖		初				伊 藤 怜 央			北 村 駿 人		初					山 下 正 清		初												
	岩 田 涼						石 黒 天 基			小 林 恒 介		初					伊 藤 博 英		2												
	生 越 健 太						吉 本 斗 羽		初	池 端 勇 希		初					尾 川 蓮 太		2												
	湯 浅 空 人		初				千 邑 拓 夢			福 島 正 之		初					倉 岡 優 太		2												
多 田 福之助		初				畠 山 瑛 太			藤 田 璃 音						坂 田 俊 輔		初														
15	鳥取県					対					石川県					21	静岡県					対					滋賀県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	片 桐 恭 晟						野 口 明 輝		2	益 子 拓 也		2					川 上 大 知														
	豊 田 倫之亮		初				大 谷 夏 希		2	山之内 大 徳							三 橋 昇 也		初												
	チヨローンバトル サンチルガリデ		初				本 間 侑 亮		初	安 岡 風 琥							相 川 蓮		初												
	井 上 泰 我		初				井 口 一 太		2	西 尾 勇 斗		2					藤 本 結 志														
小 林 梅 太		初				中 村 颯 斗			岸 本 一 路		2				宮 川 璃 桜																
16	栃木県					対					宮城県					22	徳島県					対					宮崎県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	石 川 大 凱		初				遠 藤 健太郎			大 野 佑 太							河 野 暁 志														
	横 山 颯						佐々木 蓮 斗			石 井 暖 人							河 野 春 季														
	深 澤 真咲斗						千 葉 優 弥		初	松 原 匠							永 野 航														
	廣 瀬 權 都		初				北 條 篤 生			長谷川 奨		初					本 村 瑠 唯														
高 橋 安 滋						富 田 陸 斗		初	森 本 蒼 空						金 丸 魁 成																
17	岡山県					対					和歌山県					23	京都府					対					岐阜県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名		段位												
	夕 川 純一朗						藤 谷 奏 斗		初	和田野 翔 哉							春日井 雅 大														
	酒 井 丈 瑠						延 原 甥 真		初	井 上 耀		初					田 中 東 明														
	土 橋 誠 羽		初				橋 爪 楓 芽			原 田 泰 誠		初					梅 村 宗 佑														
	中 村 晃 陽		初				井ノ上 力 也		初	小 林 蒼 空							田 島 千 照														
後 藤 優 日		初				長 島 吏 夢		初	奈 佐 翼						重 綱 陽 翔																
18	神奈川県					対					福島県																				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位																						
	バトエルデン バトボルド						菊 田 流 雅		初																						
	吉 岡 竜 大		2				佐 藤 光汰朗		初																						
	根 上 航 平						蓮 沼 一 聖																								
	太 田 力 月						五十嵐 涼 馬		初																						
木 村 弥 雲						清 野 勇 翔																									

少年男子団体予選勝数得点表

都道府県名	得点			勝数	得点計	順位	都道府県名	得点			勝数	得点計	順位
	1	2	3					1	2	3			
1 北海道							25 滋賀県						
2 青森県							26 京都府						
3 岩手県							27 大阪府						
4 宮城県							28 兵庫県						
5 秋田県							29 奈良県						
6 山形県							30 和歌山県						
7 福島県							31 鳥取県						
8 茨城県							32 島根県						
9 栃木県							33 岡山県						
10 群馬県							34 広島県						
11 埼玉県							35 山口県						
12 千葉県							36 香川県						
13 東京都							37 徳島県						
14 神奈川県							38 愛媛県						
15 山梨県							39 高知県						
16 新潟県							40 福岡県						
17 長野県							41 佐賀県						
18 富山県							42 長崎県						
19 石川県							43 熊本県						
20 福井県							44 大分県						
21 静岡県							45 宮崎県						
22 愛知県							46 鹿児島県						
23 三重県							47 沖縄県						
24 岐阜県													

団体決勝トーナメント戦進出都道府県実績表

勝数	得点	都道府県名						
3勝	15点							
	14点							
	13点							
	12点							
	11点							
	10点							
	9点							
2勝	12点							
	11点							
	10点							
	9点							
	8点							
	7点							
	6点							

少年男子団体予選同点決勝戦対戦表

		(東)		(西)				(東)		(西)					
1	対							7	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
2	対							8	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
3	対							9	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
4	対							10	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
5	対							11	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
6	対							12	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位

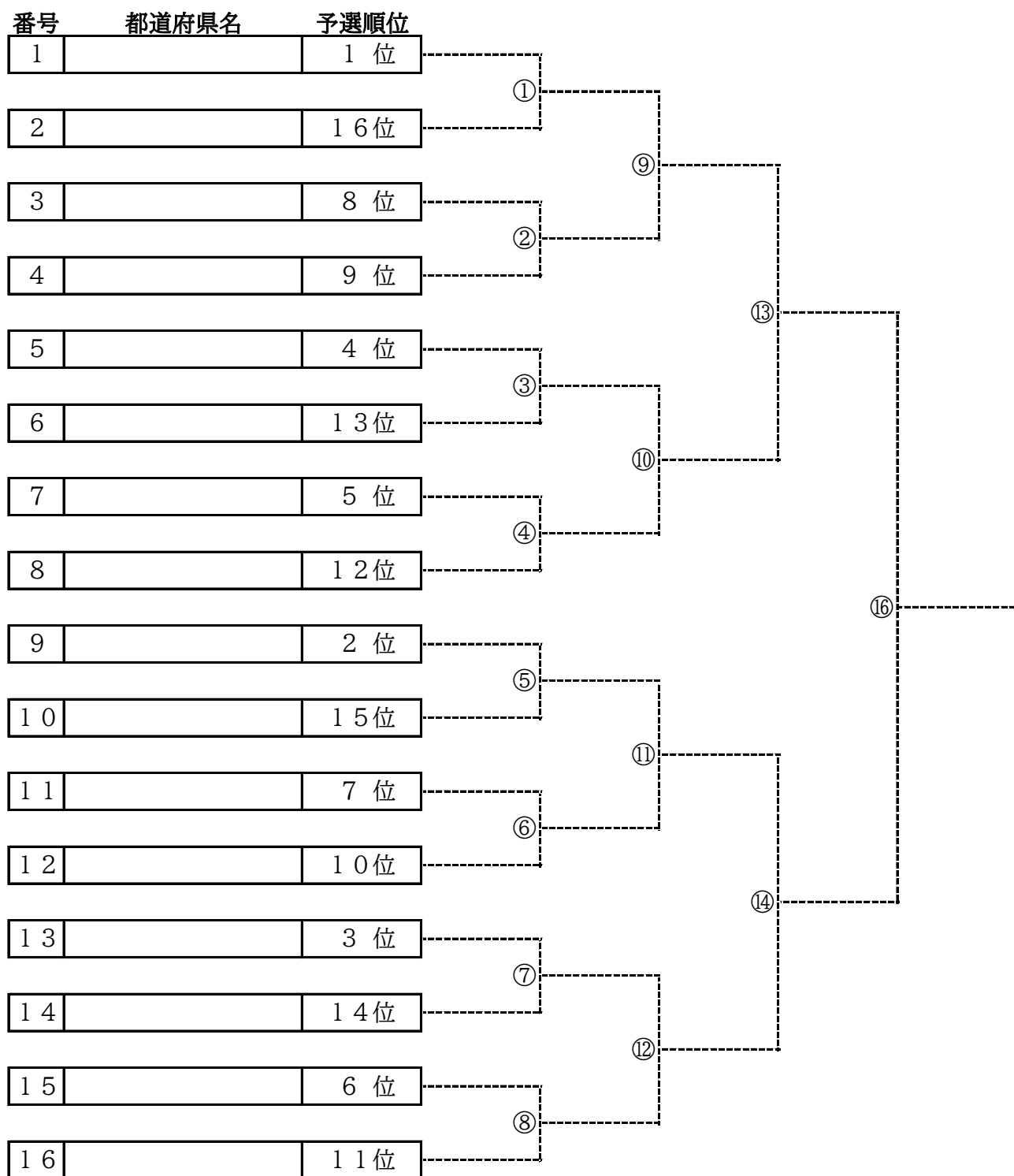
[MEMO]

[illegible]

第 2 日 目
9 月 3 0 日 (火)

少年男子団体決勝トーナメント戦組合せ表

※抽選終了後の組合せ表を貼付けして下さい。



第3位決定戦

第1位	
第2位	
第3位	
第4位	
第5位	

少年男子団体決勝トーナメント戦対戦表 (第1回戦)

(東)

(西)

第1回戦	1 ①	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	2 ②	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	3 ③	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	4 ④	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	5 ⑤	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	6 ⑥	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	7 ⑦	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	8 ⑧	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位

少年男子団体決勝トーナメント戦対戦表 (準々決勝戦～決勝戦)

(東)

(西)

準々決勝戦	1 ⑨	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	2 ⑩	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	3 ⑪	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	4 ⑫	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
準決勝戦	1 ⑬	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	2 ⑭	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
第3位決定戦 ⑮		対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
決勝戦 ⑯		対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位

少年男子個人決勝トーナメント戦組合せ表

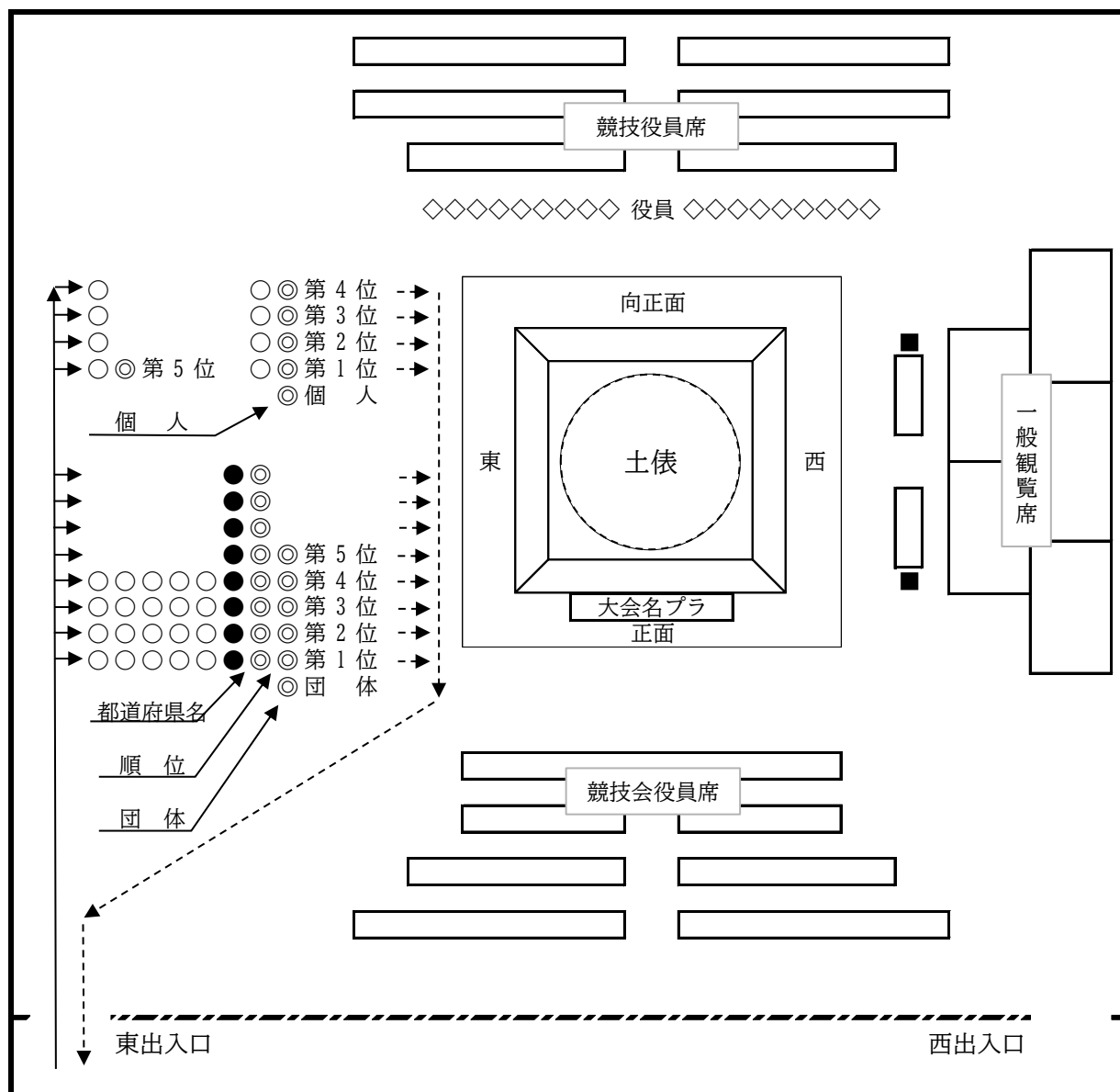
※個人戦抽選終了後、トーナメント表を貼付して下さい。

少年男子表彰式

9月30日（火）13時00分

次 第	
<p>[役員・選手団整列]</p> <p>1. 開式通告</p> <p>2. 成績発表 滋賀県相撲連盟 理事長 辻 久美仁</p> <p>3. 賞状授与 競技会 会長 豊田 章 男</p>	<p>4. 閉式通告 [選手団退場] ※選手団退場後、感謝状贈呈・名誉段位証書授与 [役員退場]</p>

選手団配置概要図



※監督は、スリッパを着用する。

【凡 例】 プラカード ◎ 監督 ● 選手 ○ 入場経路 → 退場経路 ---→

成年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	勤務先名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
北海道	白神治	先鋒	白 神 嶺 治	(株) 白 神 さ く 泉	22	3	181	155				1 - 1	
		中堅	横 尾 悠 翔	東 洋 大 学	19	3	175	152				1 - 2	
		大将	佐 藤 友 輝	安 平 町 役 場	27	4	175	110				1 - 3	
		選手	佐 藤 勇 輝	北 広 島 市 役 所	33	4	168	110				1 - 4	
		選手	東 亮 佑	日 本 大 学	20	3	172	100				1 - 5	
青森県	円子政範	先鋒	谷 内 勝 哉	青森県立名久井農業高等学校(教)	22	4	180	145				2 - 1	
		中堅	山 下 涉	むつ市立むつ中学校(教)	22	4	175	130				2 - 2	
		大将	長 内 風 道	近 畿 大 学	19	3	175	115				2 - 3	
		選手	新 保 義 也	青森県立柏木農業高等学校(教)	22	4	174	105				2 - 4	
		選手	佐 藤 駿 耶	近 畿 大 学	19	3	170	125				2 - 5	
岩手県	田澤和麻	先鋒	五十嵐 敦	盛 岡 市 役 所	36	4	188	160				3 - 1	
		中堅	田 村 勇 希	岩手県立平舘高等学校(教)	23	3	175	145				3 - 2	
		大将	長 内 龍	岩手県立気仙光陵支援学校(教)	24	4	180	145				3 - 3	
		選手	上 川 力	三 研 ソ イ ル 株 式 会 社	23	3	176	105				3 - 4	
		選手	谷 地 勇 飛	岩手県立福岡高等学校(教)	25	3	174	120				3 - 5	
宮城県	安藤拓哉	先鋒	佐 藤 綜 哉	宮城県農業高等学校(教)	22	4	174	115				4 - 1	
		中堅	後 藤 大 翔	東 京 農 業 大 学	21	3	180	135				4 - 2	
		大将	加 藤 聖 也	株式会社ミツウロコヴェッセル東北	26	4	166	88				4 - 3	
		選手	北 村 直 樹	小牛田農林高等学校(教)	30	4	175	100				4 - 4	
		選手	阿 部 凌 成	東 京 農 業 大 学	19	2	180	110				4 - 5	
秋田県	小林和成	先鋒	児 玉 優 翔	駒 澤 大 学	21	4	171	137				5 - 1	
		中堅	佐 藤 貴 規	秋 田 県 立 秋 田 北 鷹 高 等 学 校 (教)	22	3	168	115				5 - 2	
		大将	平 野 颯 人	株式会社プレステージ・インターナショナル	23	4	176	130				5 - 3	
		選手	高 垣 祐 太 郎	株式会社プレステージ・インターナショナル	27	3	178	165				5 - 4	
		選手	齋 藤 貴 仁	近 畿 大 学	21	3	170	98				5 - 5	
山形県	本間健治	先鋒	田 村 蒼 汰	大 東 文 化 大 学	18	2	178	125				6 - 1	
		中堅	阿 部 航 大	障がい者支援施設 光生園	23	2	173	78				6 - 2	
		大将	斉 藤 大 夢	息 吹 産 業	23	3	175	95				6 - 3	
		選手											
		選手											
福島県	皆川良輔	先鋒	阿 部 佑 磨	駒 澤 大 学	19	3	185	180				7 - 1	
		中堅	斎 藤 健	株 式 会 社 東 邦 銀 行	32	4	184	130				7 - 2	
		大将	薄 勇 樹	福島県立会津農林高等学校(教)	36	4	180	130				7 - 3	
		選手	二 瓶 顕 人	学校法人松韻学園福島高等学校(教)	39	4	180	95				7 - 4	
		選手	志 賀 秀 登	福島県立福島明成高等学校(教)	27	4	175	107				7 - 5	
茨城県	益子翔太	先鋒	仲 野 奏 人	東 洋 大 学	18	初	187	155				8 - 1	
		中堅	亀 井 颯 人	T O P P A N 株 式 会 社	23	4	173	100				8 - 2	
		大将	丹 羽 大 河	牛久市立下根中学校(教)	23	4	175	115				8 - 3	
		選手	金 子 尚 平	小美玉市立小川北義務教育学校(教)	32	4	170	115				8 - 4	
		選手	篠 崎 颯 太	東 洋 大 学	20	3	185	130				8 - 5	

成年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	勤務先名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
栃木県	益子 邦浩	先鋒	直江重虎	明治大学	19	初	177	140				9 - 1	
		中堅	西方航	栃木県立黒羽高等学校(教)	31	4	185	120				9 - 2	
		大将	益子慎太郎	栃木県立南那須特別支援学校(教)	25	3	171	97				9 - 3	
		選手	大塚風太	国士舘大学	20	初	172	133				9 - 4	
		選手	宮崎伊吹	東光タイヤ工業(株)	21		170	110				9 - 5	
群馬県	伏島 啓太	先鋒	内田龍志	専修大学	21	2	175	103				10 - 1	
		中堅	瀧啓介	(公財)群馬県スポーツ協会	27	4	175	133				10 - 2	
		大将	葛西永遠	(株)グッドワン	25	3	178	145				10 - 3	
		選手	関口健太郎	(株)グッドワン	27	4	171	90				10 - 4	
		選手	武井奏良	立教大学	21	2	165	95				10 - 5	
埼玉県	榎本 翔太	先鋒	内山翔太	日本通運株式会社	31	4	183	140				11 - 1	
		中堅	田崎正美	日本大学	19	初	175	112				11 - 2	
		大将	小山内力樹	日本通運株式会社	30	4	180	155				11 - 3	
		選手	小笠原将吏	(株)小笠原組	34	4	173	125				11 - 4	
		選手											
千葉県	山本 勇吾	先鋒	三上大輝	日本通運株式会社	22	4	193	151				12 - 1	
		中堅	成川力哉	拓殖大学	19	2	185	117				12 - 2	
		大将	松永ジョージ	自営	23	3	182	155				12 - 3	
		選手	角田雄佑	株式会社エーワン	23	3	176	108				12 - 4	
		選手	斉藤榛	拓殖大学	19	2	177	91				12 - 5	
東京都	満留 久摩	先鋒	鳥海真太郎	さいたま市立中島小学校(職)	31	3	178	110				13 - 1	
		中堅	橋本侑京	(株)エール	27	4	178	110				13 - 2	
		大将	横山響	日本体育大学	18	初	172	105				13 - 3	
		選手	横山司	早稲田大学	19	2	176	165				13 - 4	
		選手	衣笠秀晃	(株)TKS	26	4	173	105				13 - 5	
神奈川県	清田 英彦	先鋒	リビル クリストファー	日本体育大学	21	3	192	165				14 - 1	
		中堅	バトジャルガル ムンクジャルガル	新名学園旭丘高等学校(教)	22	3	182	180				14 - 2	
		大将	奥知久	日本体育大学(職)	22	3	175	80				14 - 3	
		選手	小原颯太	法政大学	20		180	120				14 - 4	
		選手	柿谷圭司	老後を幸せにする会	35	3	170	80				14 - 5	
山梨県	堀内 弥	先鋒	風間翔太	健康科学大学	18		175	97				15 - 1	
		中堅	小松亮太	株式会社シーシーダブル	22	4	175	140				15 - 2	
		大将	角田歩夢	ファナック株式会社	22	2	170	105				15 - 3	
		選手	遠藤大輔	有限会社浅野食品	29	初	170	120				15 - 4	
		選手	小野竜練	セコム山梨株式会社	25	初	165	110				15 - 5	
新潟県	福原 忠之	先鋒	岡田晃周	新潟県立海洋高等学校(教)	23	4	175	95				16 - 1	
		中堅	長谷川凌雅	日本体育大学	21	初	175	145				16 - 2	
		大将	寺尾拓真	糸魚川市立青海中学校(教)	24	4	181	100				16 - 3	
		選手	川邊颯太	富士建設(株)	24	4	164	96				16 - 4	
		選手											

成年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	勤務先名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
長野県	横山雄大	先鋒	渡 辺 拓	ホ ク ト (株)	26	4	170	105				17 - 1	
		中堅	高 橋 透 真	東 京 農 業 大 学	21	3	175	140				17 - 2	
		大将	本 庄 優 介	ホ ク ト (株)	23	4	192	120				17 - 3	
		選手	山 内 裕 太	長 野 市 役 所	26	4	180	100				17 - 4	
		選手	北 村 優 太	東 京 農 業 大 学	20	3	178	130				17 - 5	
富山県	鈴木悦朗	先鋒	黒 川 宗一郎	富 山 県 相 撲 連 盟	33	4	190	150				18 - 1	
		中堅	岡 田 尚 也	富 山 県 相 撲 連 盟	25	4	170	110				18 - 2	
		大将	山 岸 力	東 洋 大 学	20	3	171	97				18 - 3	
		選手	八 嶋 凱 登	富 山 県 相 撲 連 盟	22	4	167	110				18 - 4	
		選手	上 田 将 平	富 山 県 相 撲 連 盟	35	4	176	125				18 - 5	
石川県	山上慈明	先鋒	池 田 俊	(株) ソ デ ィ ッ ク	23	4	185	135				19 - 1	
		中堅	篠 侑 磨	金 沢 学 院 大 学	20	3	172	115				19 - 2	
		大将	三 輪 隼 斗	(株) ソ デ ィ ッ ク	30	4	175	110				19 - 3	
		選手	森 田 陽 彦	金 沢 学 院 大 学	20	3	178	136				19 - 4	
		選手	土 井 敢 太	(株) ソ デ ィ ッ ク	23	4	160	105				19 - 5	
福井県	堀智行	先鋒	榎 波 将 史	目黒日本大学高等学校(教)	27	4	182	125				20 - 1	
		中堅	古 澤 大 樹	嶺北特別支援学校(職)	30	4	174	140				20 - 2	
		大将	宮 下 治 也	嶺北特別支援学校(職)	31	4	181	170				20 - 3	
		選手	武 内 楓 夢	金 沢 学 院 大 学	20	3	175	120				20 - 4	
		選手	五十嵐 司	(株) 伊 藤 電 機	25	3	167	133				20 - 5	
静岡県	福里紳太郎	先鋒	菅 原 悠 翔	東 洋 大 学	20	3	182	175				21 - 1	
		中堅	宇佐見 峻 佑	クリエイト株式会社	28	4	172	110				21 - 2	
		大将	柳 川 紗 音	鹿 島 木 材 株 式 会 社	21		183	125				21 - 3	
		選手	植 松 裕 貴	株式会社クリエイティブ	29	3	171	100				21 - 4	
		選手											
愛知県	竹内大洋	先鋒	杉 本 弘 樹	日 本 体 育 大 学	20	3	191	170				22 - 1	
		中堅	藤 澤 詩 音	(株) ア イ シ ン	24	4	178	100				22 - 2	
		大将	北 野 泰 聖	(株) ア イ シ ン	23	4	173	105				22 - 3	
		選手	岡 田 祐 輔	(株) ア イ シ ン	31	4	175	105				22 - 4	
		選手											
三重県	滝田真	先鋒	竹 内 宏 晟	志 摩 市 役 所	26	4	177	130				23 - 1	
		中堅	佐 藤 崇	明 野 高 等 学 校 (教)	29	4	172	110				23 - 2	
		大将	角 田 虎 紀	東 洋 大 学	21	3	172	145				23 - 3	
		選手	大 山 蓮 斗	関 西 大 学	19	初	175	100				23 - 4	
		選手											
岐阜県	松橋良平	先鋒	篠 田 虎汰朗	明 治 大 学	19	初	172	125				24 - 1	
		中堅	松 橋 宙 也	岐阜県立郡上特別支援学校(教)	23	3	180	110				24 - 2	
		大将	田 畑 奨治郎	大 垣 市 役 所	24	4	172	110				24 - 3	
		選手	生 駒 智 之	朝 日 大 学	20	3	170	140				24 - 4	
		選手	丸 山 紘 史	岐阜県立岐阜農林高等学校(教)	26	4	180	100				24 - 5	

成年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	勤務先名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
滋賀県	小川 吉高	先鋒	北 野 龍 也	福山パーセルサービス株式会社	23	4	185	120				25 - 1	
		中堅	大 元 貴 志	豊郷町立日栄小学校(教)	32	4	175	152				25 - 2	
		大将	西 大 星	滋賀県立長浜養護学校(教)	28	4	175	115				25 - 3	
		選手	田 中 英司郎	滋賀県立長浜養護学校(教)	23	3	180	86				25 - 4	
		選手											
京都府	隼木 至	先鋒	青 山 将 志	京都府立鳥羽高等学校(教)	30	4	180	150				26 - 1	
		中堅	山 上 貴 弘	上村ガラス株式会社	21		178	100				26 - 2	
		大将	高 橋 大 和	ソニー生命保険株式会社	29	3	175	145				26 - 3	
		選手	齋 藤 藍	同志社大学	20	3	178	115				26 - 4	
		選手	小 林 翔	京都府立鳥羽高等学校(教)	22	3	175	100				26 - 5	
大阪府	辻野 智尋	先鋒	神 藤 輝	近 畿 大 学	20	3	173	130				27 - 1	
		中堅	岩 見 剛 也	間口グループ(株)	34	4	177	130				27 - 2	
		大将	城 裕 貴	間口グループ(株)	25	3	176	130				27 - 3	
		選手											
		選手											
兵庫県	江本 典隆	先鋒	井 上 雅 也	兵庫県警察	30	2	175	147				28 - 1	
		中堅	三 宅 大	有限会社興隆	23	3	178	98				28 - 2	
		大将	山 中 新 大	関西大学(職)	25	4	181	100				28 - 3	
		選手	森 本 一 帆	兵庫県相撲連盟	26	3	176	115				28 - 4	
		選手											
奈良県	研谷 博	先鋒	福 永 顕	新東工業株式会社	26	初	175	120				29 - 1	
		中堅	高 橋 龍 馬	関西学院大学	21	3	165	75				29 - 2	
		大将	狭 間 響	大 和 大 学	19	初	180	106				29 - 3	
		選手	清 水 佑 弥	株式会社KADOKAWA	29	3	169	103				29 - 4	
		選手	山 本 佳 昭	社会福祉法人ひまわり	40	4	183	112				29 - 5	
和歌山県	池田 真之	先鋒	西 出 大 毅	日 本 大 学	18	4	180	170				30 - 1	
		中堅	宮 崎 麗	和 歌 山 県 庁	26	4	176	145				30 - 2	
		大将	沢 田 日出夫	和 歌 山 県 庁	31	4	180	160				30 - 3	
		選手	富 田 元 輝	和 歌 山 県 庁	37	6	185	145				30 - 4	
		選手	富 田 有 輝	和 歌 山 県 庁	39	5	183	145				30 - 5	
鳥取県	小村 仁志	先鋒	成 田 力 道	日 本 大 学	20	2	175	160				31 - 1	
		中堅	中 島 望	日本大学(職)	29	4	195	160				31 - 2	
		大将	佐々木 耕 大	有限会社野田組	31	4	185	140				31 - 3	
		選手	西 郷 智 博	鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課	33	4	185	150				31 - 4	
		選手	木 崎 雄 也	日 本 大 学 (職)	28	4	175	130				31 - 5	
島根県	松井 雄介	先鋒	小 池 千 大	島根県立隠岐水産高等学校(教)	23	4	179	80				32 - 1	
		中堅	池 田 晃 大	隠岐の島町役場	35	5	179	90				32 - 2	
		大将	松 井 孝 弘	隠岐の島町役場	25	3	179	145				32 - 3	
		選手	田 中 太 陽	隠岐の島町役場	21		179	118				32 - 4	
		選手											

成年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	勤務先名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
岡山県	小野隆志	先鋒	國次晃輔	東洋大学	19	3	176	120				33 - 1	
		中堅	林涼太	岡山県相撲連盟	22	2	175	165				33 - 2	
		大将	小野陽介	岡山理科大学附属高校（教）	25	4	178	106				33 - 3	
		選手	恒次洸輝	（株）ナイカイーキット	30	4	173	96				33 - 4	
		選手	元座亮也	東洋大学	18	2	175	140				33 - 5	
広島県	谷崎雄貴	先鋒	長尾光真	三井金属鉱業（株）竹原製錬所	35	4	175	115				34 - 1	
		中堅	児玉亮	拓殖大学	21	3	175	145				34 - 2	
		大将	星野旭克	株式会社アイメックス	27	4	175	125				34 - 3	
		選手	谷中尚	株式会社 J-Power ビジネスサービス	29	3	174	125				34 - 4	
		選手	齋藤 芯太郎	近畿大学	19	3	175	145				34 - 5	
山口県	楊井政人	先鋒	中山修羅	山口県立豊浦総合支援学校（教）	24	3	175	120				35 - 1	
		中堅	朝岡秀太	山口県立長府高等学校（教）	31	4	168	90				35 - 2	
		大将	山口颯斗	日本体育大学	21	2	179	108				35 - 3	
		選手	須藤洸邦	下関市立豊田中学校（教）	33	3	180	155				35 - 4	
		選手											
香川県	堀井隆夫	先鋒	上原彰文	県立農業経営高等学校（教）	32	4	177	145				36 - 1	
		中堅	伊賀慎之助	日本大学	19	2	172	135				36 - 2	
		大将	横田匡加	三豊市観音寺市学校組合立三豊中学校（教）	32	4	177	145				36 - 3	
		選手	藤澤賢清	さぬき市立さぬき南中学校（教）	24	4	168	100				36 - 4	
		選手	谷澤慶大	香川県小豆総合事務所	21	2	170	90				36 - 5	
徳島県	本田隆史	先鋒	濱田啓史	（株）愛媛銀行	29	2	170	128				37 - 1	
		中堅	四宮瑠可	阿南第一中学校（教）	27	4	171	93				37 - 2	
		大将	相田和哉	大東文化大学	21	3	175	135				37 - 3	
		選手	四宮玲央	徳島トヨタ自動車（株）	22	3	170	86				37 - 4	
		選手	早瀬伊咲	大東文化大学	20	2	175	85				37 - 5	
愛媛県	上杉博賢	先鋒	福原丈一朗	東洋大学	18	2	180	130				38 - 1	
		中堅	田中大介	日本通運株式会社	27	4	185	160				38 - 2	
		大将	山口怜央	公益財団法人 正光会	26	4	175	110				38 - 3	
		選手	近平佳多朗	愛南町役場	29	4	185	105				38 - 4	
		選手	久保海心	（株）三福ホールディングス	22	3	170	110				38 - 5	
高知県	岩松辰彦	先鋒	有光一生	高知県立高知農業高等学校（教）	25	4	165	105				39 - 1	
		中堅	中村悠星	日本通運株式会社	27	4	170	135				39 - 2	
		大将	奥田史祐	東洋大学	20	3	175	125				39 - 3	
		選手	高橋新	室戸市立羽根中学校（教）	23	3	175	95				39 - 4	
		選手											
福岡県	渡邊祐二	先鋒	一ノ瀬康平	福岡県立八女工業高等学校（教）	33	5	181	150				40 - 1	
		中堅	吉見龍之介	九州スズキ販売株式会社福岡支店	33	4	172	95				40 - 2	
		大将	山崎 柊	日本体育大学	20	3	175	135				40 - 3	
		選手	伊藤拓海	法政大学	21	初	170	100				40 - 4	
		選手											

成年男子参加監督 ・ 選手一覧表

都道府県名	監督氏名	出場順位	選手氏名	勤務先名等	年齢	段位	身長 cm	体重 kg	予選成績			選手番号	備考
									1	2	3		
佐賀県	西祐輔	先鋒	田中裕隆	Team SAGA SSP	23	4	176	135				41 - 1	
		中堅	満上颯悟	日本体育大学	20	3	180	125				41 - 2	
		大将	松永周三	唐津市消防本部	30	4	176	105				41 - 3	
		選手	宮崎龍輝	株式会社アトックス	27	4	175	115				41 - 4	
		選手	豆田恭成	玄海テック株式会社	23	初	180	95				41 - 5	
長崎県	布田慎吾	先鋒	木下優希	東京農業大学	21	3	185	160				42 - 1	
		中堅	佐藤架月	長崎刑務所	22	3	175	125				42 - 2	
		大将	高橋修	長崎県立長崎鶴洋高等学校（教）	36	4	188	123				42 - 3	
		選手	田中達也	長崎県立鶴南特別支援学校（教）	36	4	180	115				42 - 4	
		選手	松園大成	長崎県立長崎鶴洋高等学校（教）	26	4	180	135				42 - 5	
熊本県	野村浩貴	先鋒	川副楓馬	早稲田大学	21	3	175	145				43 - 1	
		中堅	古川晴貴	日本通運株式会社	29	4	178	125				43 - 2	
		大将	古川貴博	文徳高等学校（教）	29	4	178	120				43 - 3	
		選手	本田豪太郎	日本大学	20	3	180	135				43 - 4	
		選手	小永佑也	社会福祉法人 五色会	32	4	180	130				43 - 5	
大分県	木下裕司	先鋒	新川大楽	フンドーキン醤油株式会社	22	3	192	180				44 - 1	
		中堅	橋本幸一	フンドーキン醤油株式会社	29	4	181	140				44 - 2	
		大将	江田基騎	大分県立日田支援学校（教）	22	初	183	135				44 - 3	
		選手	間地良太	楊志館高等学校（教）	27	3	180	120				44 - 4	
		選手	岩元優樹	大分県立日田林工高等学校（教）	24	4	177	115				44 - 5	
宮崎県	武田哲郎	先鋒	松本拓也	日向市役所	24	4	168	115				45 - 1	
		中堅	加藤順也	県立延岡星雲高等学校（教）	27	4	172	145				45 - 2	
		大将	下田大樹	宮崎県西臼杵支庁	19	3	173	103				45 - 3	
		選手	下田航樹	延岡市役所	19	3	175	105				45 - 4	
		選手											
鹿児島県	西原俊隆	先鋒	里海斗	奄美市役所	22	4	175	140				46 - 1	
		中堅	西加陽斗	日本大学	21	4	167	116				46 - 2	
		大将	谷山隆太	鹿児島県立明桜館高等学校（教）	23	4	175	135				46 - 3	
		選手	濱口颯翔	日本大学	21	4	176	145				46 - 4	
		選手	龍山和彦	瀬戸内町役場	30	4	166	100				46 - 5	
沖縄県	和宇慶忠勝	先鋒	山城将吾	沖縄縄ガス	31	4	173	130				47 - 1	
		中堅	木崎誠仁	ニッセイファシリティ	22	3	183	135				47 - 2	
		大将	新垣翔太	はなさき支援学校（職）	22	3	182	120				47 - 3	
		選手	幸地佑大	港川中学校（教）	28	4	173	95				47 - 4	
		選手	與那覇大地	日本大学	21	3	168	85				47 - 5	

成年男子団体予選第1回戦対戦表

(東)		(西)				(東)		(西)							
1	石川県 対 鳥取県					7	福井県 対 栃木県								
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		
	池 田 俊	4					成 田 力 道	2				直 江 重 虎	初		
	篠 侑 磨	3					中 島 望	4				西 方 航	4		
	三 輪 隼 斗	4				佐々木 耕 大	4				益 子 慎太郎	3			
2	奈良県 対 京都府					8	群馬県 対 宮崎県								
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		
	福 永 顕	初					青 山 将 志	4				松 本 拓 也	4		
	高 橋 龍 馬	3					山 上 貴 弘					加 藤 順 也	4		
	狭 間 響	初				高 橋 大 和	3				下 田 大 樹	3			
3	沖縄県 対 大分県					9	山口県 対 富山県								
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		
	山 城 将 吾	4					新 川 大 楽	3				黒 川 宗一郎	4		
	木 崎 誠 仁	3					橋 本 幸 一	4				岡 田 尚 也	4		
	新 垣 翔 太	3				江 田 基 騎	初				山 岸 力	3			
4	茨城県 対 青森県					10	東京都 対 鹿児島県								
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		
	仲 野 奏 人	初					谷 内 勝 哉	4				里 海 斗	4		
	亀 井 颯 人	4					山 下 渉	4				西 加 陽 斗	4		
	丹 羽 大 河	4				長 内 風 道	3				横 山 響	初	谷 山 隆 太	4	
5	滋賀県 対 佐賀県					11	静岡県 対 和歌山県								
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		
	北 野 龍 也	4					田 中 裕 隆	4				菅 原 悠 翔	3	西 出 大 毅	4
	大 元 貴 志	4					満 上 颯 悟	3				宇佐見 峻 佑	4	宮 崎 麗	4
	西 大 星	4				松 永 周 三	4				柳 川 紗 音		沢 田 日出夫	4	
6	神奈川県 対 兵庫県					12	島根県 対 岩手県								
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位		
	リビル クリストファー	3					井 上 雅 也	2				小 池 千 大	4	五十嵐 敦	4
	バトジャルガル ムンクジャルガル	3					三 宅 大	3				池 田 晃 大	5	田 村 勇 希	3
	奥 知 久	3				山 中 新 大	4				松 井 孝 弘	3	長 内 龍	4	

成年男子団体予選第1回戦対戦表

(東)

(西)

(東)

(西)

13	福岡県				対				山形県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	一ノ瀬 康 平	5				田 村 蒼 汰	2					
	吉 見 龍之介	4				阿 部 航 大	2					
	山 崎 柊	3				斉 藤 大 夢	3					
14	岐阜県				対				愛媛県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	篠 田 虎汰朗	初				福 原 丈一朗	2					
	松 橋 宙 也	3				田 中 大 介	4					
	田 畑 奨治郎	4				山 口 怜 央	4					
15	宮城県				対				長崎県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	佐 藤 綜 哉	4				木 下 優 希	3					
	後 藤 大 翔	3				佐 藤 架 月	3					
	加 藤 聖 也	4				高 橋 修	4					
16	千葉県				対				熊本県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	三 上 大 輝	4				川 副 楓 馬	3					
	成 川 力 哉	2				古 川 晴 貴	4					
	松 永 ジョージ	3				古 川 貴 博	4					
17	山梨県				対				三重県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	風 間 翔 太					竹 内 宏 晟	4					
	小 松 亮 太	4				佐 藤 崇	4					
	角 田 歩 夢	2				角 田 虎 紀	3					
18	広島県				対				高知県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	長 尾 光 真	4				有 光 一 生	4					
	児 玉 亮	3				中 村 悠 星	4					
	星 野 旭 克	4				奥 田 史 祐	3					
19	秋田県				対				長野県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	児 玉 優 翔	4				渡 辺 拓	4					
	佐 藤 貴 規	3				高 橋 透 真	3					
	平 野 颯 人	4				本 庄 優 介	4					
20	香川県				対				徳島県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	上 原 彰 文	4				瀨 田 啓 史	2					
	伊 賀 慎之助	2				四 宮 瑠 可	4					
	横 田 匡 加	4				相 田 和 哉	3					
21	北海道				対				愛知県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	白 神 嶺 治	3				杉 本 弘 樹	3					
	横 尾 悠 翔	3				藤 澤 詩 音	4					
	佐 藤 友 輝	4				北 野 泰 聖	4					
22	福島県				対				埼玉県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	阿 部 佑 磨	3				内 山 翔 太	4					
	斎 藤 健	4				田 崎 正 美	初					
	薄 勇 樹	4				小山内 力 樹	4					
23	新潟県				対				大阪府			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	岡 田 晃 周	4				神 藤 輝	3					
	長谷川 凌 雅	初				岩 見 剛 也	4					
	寺 尾 拓 真	4				城 裕 貴	3					
24	(最少得点)				対				岡山県			
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
						國 次 晃 輔	3					
						林 涼 太	2					
						小 野 陽 介	4					

成年男子団体予選第2回戦対戦表

(東)		(西)		(東)		(西)							
1	石川県 対 佐賀県				7	福井県 対 和歌山県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	池 田 俊	4					田 中 裕 隆	4				西 出 大 毅	4
	篠 侑 磨	3					満 上 颯 悟	3				宮 崎 麗	4
	三 輪 隼 斗	4				松 永 周 三	4				沢 田 日出夫	4	
2	奈良県 対 兵庫県				8	群馬県 対 岩手県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	福 永 顕	初					井 上 雅 也	2				五十嵐 敦	4
	高 橋 龍 馬	3					三 宅 大	3				田 村 勇 希	3
	狭 間 響	初				山 中 新 大	4				葛 西 永 遠	3	
3	沖縄県 対 栃木県				9	山口県 対 山形県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	山 城 将 吾	4					直 江 重 虎	初				田 村 蒼 汰	2
	木 崎 誠 仁	3					西 方 航	4				阿 部 航 大	2
	新 垣 翔 太	3				益 子 慎太郎	3				山 口 颯 斗	2	
4	茨城県 対 宮崎県				10	東京都 対 愛媛県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	仲 野 奏 人	初					松 本 拓 也	4				福 原 丈一朗	2
	亀 井 颯 人	4					加 藤 順 也	4				橋 本 侑 京	4
	丹 羽 大 河	4				下 田 大 樹	3				横 山 響	初	
5	滋賀県 対 富山県				11	静岡県 対 長崎県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	北 野 龍 也	4					黒 川 宗一郎	4				菅 原 悠 翔	3
	大 元 貴 志	4					岡 田 尚 也	4				宇佐見 峻 佑	4
	西 大 星	4				山 岸 力	3				柳 川 紗 音		
6	神奈川県 対 鹿児島県				12	島根県 対 熊本県							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手		勝敗	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
	リビル クリストファー	3					里 海 斗	4				小 池 千 大	4
	バトジャルガル ムンクジャルガル	3					西 加 陽 斗	4				池 田 晃 大	5
	奥 知 久	3				谷 山 隆 太	4				松 井 孝 弘	3	

成年男子団体予選第2回戦対戦表

(東)

(西)

(東)

(西)

13	福岡県					対		三重県					19	秋田県					対		大阪府				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位		勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位						
	一ノ瀬 康 平		5				竹 内 宏 晟		4	児 玉 優 翔		4					神 藤 輝		3						
	吉 見 龍之介		4				佐 藤 崇		4	佐 藤 貴 規		3					岩 見 剛 也		4						
	山 崎 柊		3				角 田 虎 紀		3	平 野 颯 人		4					城 裕 貴		3						
14	岐阜県					対		高知県					20	香川県					対		岡山県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位		勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位						
	篠 田 虎汰朗		初				有 光 一 生		4	上 原 彰 文		4					國 次 晃 輔		3						
	松 橋 宙 也		3				中 村 悠 星		4	伊 賀 慎之助		2					林 涼 太		2						
	田 畑 奨治郎		4				奥 田 史 祐		3	横 田 匡 加		4					小 野 陽 介		4						
15	宮城県					対		長野県					21	北海道					対		鳥取県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位		勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位						
	佐 藤 綜 哉		4				渡 辺 拓		4	白 神 嶺 治		3					成 田 力 道		2						
	後 藤 大 翔		3				高 橋 透 真		3	横 尾 悠 翔		3					中 島 望		4						
	加 藤 聖 也		4				本 庄 優 介		4	佐 藤 友 輝		4					佐々木 耕 大		4						
16	千葉県					対		徳島県					22	福島県					対		京都府				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位		勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位						
	三 上 大 輝		4				濱 田 啓 史		2	阿 部 佑 磨		3					青 山 将 志		4						
	成 川 力 哉		2				四 宮 瑠 可		4	斎 藤 健		4					山 上 貴 弘								
	松 永 ジョージ		3				相 田 和 哉		3	薄 勇 樹		4					高 橋 大 和		3						
17	山梨県					対		愛知県					23	新潟県					対		大分県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位		勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位						
	風 間 翔 太						杉 本 弘 樹		3	岡 田 晃 周		4					新 川 大 楽		3						
	小 松 亮 太		4				藤 澤 詩 音		4	長谷川 凌 雅		初					橋 本 幸 一		4						
	角 田 歩 夢		2				北 野 泰 聖		4	寺 尾 拓 真		4					江 田 基 騎		初						
18	広島県					対		埼玉県					24	(最少得点)					対		青森県				
	選手氏名		段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名		段位		勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位						
	長 尾 光 真		4				内 山 翔 太		4								谷 内 勝 哉		4						
	児 玉 亮		3				田 崎 正 美		初								山 下 渉		4						
	星 野 旭 克		4				小山内 力 樹		4								長 内 風 道		3						

成年男子団体予選第3回戦対戦表

(東)		(西)				(東)		(西)										
1	石川県 対 富山県					7	福井県 対 長崎県											
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	池 田 俊	4					黒 川 宗一郎	4				木 下 優 希	3					
	篠 侑 磨	3					岡 田 尚 也	4				佐 藤 架 月	3					
	三 輪 隼 斗	4				山 岸 力	3				宮 下 治 也	4				高 橋 修	4	
2	奈良県 対 鹿児島県					8	群馬県 対 熊本県											
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	福 永 顕	初					里 海 斗	4				川 副 楓 馬	3					
	高 橋 龍 馬	3					西 加 陽 斗	4				瀧 啓 介	4					
	狭 間 響	初				谷 山 隆 太	4				葛 西 永 遠	3				古 川 貴 博	4	
3	沖縄県 対 和歌山県					9	山口県 対 三重県											
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	山 城 将 吾	4					西 出 大 毅	4				竹 内 宏 晟	4					
	木 崎 誠 仁	3					宮 崎 麗	4				朝 岡 秀 太	4					
	新 垣 翔 太	3				沢 田 日出夫	4				山 口 颯 斗	2				角 田 虎 紀	3	
4	茨城県 対 岩手県					10	東京都 対 高知県											
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	仲 野 奏 人	初					五十嵐 敦	4				鳥 海 真太郎	3				有 光 一 生	4
	亀 井 颯 人	4					田 村 勇 希	3				橋 本 侑 京	4				中 村 悠 星	4
	丹 羽 大 河	4				長 内 龍	4				横 山 響	初				奥 田 史 祐	3	
5	滋賀県 対 山形県					11	静岡県 対 長野県											
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	北 野 龍 也	4					田 村 蒼 汰	2				菅 原 悠 翔	3				渡 辺 拓	4
	大 元 貴 志	4					阿 部 航 大	2				宇佐見 峻 佑	4				高 橋 透 真	3
	西 大 星	4				斉 藤 大 夢	3				柳 川 紗 音					本 庄 優 介	4	
6	神奈川県 対 愛媛県					12	島根県 対 徳島県											
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位					
	リビル クリストファー	3					福 原 丈一朗	2				小 池 千 大	4				濱 田 啓 史	2
	バトジャルガル ムンクジャルガル	3					田 中 大 介	4				池 田 晃 大	5				四 宮 瑠 可	4
	奥 知 久	3				山 口 怜 央	4				松 井 孝 弘	3				相 田 和 哉	3	

成年男子団体予選第3回戦対戦表

(東)

(西)

(東)

(西)

13	福岡県 対 愛知県					19	秋田県 対 大分県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	一ノ瀬 康 平	5					児 玉 優 翔	4			
	吉 見 龍之介	4					新 川 大 楽	3			
14	岐阜県 対 埼玉県					20	香川県 対 青森県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	篠 田 虎汰朗	初					上 原 彰 文	4			
	松 橋 宙 也	3					伊 賀 慎之助	2			
15	宮城県 対 大阪府					21	北海道 対 佐賀県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	佐 藤 綜 哉	4					白 神 嶺 治	3			
	後 藤 大 翔	3					横 尾 悠 翔	3			
16	千葉県 対 岡山県					22	福島県 対 兵庫県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	三 上 大 輝	4					阿 部 佑 磨	3			
	成 川 力 哉	2					斎 藤 健	4			
17	山梨県 対 鳥取県					23	新潟県 対 栃木県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	風 間 翔 太						岡 田 晃 周	4			
	小 松 亮 太	4					長谷川 凌 雅	初			
18	広島県 対 京都府					24	(最少得点) 対 宮崎県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	長 尾 光 真	4									
	児 玉 亮	3									
19	福岡県 対 愛知県					20	秋田県 対 大分県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	山 崎 柊	3					平 野 颯 人	4			
	北 野 泰 聖	4					江 田 基 騎	初			
20	岐阜県 対 埼玉県					21	北海道 対 佐賀県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	内 山 翔 太	4					田 中 裕 隆	4			
	田 崎 正 美	初					満 上 颯 悟	3			
21	宮城県 対 大阪府					22	福島県 対 兵庫県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	神 藤 輝	3					井 上 雅 也	2			
	岩 見 剛 也	4					三 宅 大	3			
22	千葉県 対 岡山県					23	新潟県 対 栃木県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	小 野 陽 介	4					寺 尾 拓 真	4			
	佐々木 耕 大	4					益 子 慎太郎	3			
23	山梨県 対 鳥取県					24	(最少得点) 対 宮崎県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	成 田 力 道	2									
	中 島 望	4									
24	広島県 対 京都府					25	(最少得点) 対 宮崎県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	青 山 将 志	4									
	山 上 貴 弘										
25	広島県 対 京都府					26	(最少得点) 対 宮崎県				
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗
	高 橋 大 和	3									

成年男子団体予選勝数得点表

都道府県名	得点			勝数	得点計	順位	都道府県名	得点			勝数	得点計	順位
	1	2	3					1	2	3			
1 北海道							25 滋賀県						
2 青森県							26 京都府						
3 岩手県							27 大阪府						
4 宮城県							28 兵庫県						
5 秋田県							29 奈良県						
6 山形県							30 和歌山県						
7 福島県							31 鳥取県						
8 茨城県							32 島根県						
9 栃木県							33 岡山県						
10 群馬県							34 広島県						
11 埼玉県							35 山口県						
12 千葉県							36 香川県						
13 東京都							37 徳島県						
14 神奈川県							38 愛媛県						
15 山梨県							39 高知県						
16 新潟県							40 福岡県						
17 長野県							41 佐賀県						
18 富山県							42 長崎県						
19 石川県							43 熊本県						
20 福井県							44 大分県						
21 静岡県							45 宮崎県						
22 愛知県							46 鹿児島県						
23 三重県							47 沖縄県						
24 岐阜県													

団体決勝トーナメント戦進出都道府県実績表

勝数	得点	都道府県名						
3勝	9点							
	8点							
	7点							
	6点							
2勝	7点							
	6点							
	5点							
	4点							

成年男子団体予選同点決勝戦対戦表

(東)		(西)		(東)		(西)									
1	対						7	対							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
2	対						8	対							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
3	対						9	対							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
4	対						10	対							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
5	対						11	対							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
6	対						12	対							
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名		段位	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位

〔 MEMO 〕

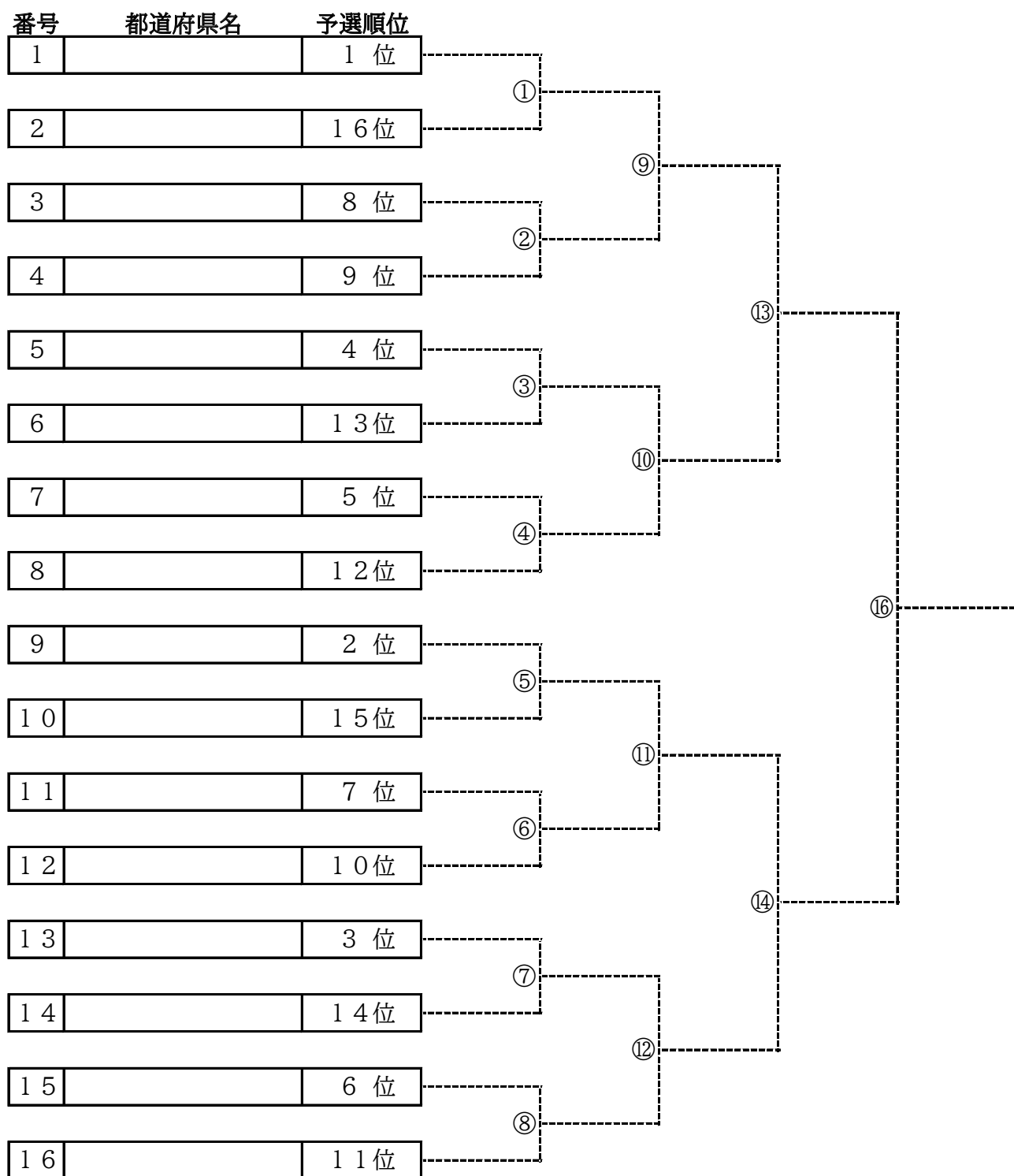
[illegible]

第 3 日 目

1 0 月 1 日 (水)

成年男子団体決勝トーナメント戦組合せ表

※抽選終了後の組合せ表を貼付けして下さい。



第3位決定戦

第1位	
第2位	
第3位	
第4位	
第5位	

成年男子団体決勝トーナメント戦対戦表 (第1回戦)

(東)

(西)

第1回戦	1 ①	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	2 ②	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	3 ③	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	4 ④	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	5 ⑤	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	6 ⑥	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	7 ⑦	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	8 ⑧	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位

成年男子団体決勝トーナメント戦対戦表 (準々決勝戦～決勝戦)

(東)

(西)

準々決勝戦	1 ⑨	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	2 ⑩	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	3 ⑪	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	4 ⑫	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
準決勝戦	1 ⑬	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
	2 ⑭	対					
		選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名 段位
第3位決定戦 ⑮	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位
決勝戦 ⑯	対						
	選手氏名	段位	勝敗	決まり手	勝敗	選手氏名	段位

成年男子個人決勝トーナメント戦組合せ表

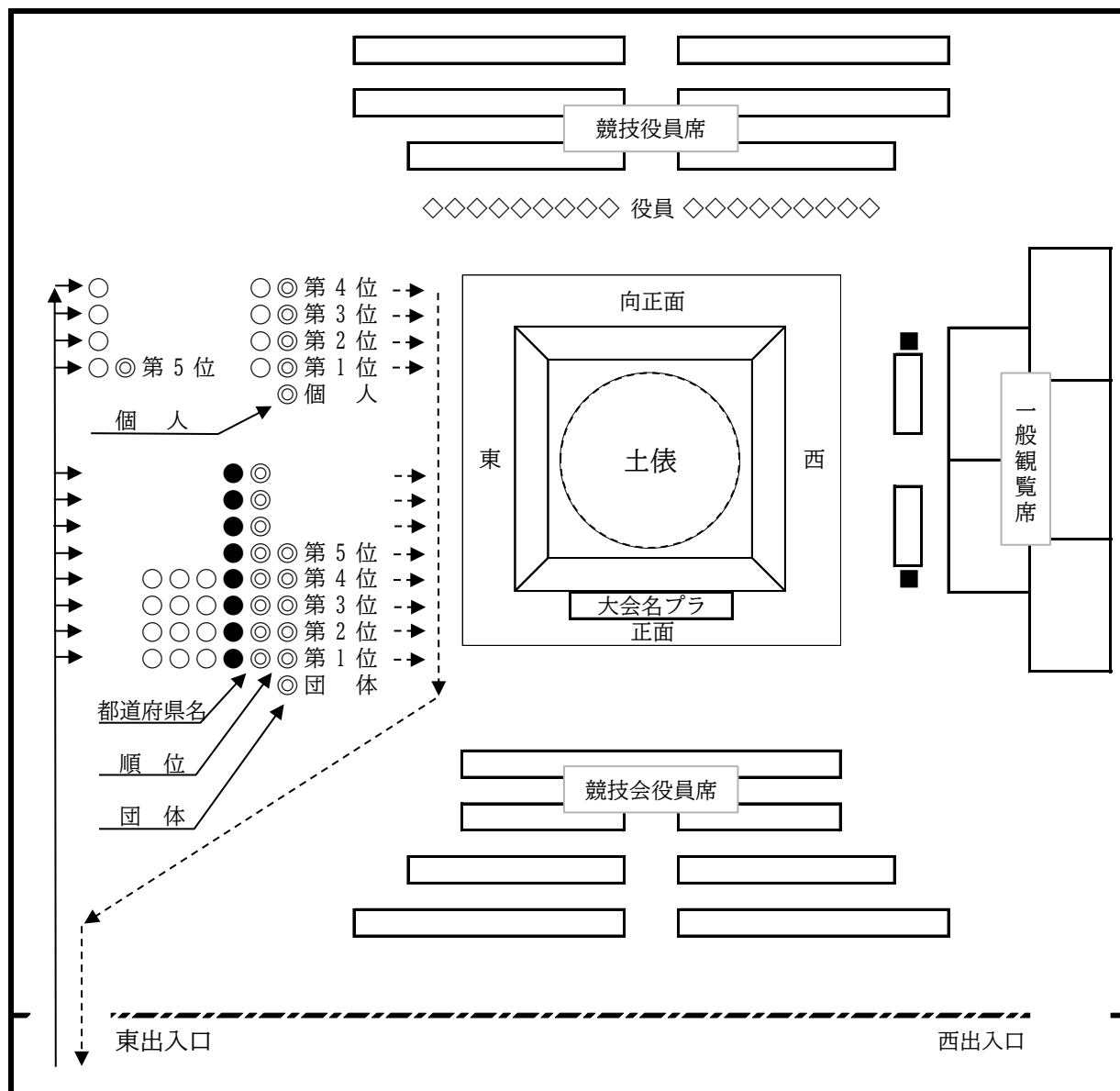
※個人戦抽選終了後、トーナメント表を貼付して下さい。

成年男子表彰式

10月1日（水）11時35分

次 第	
<p>[役員・選手団整列]</p> <p>1. 開式通告</p> <p>2. 成績発表 滋賀県相撲連盟 常任理事 野 瀬 信</p> <p>3. 賞状授与 競技会 会長 豊 田 章 男</p>	<p>4. 閉式通告 [役員・選手団退場]</p>

選手団配置概要図



※監督は、スリッパを着用する。

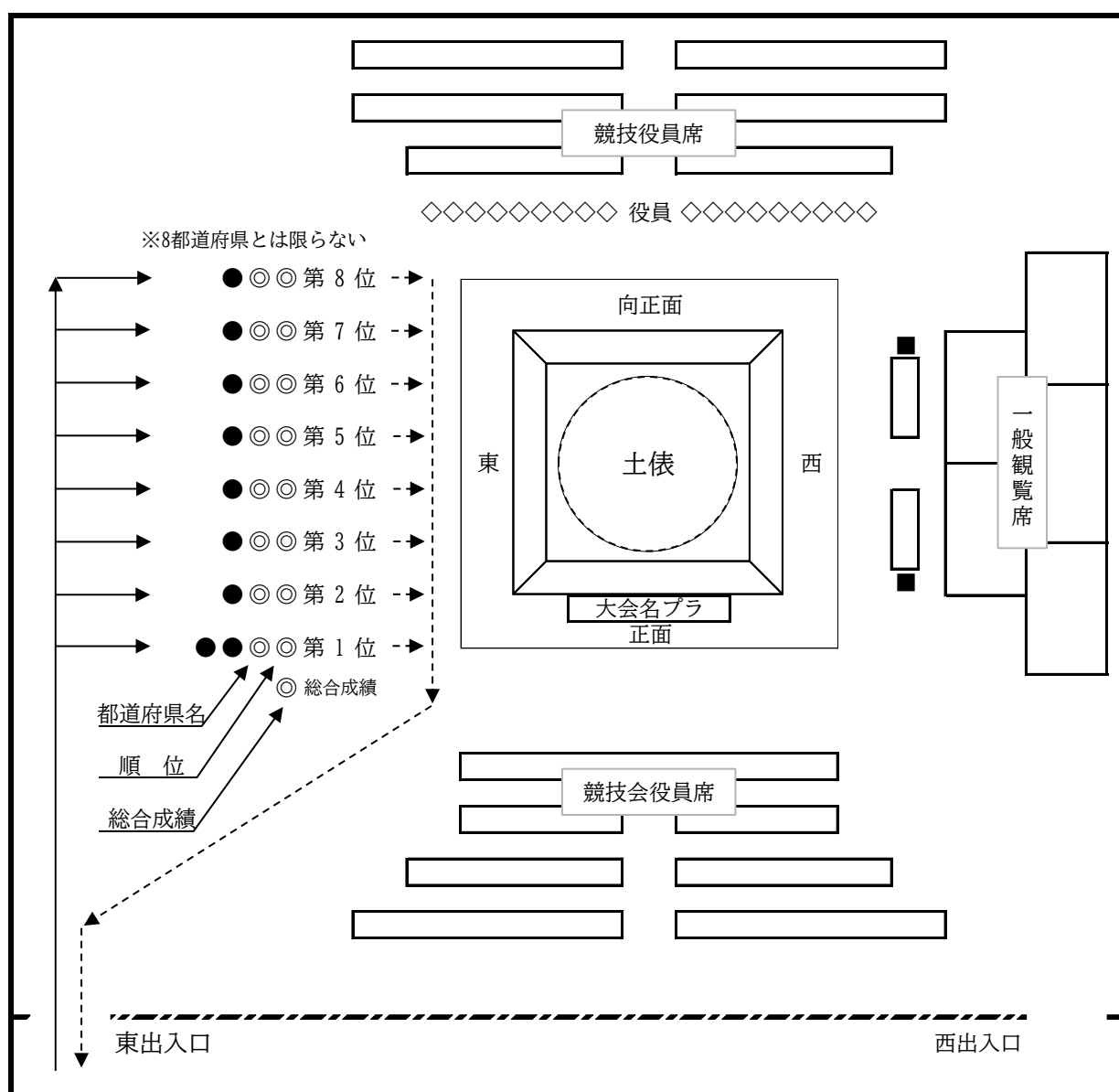
【凡 例】 プラカード ◎ 監督 ● 選手 ○ 入場経路 → 退場経路 ---→

総 合 表 彰 式

10月1日（水）12時00分

次 第	
<p>[役員・選手団整列]</p> <p>1. 開式通告</p> <p>2. 成績発表 競技会 総務委員長 木 崎 孝之助</p> <p>3. 表彰状授与 (公財)日本相撲連盟 会長 豊 田 章 男</p> <p>4. 大会会長トロフィー授与 (公財)日本相撲連盟 会長 豊 田 章 男</p> <p>5. 競技会会長あいさつ (公財)日本相撲連盟 会長 豊 田 章 男</p>	<p>6. 歓送のことば わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会 会長(長浜市長) 浅 見 宣 義</p> <p>7. 国旗儀礼、国歌斉唱</p> <p>8. 大会旗・連盟旗・県旗・市旗儀礼、「若い力」斉唱</p> <p>9. 競技会終了宣言 滋賀県相撲連盟 理事長 辻 久美仁</p> <p>10. 閉式通告 [役員・選手団退場]</p>

選 手 団 配 置 概 要 図



※監督は、スリッパを着用する。

【凡 例】 プラカード ◎ 監督 ● 選手 ○ 入場経路 → 退場経路 ---->

相撲競技成績採点方法

【総合成績決定方法】

総合成績（天皇杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

1 競技得点

天皇杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子	1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位（4チーム）各7.5点の競技得点を与える。
少 年 男 子	1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位（4チーム）各12.5点の競技得点を与える。

2 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

綜合成績（天皇杯得点）得点表

都道府県名	種別 順位・得点	少年男子		成年男子		競技得点 合計	参加得点	綜合成績 (天皇杯得点)	
		順位	競技得点	順位	競技得点			合計	順位
1	北海道								
2	青森県								
3	岩手県								
4	宮城県								
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県								
8	茨城県								
9	栃木県								
10	群馬県								
11	埼玉県								
12	千葉県								
13	東京都								
14	神奈川県								
15	山梨県								
16	新潟県								
17	長野県								
18	富山県								
19	石川県								
20	福井県								
21	静岡県								
22	愛知県								
23	三重県								
24	岐阜県								
25	滋賀県								
26	京都府								
27	大阪府								
28	兵庫県								
29	奈良県								
30	和歌山県								
31	鳥取県								
32	島根県								
33	岡山県								
34	広島県								
35	山口県								
36	香川県								
37	徳島県								
38	愛媛県								
39	高知県								
40	福岡県								
41	佐賀県								
42	長崎県								
43	熊本県								
44	大分県								
45	宮崎県								
46	鹿児島県								
47	沖縄県								

栄 光 の 記 録

これまでの競技開催地

回	年次	開催地	
1	昭21	奈良県	橿原町
2	昭22	石川県	七尾市
3	昭23	福岡県	太宰府町
			直方市
4	昭24	東京都	昭和町
5	昭25	愛知県	津島市
6	昭26	広島県	三原市
7	昭27	福島県	福島市
8	昭28	高知県	高知市
9	昭29	北海道	札幌市
10	昭30	神奈川県	川崎市
11	昭31	兵庫県	尼崎市
12	昭32	静岡県	大仁町
13	昭33	富山県	高岡市
14	昭34	東京都	靖国神社
15	昭35	熊本県	水俣市
16	昭36	秋田県	湯沢市
17	昭37	岡山県	総社市
18	昭38	山口県	長門市
19	昭39	新潟県	新潟市
20	昭40	岐阜県	八幡町
21	昭41	大分県	宇佐町
22	昭42	埼玉県	蕨市
23	昭43	福井県	大野市
24	昭44	長崎県	平戸市
25	昭45	岩手県	浄法寺町
26	昭46	和歌山県	和歌山市
27	昭47	鹿児島県	串木野市
特	昭48	沖縄県	糸満市
28	昭48	千葉県	八千代市
29	昭49	茨城県	那珂湊市
30	昭50	三重県	鳥羽市
31	昭51	佐賀県	有田町
32	昭52	青森県	十和田市
33	昭53	長野県	木曽福島町
34	昭54	宮崎県	高崎町
35	昭55	栃木県	黒羽町
36	昭56	滋賀県	日野町
37	昭57	島根県	掛合町
38	昭58	群馬県	桐生市
39	昭59	奈良県	都祁村

回	年次	開催地	
40	昭60	鳥取県	東伯町
41	昭61	山梨県	忍野村
42	昭62	沖縄県	名護市
43	昭63	京都府	京都市
44	平元	北海道	夕張市
45	平2	福岡県	志免町
46	平3	石川県	穴水町
47	平4	山形県	鶴岡市
48	平5	徳島県	石井町
49	平6	愛知県	刈谷市
50	平7	福島県	原町市
51	平8	広島県	竹原市
52	平9	大阪府	堺市
53	平10	神奈川県	三浦市
54	平11	熊本県	宇土市
55	平12	富山県	大門町
56	平13	宮城県	栗駒町
57	平14	高知県	室戸市
58	平15	静岡県	焼津市
59	平16	埼玉県	草加市
60	平17	岡山県	和気町
61	平18	兵庫県	南あわじ市
62	平19	秋田県	潟上市
63	平20	大分県	宇佐市
64	平21	新潟県	村上市
65	平22	千葉県	木更津市
66	平23	山口県	下関市
67	平24	岐阜県	郡上市
68	平25	東京都	大島町
69	平26	長崎県	平戸市
70	平27	和歌山県	和歌山市
71	平28	岩手県	八幡平市
72	平29	愛媛県	西予市
73	平30	福井県	大野市
74	令元	茨城県	土浦市
75	令2	中止	—
76	令3	中止	—
77	令4	栃木県	大田原市
特別	令5	鹿児島県	奄美市
78	令6	佐賀県	玄海町
79	令7	滋賀県	長浜市

栄光の総合成績優秀団体

回	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
1	制 度 な し				
2	東京都	大阪府	京都府	石川県	兵庫県
3	北海道	長崎県	青森県 高知県	—	新潟県
4	兵庫県	青森県	北海道	大阪府	石川県 山口県 福岡県
5	高知県	兵庫県	北海道	青森県 愛知県	—
6	北海道	福岡県	長崎県	高知県	岩手県 秋田県
7	北海道	青森県	新潟県	岩手県 愛知県	—
8	北海道	東京都	高知県	兵庫県	愛知県 和歌山県
9	兵庫県	東京都	愛知県	青森県 和歌山県	—
10	北海道	愛知県	兵庫県	石川県	福岡県
11	兵庫県	北海道	長崎県	千葉県	高知県
12	高知県	兵庫県	北海道	大阪府	愛媛県
13	東京都	福岡県	北海道	愛知県	兵庫県
14	東京都	兵庫県	秋田県	福岡県	北海道
15	福岡県	北海道	東京都	徳島県	兵庫県
16	東京都	北海道	兵庫県	秋田県 愛知県 福岡県	—
17	東京都	青森県	和歌山県	大阪府 高知県	—
18	高知県	秋田県	北海道 青森県 東京都	—	—
19	東京都	青森県	新潟県	大阪府 高知県 福岡県	—
20	高知県	兵庫県	大阪府	神奈川県	東京都 大分県
21	和歌山県	福岡県	青森県	大分県	長崎県
22	高知県	埼玉県	東京都	和歌山県 兵庫県	—
23	福岡県	福井県	青森県 愛知県	—	東京都 兵庫県 高知県 長崎県 青森県
24	高知県	宮城県	福岡県	石川県	青森県 東京都 新潟県 長崎県
25	岩手県	福岡県	和歌山県	青森県 東京都 新潟県 長崎県	—
26	和歌山県	愛知県 福岡県	—	青森県	埼玉県
27	愛知県 高知県	—	和歌山県	鹿児島県	福島県 沖縄県
28	和歌山県	高知県	千葉県	福井県	東京都
29	和歌山県	高知県	東京都	福岡県 長崎県 鹿児島県	—
30	青森県	和歌山県	愛知県	三重県	鹿児島県
31	青森県	東京都	鹿児島県	石川県 高知県	—
32	青森県	静岡県	東京都	福岡県	秋田県 和歌山県
33	青森県	和歌山県	東京都	石川県	埼玉県
34	青森県	鹿児島県	東京都	和歌山県	愛知県 高知県 福岡県

回	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
35	高知県	東京都	和歌山県	千葉県	秋田県
36	青森県	和歌山県	東京都	愛知県	千葉県
37	高知県	東京都 滋賀県	—	熊本県	鹿児島県
38	和歌山県	青森県 東京都	—	群馬県	埼玉県 石川県
39	東京都 鹿児島県	—	和歌山県	石川県	青森県
40	東京都 石川県	—	青森県 岩手県 和歌山県	—	—
41	青森県	兵庫県	千葉県 石川県	—	埼玉県 東京都
42	青森県	山梨県 和歌山県	—	熊本県 鹿児島県 沖縄県	—
43	大阪府	青森県	和歌山県 鹿児島県	—	東京都
44	青森県	和歌山県	岩手県 石川県	—	熊本県
45	東京都	青森県	京都府	千葉県 高知県	—
46	石川県	青森県	埼玉県	高知県	千葉県 東京都
47	石川県	山形県	青森県	東京都	埼玉県
48	青森県	千葉県	大阪府	徳島県	秋田県
49	愛知県	青森県	秋田県 石川県	—	京都府
50	鹿児島県	大分県	岩手県	秋田県 和歌山県	—
51	熊本県	青森県	京都府	秋田県	山形県
52	青森県	高知県 秋田県	—	岩手県	熊本県
53	青森県	熊本県	和歌山県	岩手県	鹿児島県
54	青森県	熊本県	秋田県	和歌山県	鳥取県 東京都 岩手県 埼玉県 東京都
55	大分県	鳥取県	高知県	富山県	—
56	高知県 熊本県	—	石川県	埼玉県 大分県	—
57	石川県	埼玉県	青森県 福岡県	—	熊本県 大分県
58	埼玉県	青森県	和歌山県	高知県	鹿児島県
59	青森県	埼玉県	高知県	大分県	鳥取県
60	鳥取県	熊本県	青森県	秋田県	群馬県
61	鳥取県	埼玉県	兵庫県	青森県	石川県
62	埼玉県	石川県	青森県	熊本県	兵庫県
63	石川県	鳥取県	埼玉県	茨城県	熊本県
64	石川県	鳥取県	青森県	埼玉県	京都府
65	石川県	埼玉県	新潟県	富山県	千葉県
66	鳥取県	石川県	埼玉県	和歌山県	秋田県
67	石川県	埼玉県	秋田県	千葉県	和歌山県
68	鳥取県	新潟県	石川県	青森県	熊本県
69	石川県	秋田県	鳥取県	埼玉県	長崎県
70	石川県	埼玉県	東京都	秋田県	富山県
71	愛媛県	埼玉県	青森県	福岡県	新潟県
72	熊本県	埼玉県	新潟県	愛媛県	千葉県
73	埼玉県	神奈川県	鳥取県	愛媛県	富山県
74	熊本県	鳥取県	和歌山県	静岡県	新潟県
75	—	—	—	—	—
76	—	—	—	—	—
77	鳥取県	富山県	和歌山県	埼玉県	静岡県
特	愛媛県	和歌山県	東京都	福岡県	鳥取県
78	鳥取県	和歌山県	鹿児島県	熊本県	千葉県

栄 え あ る 勝 者

種別 少年男子

第1回・第2回＝中学校、第3回～第17回＝高等学校、第18回～第29回＝高等学校男子、
第30回～＝少年男子

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位		
		第 3 位		第 3 位		
1	高 知 県 仙頭 備・武市 壽男・有光 一	秋 田 県 大 分 県	有光 一 (高 知 県)	仙頭 備 垣淵 茂男 和歌山県		
2	高 知 県 加納 一明・武市 壽男・仙頭 備	秋 田 県 北 海 道	仙頭 備 (高 知 県)	小竹 稔 高瀬 勲 北 海 道		
3	北 海 道 工藤元一郎・平 聖一・北湯口光雄	石 川 県 高 知 県	平 聖一 (北 海 道)	川口 音芳 原田 哲利 愛 媛 県 青 森 県		
4	兵 庫 県 山田 好治・嵯峨 司・小池 輝夫	北 海 道 青 森 県	大森 茂雄 (新 潟 県)	工藤元一郎 嵯峨 司 北 海 道 兵 庫 県		
5	高 知 県 澤田 俊男・前田 隆雄・武田 健一	北 海 道 和歌山県	越智 政友 (愛 媛 県)	小西富士夫 前田 隆雄 北 海 道 高 知 県		
6	北 海 道 照井 久見・山口 義明・山口 敏之	福 岡 県 高 知 県	越智 政友 (兵 庫 県)	宮川 忠助 水谷 恒夫 新 潟 県 兵 庫 県		
7	北 海 道 山口 義明・布目 豊・石黒 馨	新 潟 県 大 阪 府	福沢 尚行 (青 森 県)	釜原 憲二 布目 豊 高 知 県 北 海 道		
8	和歌山県 東 透・浜野 之・中尾 三郎	高 知 県 兵 庫 県	岡田 義行 (徳 島 県)	中尾 三郎 米沼 政雄 和歌山県 青 森 県		
9	和歌山県 堀西 久雄・浜野 之・中尾 三郎	徳 島 県 兵 庫 県	中尾 三郎 (和歌山県)	長浜 隆志 堀西 久雄 秋 田 県 和歌山県		
10	高 知 県 森本 幸雄・岡崎 嘉男・早川 紀夫	鳥 取 県 石 川 県	早川 紀夫 (高 知 県)	谷本 英喜 大塚 範 愛 媛 県 大 分 県		
11	高 知 県 島崎 正隆・横山 鉄也・早川 紀夫	兵 庫 県 北 海 道	相沢 勉 (山 形 県)	早川 紀夫 荒木 孝 高 知 県 北 海 道		
12	和歌山県 北山 中・岡本 定範・開 健次郎	高 知 県 大 阪 府	友景 通忠 (山 口 県)	平野 孝行 岡崎 憲史 徳 島 県 高 知 県		
13	愛 知 県 村田 繁元・神谷 静・近藤 正勝	高 知 県 石 川 県	近藤 正勝 (愛 知 県)	平野 孝行 入福 清志 徳 島 県 高 知 県		
14	秋 田 県 斎藤 政雄・佐々木三知夫 安田 清一・加藤 昭悦・須磨 敏雄・秋川 靖司	福 岡 県 北 海 道	大澤 康博 (石 川 県)	久末 正憲 新保 茂 北 海 道 福 岡 県		
15	東 京 都 堀口 圭一・滝沢憲太郎・高羽 基之	徳 島 県 北 海 道	宮崎 正克 (愛 知 県)	小川 広行 高見 利彦 徳 島 県 北 海 道		
16	秋 田 県 庄司 勝男・加藤 強・佐々木三知夫	北 海 道 大 阪 府	佐々木三知夫 (秋 田 県)	堀口 圭一 水谷 信也 東 京 都 愛 知 県		
17	青 森 県 三上 章夫・渋谷 正敏・穀田 忠重	和歌山県 石 川 県	渋谷 正敏 (青 森 県)	村上 義光 高羽 基之 熊 本 県 東 京 都		
18	青 森 県 渋谷 正敏・佐々木兼一・河野 敏	高 知 県 愛 知 県	輪島 博 (石 川 県)	片岡 清 亀井 博文 山 口 県 和歌山県		
19	青 森 県 佐々木兼一・田中 英壽・河野 敏	秋 田 県 高 知 県	臼井 仁志 (東 京 都)	増田 唯雄 松本 茂 北 海 道 東 京 都		
20	大 分 県 長松 和輝・野仲 功一・一瀬 哲宣	熊 本 県 青 森 県	竹内 晋岸 (愛 知 県)	山崎 国雄 内藤 繁澄 青 森 県 兵 庫 県		
21	熊 本 県 井手 雅視・高松 正博・畑中 賢二・福島 唯雄	和歌山県 青 森 県	畑中 賢二 (熊 本 県)	荒瀬 英生 川田 広幸 高 知 県 大 分 県		

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 3 位	第 1 位	第 2 位	第 3 位
22	東 京 都 小杉 正幸・蛭沢 幸一・吉田 守	高 知 県 千 葉 県	中山 国久 (高 知 県)	荒瀬 英生 高 知 県 赤嶺 俊雄 沖 縄 県		
23	兵 庫 県 福田 耕治・松沢 昭夫・田村 広一	石 川 県 愛 知 県	岸田 篤美 (高 知 県)	山中 一秀 愛 知 県 田村 広一 兵 庫 県		
24	青 森 県 市川 弘・一戸 琢哉・野村 双一	三 重 県 石 川 県	舩田 茂 (石 川 県)	竹島 末喜 高 知 県 大賀 早志 長 崎 県		
25	青 森 県 小笠原武則・三浦 武正・斎藤 正則	山 形 県 大 分 県	石川 孝志 (山 形 県)	神谷 久秀 東 京 都 小笠原武則 青 森 県		
26	兵 庫 県 川口 尚・福沢 秀樹・木村 秀人	青 森 県 山 形 県	国見須賀雄 (高 知 県)	中熊 誠一 熊 本 県 大水 茂喜 青 森 県		
27	鹿児島県 本白水一郎・花田 安・榊 憲一	愛 知 県 高 知 県	花田 安 (鹿児島県)	加藤 信一 山 形 県 谷 嗣弘 和歌山県		
28	高 知 県 国見須賀雄・浜田 隆幸・藤沢 和穂	愛 知 県 大 分 県	平野 展秀 (愛 知 県)	国見須賀雄 高 知 県 板井 圭介 大 分 県		
29	鹿児島県 花田 安・倉園 一雄・日高 六男	高 知 県 和歌山県	藤沢 和穂 (高 知 県)	浜田 隆幸 高 知 県 小谷 一美 和歌山県		
30	青 森 県 葛西二三彦・奥谷 公次 平舘 秀伸・葛西 孝彦・柴田 博喜	鹿児島県 千 葉 県	町戸 徹 (高 知 県)	葛西二三彦 青 森 県 江橋 弘一 茨 城 県		
31	青 森 県 平舘 秀伸・山崎 幸一・奥谷 公次	東 京 都 鹿児島県	山林 博之 (千 葉 県)	前田 松美 兵 庫 県 平舘 秀伸 青 森 県		
32	静 岡 県 中村 和弥・中嶋 和男・渡辺 英仁	秋 田 県 東 京 都	市ノ渡三四四 (青 森 県)	豊田 吉男 愛 知 県 北舘 敬男 岩 手 県		
33	青 森 県 田中 伸司・小野 誠・杉野森正也	石 川 県 和歌山県	井上 喜博 (東 京 都)	西原 清廉 広 島 県 杉野森正也 青 森 県		
34	青 森 県 小野 誠・長谷川正勝・倉内 恒明	鹿児島県 高 知 県	木崎孝之助 (鹿児島県)	城山 徳久 三 重 県 弓削 洋一 鹿児島県		
35	東 京 都 古賀 剛・狩野 友康 増沢 淳・下路 直・伊藤 敏・西澤 正夫	高 知 県 秋 田 県	岩本 剛 (奈 良 県)	伊藤 晋太 大 分 県 中尾 義継 熊 本 県		
36	青 森 県 柳原 清龍・葛西 安広 青山 直樹・田中 光輝・森山 祐二・渋谷 和彦	東 京 都 愛 知 県	久嶋 啓太 (和歌山県)	中尾 義継 熊 本 県 秋本 久雄 高 知 県		
37	東 京 都 鈴木 光義・橋本 洋 島崎 智一・八武崎振一・大川 和彦	鹿児島県 石 川 県	稲葉 昌一 (石 川 県)	真利 順一 兵 庫 県 赤石 高幸 青 森 県		
38	東 京 都 鈴木 光義・齋藤 一雄 橋本 洋・井上 太・八武崎振一	和歌山県 石 川 県	久嶋 啓太 (和歌山県)	齋藤 一雄 東 京 都 山田 道紀 兵 庫 県		
39	東 京 都 齋藤 一雄・井上 太 吉田 太一・山本 一馬・柴田 直樹・水梨 勝	青 森 県 鹿児島県	齋藤 一雄 (東 京 都)	林 正人 和歌山県 井上 太 東 京 都		
40	石 川 県 日吉 正・正木 透 隼木 至・松井 秀和・片岡 幸博・坂口 豊穂	青 森 県 鹿児島県	伊藤 淳 (秋 田 県)	政川 薫 千 葉 県 井上 太 東 京 都		
41	兵 庫 県 松井 博明・真利 伸 森田 章嗣・西田 崇晃・富嶋 義明・坪田 義智	東 京 都 石 川 県	伊藤 淳 (秋 田 県)	松村 賢一 東 京 都 真利 伸 兵 庫 県		
42	山 梨 県 小松 勝彦・堀内 弥 小沢 大輔・庄司 孝宏・平井 秀樹	熊 本 県 石 川 県	藤本 恵三 (東 京 都)	花田 勝 東 京 都 栗本 剛 兵 庫 県		
43	石 川 県 白崎 東洋・大澤 恵介・室谷 弘樹・池澄 孝爾	高 知 県 兵 庫 県	白崎 東洋 (石 川 県)	室谷 弘樹 石 川 県 栗本 剛 兵 庫 県		
44	熊 本 県 下田 正貴・伊藤 辰博・成松由紀夫	青 森 県 高 知 県	尾曾 武人 (茨 城 県)	加藤 耕市 東 京 都 山本 敏生 高 知 県		
45	東 京 都 加藤 耕市・谷村 竜太・中尾 浩規	高 知 県 京 都 府	柳川 信行 (高 知 県)	中尾 浩規 東 京 都 加藤 耕市 東 京 都		

回	団 体 の 部		個 人 の 部	
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位
		第 3 位		第 3 位
46	石 川 県 出島 武春・浅田 晃秀・後藤 泰一	岩 手 県 熊 本 県	出島 武春 (石 川 県)	柳川 信行 高 知 県 浅田 晃秀 石 川 県
47	石 川 県 園山 智之・梶木 崇行・五百崎 剛	埼 玉 県 鳥 取 県	中島 健朗 (熊 本 県)	沢田 明伸 青 森 県 岡本 篤 埼 玉 県
48	青 森 県 米谷 光貴・小山内貴久・對馬 竜太	埼 玉 県 東 京 都	斉藤直飛人 (埼 玉 県)	西野 豪志 埼 玉 県 田宮 啓司 鳥 取 県
49	石 川 県 五百崎 剛・岡部 新・森山 昇	兵 庫 県 青 森 県	加藤 精彦 (青 森 県)	田宮 啓司 鳥 取 県 高濱 竜郎 熊 本 県
50	石 川 県 平野 正人・岡部 新・成田 純哉	大 分 県 岩 手 県	岡部 新 (石 川 県)	福浦 勝 兵 庫 県 竹内 雅人 茨 城 県
51	山 形 県 阿部 智志・小川 貴志 若松 怜・佐藤 望・渡部 俊人	熊 本 県 秋 田 県	東井 広行 (福 島 県)	小笠原史男 青 森 県 萩野 孝生 高 知 県
52	高 知 県 井上 耕寿・中村 護 萩野 孝生・井上 兼一・池浦 亮	石 川 県 青 森 県	三好 正人 (大 阪 府)	下原三四郎 埼 玉 県 東井 広行 福 島 県
53	熊 本 県 内田 水・釘本 利典 白石 信広・谷口 正紀・吉川 晃一	静 岡 県 青 森 県	杉田 喜章 (大 阪 府)	横山 英希 岡 山 県 吉川 晃一 熊 本 県
54	鳥 取 県 井上 俊男・梶田 貴博 石前 辰徳・境澤 賢一・田熊 貴彦	秋 田 県 埼 玉 県	渋谷 悟 (秋 田 県)	垣添 雅俊 大 分 県 井上 俊男 鳥 取 県
55	埼 玉 県 永井 明慶・市原 孝行 奥谷 猛・井上 晋哉・前田 勝	高 知 県 石 川 県	菊次 一弘 (高 知 県)	今林弘一郎 山 形 県 森下 祐哉 高 知 県
56	高 知 県 菊次 一弘・梶原 大樹 石黒 壮児・寺田 洋介・森下 祐哉	鳥 取 県 青 森 県	寺下 隆浩 (石 川 県)	吉田 勝雄 熊 本 県 森下 祐哉 高 知 県
57	埼 玉 県 市原 孝行・澤井豪太郎 奥谷 猛・高山 和典・山本 龍一	青 森 県 石 川 県	森下 祐哉 (高 知 県)	松本 太一 高 知 県 奥谷 猛 埼 玉 県
58	埼 玉 県 深尾 光彦・佐野マヒコ-Jr. 佐久間亮太・高山 和典・澤井豪太郎	高 知 県 愛 知 県	澤井豪太郎 (埼 玉 県)	木村 雄 鳥 取 県 影山雄一郎 高 知 県
59	埼 玉 県 佐野マヒコ-Jr.・高山 和典 奥谷 荒・宮本 泰成・澤井豪太郎	高 知 県 青 森 県	澤井豪太郎 (埼 玉 県)	坂口 靖幸 石 川 県 伊東 良 千 葉 県
60	鳥 取 県 山口 雅弘・富田 大樹 伊藤 優・プルグ・オフル 金子 竜也	熊 本 県 埼 玉 県	村上 良太 (群 馬 県)	伊藤 優 鳥 取 県 奥谷 荒 埼 玉 県
61	兵 庫 県 川上 和久・李 大源 島子 隆司・増田 鷹輝・橋本 誠也	埼 玉 県 鳥 取 県	李 大源 (兵 庫 県)	佐久間貴之 埼 玉 県 島子 隆司 兵 庫 県
62	熊 本 県 土肥 剛也・園田 純平 江藤 幸長・山本 拓馬・元杉 有成	石 川 県 埼 玉 県	山口 雅弘 (鳥 取 県)	矢鋪光太郎 石 川 県 滝田 真 三 重 県
63	石 川 県 中出 雄真・武田 恭平 川端 翔伍・袖川 智志・遠藤 聖大	埼 玉 県 茨 城 県	武田 恭平 (石 川 県)	滝田 真 三 重 県 中出 雄真 石 川 県
64	石 川 県 川端 翔伍・高木 立太 黒川宗一郎・齋心 大明・中出 雄真	青 森 県 埼 玉 県	正代 直也 (熊 本 県)	黒川宗一郎 石 川 県 高木 立太 石 川 県
65	埼 玉 県 中村 大輝・岩崎 正也 内山 翔太・武政進之助・沢田日出夫	新 潟 県 石 川 県	長谷川将臣 (青 森 県)	橋本 拓実 新 潟 県 大道 久司 長 野 県
66	鳥 取 県 アルタンボグ イチノロブ・福田秀一郎 木崎 信志・宮下 治也・佐々木耕大	埼 玉 県 石 川 県	木崎 信志 (鳥 取 県)	イチノロブ 鳥 取 県 沢田日出夫 埼 玉 県
67	埼 玉 県 佐藤 貴信・矢後 太規 藤原虎太郎・名和 闘志・小山内力樹	秋 田 県 石 川 県	打越 奎也 (青 森 県)	トゥルボルト 鳥 取 県 新保 杏也 青 森 県
68	鳥 取 県 永田 健斗・谷本 将成 木崎伸之助・清家 隆志・中島 望	新 潟 県 青 森 県	斉藤 学 (青 森 県)	松永 久志 新 潟 県 永田 健斗 鳥 取 県
69	石 川 県 小原 悠弥・北川 甫 小林 亮太・城山 聖羅・西野 倫理	鳥 取 県 埼 玉 県	白石 雅仁 (千 葉 県)	中嶋 亮介 愛 知 県 西野 倫理 石 川 県

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位		
		第 3 位		第 3 位		
70	石 川 県 佐藤 淳史・重松 龍大 深井 拓斗・干場 伸介・城山 聖羅	埼 玉 県 東 京 都	城山 聖羅 (石 川 県)	田中 大介 愛 媛 県 間地 良太 大 分 県		
71	埼 玉 県 西川 登輝・齋藤 大輔 納谷幸之介・宮崎 麗・手計富士紀	愛 媛 県 青 森 県	川副 圭太 (熊 本 県)	高橋 優太 新 潟 県 渡辺 拓 長 野 県		
72	埼 玉 県 齋藤 大輔・納谷幸之介 塚原 隆明・春山万太郎・手計富士紀	熊 本 県 千 葉 県	納谷幸之介 (埼 玉 県)	住木 厳太 愛 媛 県 ビャンパスン 千 葉 県		
73	埼 玉 県 春山万太郎・齋藤 大輔 二本柳 亘・新井 宥里・神山 龍一	神奈川県 鳥 取 県	齋藤 大輔 (埼 玉 県)	神山 龍一 埼 玉 県 中村 泰輝 新 潟 県		
74	鳥 取 県 小関 拓道・延原 闘真 向中野真豪・落合 哲也・志戸 俊輔	和歌山県 熊 本 県	亀井 颯人 (茨 城 県)	池田 俊 石 川 県 江連 春樹 茨 城 県		
75	—	— —	—	— —		
76	—	— —	—	— —		
77	鳥 取 県 アルタンゲレル ソルフー・河本 優聖 成田 力道・成松祐之介・松井奏風人	富 山 県 静 岡 県	成田 力道 (鳥 取 県)	ソソルフー 鳥 取 県 成松祐之介 鳥 取 県		
特別	愛 媛 県 宇野伊央理・福原丈一朗 兵頭虎太郎・田中 颯太・末 知弘	和歌山県 東 京 都	國次 晃輔 (静 岡 県)	西出 大毅 和歌山県 齋藤 忠剛 埼 玉 県		
78	鳥 取 県 西村 和真・加藤 哀翔 小林 梅太・三橋条ノ真・井上 泰我	和歌山県 千 葉 県	福崎真逢輝 (鹿児島県)	瀧田朔乃介 東 京 都 尾川 蓮太 熊 本 県		

種別 成年男子

第1回～第34回、第43回～第62回＝制度なし

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位		
		第 3 位		第 3 位		
35	高 知 県 田中 昭・小島 功士 籠尾賀寿彦・町戸 徹・京馬 和彦	和歌山県 千 葉 県	葛西二三彦 (青 森 県)	石川 周治 愛 知 県 富田 忠典 和歌山県		
36	和歌山県 梅田 真吾・関沢 俊文 富田 忠典・浜口 泉・谷 嗣弘	青 森 県 東 京 都	関沢 俊文 (和歌山県)	葛西二三彦 青 森 県 大野 俊幸 千 葉 県		
37	滋 賀 県 後河内真澄・阿部 正司 内田 安佳・高塚 進・奥谷 公次	高 知 県 青 森 県	竹川 裕司 (山 梨 県)	葛西 孝彦 青 森 県 葛西二三彦 青 森 県		
38	青 森 県 小林 保秀・小笠原武則 円子 昭浩・葛西 孝彦・葛西二三彦	群 馬 県 埼 玉 県	安井 和男 (東 京 都)	本松 哲浩 福 岡 県 葛西二三彦 青 森 県		
39	和歌山県 矢須 渉・谷 嗣弘 加藤 信一・橋本 剛・富田 忠典	鹿児島県 岩 手 県	竹川 裕司 (山 梨 県)	杉村 隆史 鳥 取 県 小川 清彦 千 葉 県		
40	東 京 都 橋本 洋・島 清次郎 井上 喜博・平舘 秀伸・安井 和男	岩 手 県 福 岡 県	井上 喜博 (東 京 都)	安井 和男 東 京 都 山崎 幸一 群 馬 県		
41	青 森 県 川崎 信二・葛西 孝彦 柳原 清龍・葛西二三彦・田中 光輝	埼 玉 県 千 葉 県	柳原 清龍 (青 森 県)	安井 和男 東 京 都 井上 喜博 東 京 都		
42	和歌山県 矢須 渉・川島 強 福本 欣弘・橋本 剛・富田 忠典	鹿児島県 青 森 県	伊東 勝人 (大 阪 府)	井上 喜博 東 京 都 山崎 幸一 群 馬 県		
63	鳥 取 県 山口 雅弘・石前 辰徳 インヴェントリジ・ガントウクス	石 川 県 大 阪 府	宮本 泰成 (兵 庫 県)	手島 進吾 京 都 府 松永六十四 長 崎 県		
64	鳥 取 県 山口 雅弘・石前 辰徳 インヴェントリジ・ガントウクス	長 崎 県 石 川 県	森本 太良 (奈 良 県)	富田 貴男 青 森 県 坂下 昭徳 石 川 県		
65	石 川 県 坂下 昭徳・荒木関賢悟 武田 恭平	熊 本 県 富 山 県	明月院秀政 (東 京 都)	坂本 昭文 大 分 県 薄 勇樹 福 島 県		
66	富 山 県 堀 篤史・谷村 優一 黒川宗一郎	大 分 県 和歌山県	山口 雅弘 (鳥 取 県)	中村 優太 山 口 県 荒木関賢悟 石 川 県		
67	石 川 県 荒木関賢悟・遠藤 聖大 坂下 昭徳	和歌山県 岐 阜 県	遠藤 聖大 (石 川 県)	荒木関賢悟 石 川 県 安田 竜浩 岐 阜 県		
68	長 崎 県 野口 清之・松永六十四 高橋 修	石 川 県 大 分 県	中村 大輝 (東 京 都)	高田 在秀 大 分 県 松永 昭久 東 京 都		
69	長 崎 県 野口 清之・松永六十四 高橋 修	富 山 県 秋 田 県	荒木関賢悟 (石 川 県)	黒川宗一郎 富 山 県 吉田 勝雄 熊 本 県		
70	富 山 県 石橋 広暉・堀 篤史 黒川宗一郎	石 川 県 長 崎 県	黒川宗一郎 (富 山 県)	森本 太良 和歌山県 橋本 拓実 新 潟 県		
71	新 潟 県 村山 大洋・橋本 拓実 三輪 隼斗	三 重 県 愛 媛 県	西郷 智博 (鳥 取 県)	城山 聖羅 三 重 県 村田 亮 石 川 県		
72	新 潟 県 村山 大洋・佐藤 崇 三輪 隼斗	和歌山県 愛 媛 県	城山 聖羅 (三 重 県)	宮下 治也 福 井 県 西郷 智博 鳥 取 県		
73	新 潟 県 村山 大洋・高橋 優太 三輪 隼斗	三 重 県 石 川 県	城山 聖羅 (三 重 県)	宮下 治也 福 井 県 西野 倫理 石 川 県		
74	新 潟 県 村山 大洋・中村 泰輝 三輪 隼斗	青 森 県 熊 本 県	中村 泰輝 (新 潟 県)	久保 裕 青 森 県 黒川宗一郎 富 山 県		
75	—	— —	—	— —		
76	—	— —	—	— —		
77	新 潟 県 村山 大洋・中村 泰輝 三輪 隼斗	長 崎 県 埼 玉 県	中村 泰輝 (新 潟 県)	松園 大成 長 崎 県 石崎 涼馬 高 知 県		
特別	鳥 取 県 アルタゲル ソルター・中島 望 松井奏風人	石 川 県 長 崎 県	川渕 一意 (石 川 県)	草野 直哉 熊 本 県 古川 晴貴 熊 本 県		
78	石 川 県 池田 俊・大森 康弘 三輪 隼斗	鹿児島県 熊 本 県	大森 康弘 (石 川 県)	花岡 真生 熊 本 県 行徳 康祐 東 京 都		

【以下、実施していない種別】

種別 成年男子B

第1回～第42回＝制度なし、第43回～第50回＝成年男子1部B、第51回～第62回＝成年男子B、第63回～＝制度なし

回	団 体 の 部		個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位	
		第 3 位		第 3 位	
43	鹿児島県 嘉野 貴文・日高 功省・慶永 建吾	沖縄県 大阪府	木崎 智久 (沖縄県)	大西 成志 大阪府 田中 光輝 青森県	
44	青森県 風張 隆弘・駒井 正義・葛西二三彦	山口県 和歌山県	矢須 渉 (和歌山県)	成松 伸哉 山口県 加々美裕司 山梨県	
45	青森県 駒井 正義・風張 隆弘・田中 光輝	沖縄県 山梨県	木崎 智久 (沖縄県)	山田 道紀 埼玉県 本田 浩二 熊本県	
46	青森県 駒井 正義・風張 隆弘・工藤 幸穂	山形県 山梨県	加々美裕司 (山梨県)	伊藤 淳 秋田県 禧久 昭広 鹿児島県	
47	青森県 駒井 正義・石戸谷浩文・田中 光輝	香川県 秋田県	本田 浩二 (熊本県)	岡 淳一 山梨県 小野 司 山形県	
48	秋田県 伊藤 善明・児玉 一尚・伊藤 淳	青森県 香川県	渋谷 元張 (徳島県)	向井 達也 愛知県 本田 浩二 熊本県	
49	愛知県 向井 達也・下留 友博・板倉 将昭	秋田県 青森県	工藤 幸穂 (青森県)	伊藤 淳 秋田県 下留 友博 愛知県	
50	秋田県 児玉 一尚・三沢 靖彦・伊藤 淳	兵庫県 愛知県	田中 英一 (京都府)	江口 末広 奈良県 工藤 幸穂 青森県	
51	青森県 藤林 誠治・工藤 幸穂・田中 光輝	大分県 熊本県	田島 大助 (長野県)	江口 末広 奈良県 高山 正樹 京都府	
52	秋田県 児玉 一尚・伊藤 淳・舘山 孝	大阪府 岩手県	田島 大助 (長野県)	犀藤 和憲 富山県 禧久 昭広 鹿児島県	
53	青森県 藤林 誠治・三浦 雅志・對馬 竜太	秋田県 岩手県	對馬 竜太 (青森県)	岸田 光弘 神奈川県 岡 淳一 山梨県	
54	青森県 藤林 誠治・相内 崇・對馬 竜太	熊本県 和歌山県	對馬 竜太 (青森県)	北崎 幸洋 大分県 浦山 英樹 富山県	
55	岩手県 谷地 勇・越田 正信・小田島哲男	鹿児島県 富山県	浦山 英樹 (富山県)	越田 正信 岩手県 坂本 昭文 大分県	
56	熊本県 濱田 統司・高濱 寿夫・木村 純	大分県 石川県	五百崎 剛 (石川県)	田中 英一 京都府 平野 照二 長崎県	
57	熊本県 北野 貴之・高濱 寿夫・木村 純	福岡県 石川県	池田 真之 (和歌山県)	舘山 孝 秋田県 田中 英一 京都府	
58	静岡県 小山 潤・篠原 康治・加藤 耕市	秋田県 石川県	池田 真之 (和歌山県)	五百崎 剛 石川県 加藤 耕市 静岡県	
59	青森県 中村 陽仁・外崎 公隆・増田 匡紀	熊本県 千葉県	五百崎 剛 (石川県)	石山 昇 新潟県 加藤 耕市 静岡県	
60	鳥取県 レンツェントルジ・ガントックス・森 大樹・倉本慎太郎	秋田県 青森県	五百崎 剛 (石川県)	尾上 高志 千葉県 山上 慈明 石川県	
61	山口県 室岡 隆広・寺田 洋介・松本 峰和	秋田県 鹿児島県	石山 昇 (新潟県)	浦山 英樹 富山県 満留 久摩 東京都	
62	鳥取県 レンツェントルジ・ガントックス・森 大樹・倉本慎太郎	青森県 長崎県	日景 清悦 (秋田県)	石山 昇 新潟県 磯村喜代和 大分県	

種別 成年男子A

第1回～第42回＝制度なし、第43回～第50回＝成年男子1部A、第51回～第62回＝成年男子A、第63回～＝制度なし

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位 第 3 位	第 1 位	第 2 位 第 3 位		
43	和歌山県 柳原 清龍・橋本 剛・富田 忠典	東京都 青森県	山崎 幸一 (群馬県)	井上 喜博 東京都 柳原 清龍 和歌山県		
44	和歌山県 柳原 清龍・橋本 剛・富田 忠典	石川県 埼玉県	伊東 勝人 (大阪府)	泥谷 哲二 東京都 山崎 幸一 群馬県		
45	東京都 安井 和男・泥谷 哲二・齋藤 一雄	千葉県 群馬県	橋本 剛 (和歌山県)	安井 和男 東京都 工藤 幸穂 青森県		
46	東京都 齋藤 一雄・安井 和男・泥谷 哲二	埼玉県 石川県	齋藤 一雄 (東京都)	吉橋 宏之 千葉県 高田 亨司 北海道		
47	鹿児島県 禧久 昭広・東 伸哉・重村 一人	東京都 石川県	齋藤 一雄 (東京都)	松本 司和 石川県 政川 薫 千葉県		
48	千葉県 政川 薫・吉橋 宏之・角田 昌	大阪府 山梨県	松本 司和 (石川県)	小松 宣人 山梨県 泥谷 哲二 東京都		
49	千葉県 角田 昌・吉橋 宏之・政川 薫	鹿児島県 京都府	大森 義一 (大分県)	伊東 勝人 大阪府 吉橋 宏之 千葉県		
50	和歌山県 細川 猛志・矢須 直・矢須 渉	東京都 京都府	真利 伸 (兵庫県)	本田 浩二 熊本県 政川 薫 千葉県		
51	京都府 伊藤 晋太・吉岡 圭文・隼木 至	和歌山県 青森県	加藤 耕市 (東京都)	中島 健朗 熊本県 佐藤 真樹 東京都		
52	青森県 成田 光彦・豊沢 貴光・對馬 竜太	東京都 岩手県	田宮 啓司 (鳥取県)	成田 光彦 青森県 伊東 勝人 大阪府		
53	青森県 成田 光彦・小山内貴久・工藤 幸穂	和歌山県 熊本県	田宮 啓司 (鳥取県)	高濱 寿夫 熊本県 高濱 竜郎 熊本県		
54	東京都 佐藤 真樹・小松 勝彦・加藤 耕市	青森県 熊本県	浅田 晃秀 (和歌山県)	中島 健朗 熊本県 垣添 徹 大分県		
55	東京都 佐藤 真樹・小松 勝彦・加藤 耕市	大分県 鳥取県	垣添 徹 (大分県)	加藤 耕市 東京都 石山 昇 新潟県		
56	和歌山県 矢須 直・高岡 鉄也・浅田 晃秀	埼玉県 石川県	成田 旭 (秋田県)	川崎 義富 滋賀県 森下 勤勉 富山県		
57	大分県 大西 雅継・坂本 昭文・山崎 仁	和歌山県 埼玉県	内田 水 (熊本県)	里山 浩作 鹿児島県 矢島 健一 埼玉県		
58	青森県 小笠原史男・富田 貴男・黒滝 有志	和歌山県 東京都	中野 一成 (石川県)	横山 英希 岡山県 梶木 崇行 埼玉県		
59	埼玉県 矢島 健一・渋谷 悟・梶木 崇行	大分県 青森県	坂本 昭文 (大分県)	梶木 崇行 埼玉県 前田 禎 大阪府		
60	青森県 田中 大陽・富田 貴男・小笠原史男	鳥取県 和歌山県	下田 圭将 (長崎県)	松谷 裕也 大分県 坂本 昭文 大分県		
61	鳥取県 井上 俊男・石前 辰徳・森 友樹	青森県 埼玉県	市原 孝行 (埼玉県)	森下 祐哉 高知県 白取 貴友 北海道		
62	埼玉県 矢島 健一・高山 和典・梶木 崇行	兵庫県 大分県	渋谷 悟 (秋田県)	吉田 勝雄 熊本県 宮本 泰成 兵庫県		

種別 大学・高専

第1回～第3回＝大学・高専、第5回＝大学、第4回・第6回～＝制度なし

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位		
		第 3 位		第 3 位		
1	関西学院大 中津 嘉和・北村彌三郎 中村 富次・田中 進・奥山 一雄	紅 陵 大 早稲田大	中村 富次 (関 学 大)	吉井朋一郎 紅 陵 大 山崎 明男 東 農 大		
2	紅 陵 大 早稲田 悟・古味 盛義 一嶋 利男・黒川 修一・吉井朋一郎	明 治 大 大阪専門	吉井朋一郎 (紅 陵 大)	平田 信一 日 本 大 有光 一 関 学 大		
3	関西学院大 北村彌三郎・梅田 芳雄 中津 嘉和・杉本 章・有光 一	東京農大 中 央 大	影山 信雄 (明 治 大)	本田 三郎 立 命 大 杉本 章 関 学 大		
5	中 央 大 高瀬 勲・平 聖一 大森 茂雄・堀松 英明・高須 晃・三ヶ森琢治	明 治 大 近 畿 大	高須 晃 (中 央 大)	柿原 長七 慶 応 大 木村 孝 関 学 大		

種別 青年男子

第1回・第4回～第6回・第30回・第35回～＝制度なし、第2回・第3回・第7回～第17回＝青年、
第18回～第29回・第31回～第34回＝青年男子、第11回～第14回＝個人戦のみ

回	団 体 の 部		個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位	
		第 3 位		第 3 位	
2	高 知 県 野村 漠・田村 和夫・橋本 隆	兵 庫 県 青 森 県	小川 守男 (徳 島 県)	橋本 隆 高 知 県 水澤 昇 秋 田 県	
3	青 森 県 岩淵 岩男・宮本定五郎・一戸勘次郎	高 知 県 大 分 県	吉村 道明 (愛 知 県)	中澤祐三郎 新 潟 県 藪根栄二郎 兵 庫 県	
7	青 森 県 芳賀 和昭・宮本定五郎・山中 孫一	新 潟 県 兵 庫 県	木村 孝 (兵 庫 県)	澁川 正 岩 手 県 宮本定五郎 青 森 県	
8	東 京 都 岸田 智明・佐貫 棟造・塘田 泰助	北 海 道 高 知 県	仲谷 輝美 (大 分 県)	渡辺 義雄 北 海 道 林 友喜 高 知 県	
9	青 森 県 金田 義美・宮本定五郎・芳賀 和昭	兵 庫 県 大 阪 府	大森 茂雄 (兵 庫 県)	福田 芳郎 兵 庫 県 芳賀 和昭 青 森 県	
10	北 海 道 今 勝雄・野崎 次郎・青田 秀雄	愛 知 県 新 潟 県	芳賀 和昭 (青 森 県)	中川 源一 大 阪 府 田畑外志雄 石 川 県	
11	一般種別の先鋒と二陣を青年選手で編成。		川村 幸作 (高 知 県)	森下総五郎 高 知 県 野崎 次郎 北 海 道	
12			佐々木博志 (山 口 県)	鈴木 福治 神奈川県 赤崎 如彦 福 岡 県	
13			宮本 正憲 (和歌山県)	兵頭日出男 愛 媛 県 小野寺久義 宮 城 県	
14			兵頭日出男 (愛 媛 県)	宮本 正憲 和歌山県 伊藤 博義 島 根 県	
15	福 岡 県 森 和人・酒井 大和・岡野 浩平	富 山 県 北 海 道	大森 康雄 (北 海 道)	岡野 浩平 福 岡 県 朝岡 勲 兵 庫 県	
16	福 岡 県 森 和人・岩谷 隆康・成住 浩平	石 川 県 高 知 県	岡本 忠 (愛 媛 県)	石井 則夫 山 形 県 斎藤 政雄 秋 田 県	
17	徳 島 県 平岡 一美・篠原 茂・平野 照	東 京 都 秋 田 県	新村 弘 (石 川 県)	神 久雄 青 森 県 平野 照 徳 島 県	
18	秋 田 県 秋川 靖司・小野 銀逸・加藤 昭悦	大 阪 府 佐 賀 県	平野 照 (徳 島 県)	熊本 光祐 佐 賀 県 新村 弘 石 川 県	

回	団 体 の 部		個 人 の 部	
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位
		第 3 位		第 3 位
19	和歌山県 桑原 正之・加藤 強・中島 信吾	千葉県 福岡県	大原 茂彦 (青森県)	小野 銀逸 秋田県 中林 紀彦 大阪府
20	高知県 森田 明郎・中井 博重・神部 守喜	愛知県 兵庫県	鈴木斌次郎 (秋田県)	秋山 一夫 東京都 木下 肇 神奈川県
21	青森県 横山 邦彦・長利 政志・工藤三十六・窪田 国勝	福岡県 長崎県	杉山 雅典 (福岡県)	中山 利幸 和歌山県 柿谷 昭雄 広島県
22	兵庫県 志摩 誠二・山口 嘉秀・寺師 毅俊	福岡県 高知県	杉山 雅典 (福岡県)	佐藤 繁 福岡県 西宮 義雄 山口県
23	福岡県 杉山 雅典・佐藤 繁・中村 和夫	福井県 奈良県	木下 肇 (高知県)	小関 節宏 東京都 斎藤 利光 新潟県
24	福岡県 杉山 雅典・大里 修二・中村 和夫	和歌山県 北海道	杉山 雅典 (福岡県)	木下 肇 高知県 山口 勇雄 埼玉県
25	福岡県 杉山 雅典・大里 修二・中村 和夫	鹿児島県 岩手県	河井 良一 (山形県)	杉山 雅典 福岡県 福岡 孝 福井県
26	福岡県 永元 藤年・大里 修二・中村 和夫	高知県 鹿児島県	村井 栄 (和歌山県)	鈴木斌次郎 秋田県 山口 勇雄 埼玉県
27	福島県 今野 清・高木 克巳・益山 吉男・籠谷 春美	和歌山県 高知県	加納 徳蔵 (和歌山県)	相馬 俊二 愛知県 和田喜代治 愛知県
28	和歌山県 名島 安春・村井 栄・加納 徳蔵	福井県 福岡県	加納 徳蔵 (和歌山県)	村井 栄 和歌山県 京馬 和彦 高知県
29	福岡県 笹原 弘幸・桑名 昌隆・板井 圭介	和歌山県 高知県	加納 徳蔵 (和歌山県)	新谷 俊郎 石川県 村井 栄 和歌山県
31	鹿児島県 本白水一郎・下松八重文博・小野 尚	和歌山県 青森県	板井 圭介 (福岡県)	桑名 昌隆 福岡県 久保 敏夫 高知県
32	青森県 大水 茂喜・鳥谷部繁次郎・相馬 俊二	和歌山県 佐賀県	板井 圭介 (福岡県)	久保 敏夫 高知県 西岡 準二 和歌山県
33	埼玉県 青木 正弘・内 繁行・青木 義光	和歌山県 茨城県	鳥谷部繁次郎 (青森県)	船長 道利 高知県 楠原 秀実 茨城県
34	青森県 鳥谷部繁次郎・溝江 勇・木村 清昭	埼玉県 福岡県	楠原 秀実 (茨城県)	木村 清昭 青森県 鳥谷部繁次郎 青森県

種別 教員男子

第1回～第16回・第35回～=制度なし、第17回=教員、第18回～第34回=教員男子

回	団 体 の 部		個 人 の 部	
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位
		第 3 位		第 3 位
17	高 知 県 山下 洋一・中井 幸増・小松 幹雄	東 京 都 青 森 県	今橋 靖刀 (山 口 県)	中井 幸増 高 知 県 塔尾 武夫 東 京 都
18	高 知 県 中井 幸増・山下 洋一・竹内 英夫	山 口 県 新 潟 県	今橋 靖刀 (山 口 県)	相本 省一 山 口 県 山下 洋一 高 知 県
19	新 潟 県 小川 光哉・中野 勝治・金子 孝司	東 京 都 高 知 県	村岡 満蔵 (鹿 児 島 県)	三 觜 純 北 海 道 山下 洋一 高 知 県
20	高 知 県 中井 幸増・中川 浄・山下 洋一	大 阪 府 鹿 児 島 県	村岡 満蔵 (鹿 児 島 県)	今橋 靖刀 山 口 県 三 觜 純 北 海 道
21	大 分 県 藤田 公朗・三上 満雄・吉山 三治	和歌山県 岐 阜 県	吉山 三治 (大 分 県)	西村 圭司 和歌山県 三上 満雄 大 分 県
22	埼 玉 県 佐藤 公朗・本田 喜一・青木 浩一・中田 善雄	高 知 県 大 分 県	星野 輝雄 (石 川 県)	布施 充 岐 阜 県 本田 喜一 埼 玉 県
23	長 崎 県 平野 照・上岡 修久・堀 美奈登	福 井 県 岐 阜 県	平野 照 (長 崎 県)	青木 浩一 埼 玉 県 荒木関 勉 福 井 県
24	宮 城 県 金子 哲郎・本田 喜一・金子 孝司	福 井 県 大 分 県	平野 照 (長 崎 県)	山内 雅夫 福 井 県 中田 善雄 埼 玉 県
25	長 崎 県 平野 照・中島 善治・上岡 修久	岩 手 県 和歌山県	平野 照 (長 崎 県)	中島 善治 長 崎 県 布施 充 岐 阜 県
26	和歌山県 山崎 博・武田 登・南野 忠昭	埼 玉 県 長 崎 県	平野 照 (長 崎 県)	山崎 博 和歌山県 南野 忠昭 和歌山県
27	沖 縄 県 赤嶺 俊雄・儀間 一己・伊禮 正治	和歌山県 鹿 児 島 県	山崎 博 (和歌山県)	中川 浄 高 知 県 武田 登 和歌山県
特別	長 崎 県 平野 照・中島 善治・堀 美奈登	和歌山県 大 分 県	赤嶺 俊雄 (沖 縄 県)	平野 照 長 崎 県 山崎 博 和歌山県
28	和歌山県 山崎 博・武田 登・関沢 俊文	千 葉 県 長 崎 県	山崎 博 (和歌山県)	武田 登 和歌山県 関沢 俊文 和歌山県
29	和歌山県 上野 一義・関沢 俊文・山崎 博	青 森 県 茨 城 県	山崎 博 (和歌山県)	関沢 俊文 和歌山県 一戸 琢哉 青 森 県
30	和歌山県 山崎 博・上野 一義・関沢 俊文	岩 手 県 青 森 県	関沢 俊文 (和歌山県)	武田 登 青 森 県 赤嶺 俊雄 沖 縄 県
31	青 森 県 武田 登・市川 弘・小笠原武則	長 崎 県 高 知 県	武田 登 (青 森 県)	平野 照 長 崎 県 関沢 俊文 和歌山県
32	青 森 県 武田 登・市川 弘・小笠原武則	和歌山県 宮 城 県	小笠原武則 (青 森 県)	赤嶺 俊雄 沖 縄 県 市川 弘 青 森 県
33	青 森 県 小笠原武則・武田 登・市川 弘	和歌山県 大 分 県	小笠原武則 (青 森 県)	福田 耕治 兵 庫 県 関沢 俊文 和歌山県
34	和歌山県 山崎 博・谷 嗣弘・関沢 俊文	青 森 県 沖 縄 県	市川 弘 (青 森 県)	宇田 富晴 岐 阜 県 小笠原武則 青 森 県

種別 一般男子

第1回～第17回＝一般、第18回～第34回＝一般男子、第35回～＝制度なし

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位		
		第 3 位		第 3 位		
1	長 崎 県 坂元 政美・前田 定信・吉原 政隆	大 阪 府 北 海 道	古塚 良夫 (兵 庫 県)	泉 仁三郎 大 阪 府 大内 勇吾 北 海 道		
2	長 崎 県 喜 成秋・吉原 政隆・坂元 政美	大 阪 府 静 岡 県	坂元 政美 (長 崎 県)	加藤 永吉 青 森 県 菊地庄五郎 神奈川 県		
3	長 崎 県 喜 成秋・吉原 政隆・坂元 政美	新 潟 県 兵 庫 県	坂元 政美 (長 崎 県)	田内貢三郎 高 知 県 白川 與助 青 森 県		
4	兵 庫 県 木村 孝・左官 一郎 有光 一・古塚 良夫・杉本 章	青 森 県 大 阪 府	坂元 政美 (長 崎 県)	白川 平治 福 岡 県 豊平 悠三 東 京 都		
5	兵 庫 県 左官 一郎・成島 吉光 高田 和男・古塚 良夫・奥山 一雄	青 森 県 福 岡 県	平田 信一 (青 森 県)	宮本定五郎 青 森 県 坂元 政美 長 崎 県		
6	長 崎 県 前田 定信・山田 信男 黒田五一郎・明松 福見・久保田郡十郎	福 岡 県 北 海 道	影山 信雄 (福 岡 県)	土井 栄喜 北 海 道 宮本定五郎 青 森 県		
7	福 岡 県 影山 信雄・江熊 仁・坂元 政美	大 阪 府 北 海 道	坂元 政美 (福 岡 県)	影山 信雄 福 岡 県 小濱 新次 神奈川 県		
8	愛 知 県 中川甲太郎・吉村 道明・大矢 徳治	北 海 道 東 京 都	坂元 政美 (福 岡 県)	平 聖一 兵 庫 県 高須 晃 東 京 都		
9	東 京 都 浅野初太郎・野原 憲治・高須 晃	愛 知 県 福 岡 県	井上 孝 (大 阪 府)	日比野満二 大 阪 府 平 聖一 兵 庫 県		
10	福 岡 県 影山 信雄・江熊 仁・坂元 政美	東 京 都 兵 庫 県	坂元 政美 (福 岡 県)	高須 晃 東 京 都 江熊 仁 福 岡 県		
11	兵 庫 県 泉 一志・田中 弥一 日比野満二・福田 芳郎・平 聖一	北 海 道 長 崎 県	高須 晃 (東 京 都)	北條 嚴 東 京 都 平 聖一 兵 庫 県		
12	兵 庫 県 泉 一志・田中 弥一 福田 芳郎・大森 茂雄・平 聖一	北 海 道 高 知 県	布目 豊 (東 京 都)	高須 晃 東 京 都 中澤祐三郎 新 潟 県		
13	福 岡 県 谷口 敏治・岡野 浩平 大川 秀行・江熊 仁・坂元 政美	東 京 都 北 海 道	平 聖一 (兵 庫 県)	布目 豊 東 京 都 大森 茂雄 兵 庫 県		
14	東 京 都 佐久間義明・水島 康夫 中尾 三郎・高須 晃・布目 豊	兵 庫 県 青 森 県	大森 茂雄 (兵 庫 県)	坂元 政美 福 岡 県 平 聖一 兵 庫 県		
15	兵 庫 県 大森 茂雄・浜野 之・平 聖一	福 岡 県 熊 本 県	平 聖一 (兵 庫 県)	布目 豊 東 京 都 石黒 馨 東 京 都		
16	東 京 都 佐々木由勝・石黒 馨・布目 豊	熊 本 県 兵 庫 県	布目 豊 (東 京 都)	野見 典展 和歌山 県 田畑外志雄 京 都 府		
17	大 阪 府 荒木 孝・筒井 国男・中川 源一	東 京 都 和歌山 県	布目 豊 (東 京 都)	野見 典展 和歌山 県 梶原 男也 福 岡 県		
18	東 京 都 佐々木由勝・石黒 馨・布目 豊	福 岡 県 兵 庫 県	横山 之 (兵 庫 県)	田畑外志雄 京 都 府 野見 典展 和歌山 県		
19	東 京 都 佐々木由勝・石黒 馨・布目 豊	大 阪 府 福 岡 県	臼井 陽昌 (神奈川 県)	岡本 忠 愛 媛 県 近藤 正勝 新 潟 県		
20	東 京 都 成田 一成・田中 文三・近藤 正勝	神奈川 県 大 阪 府	中川 源一 (大 阪 府)	野見 典展 和歌山 県 大川 秀行 福 岡 県		
21	福 岡 県 梶原 男也・大川 秀行・重松 和邦・村田甚之助	愛 媛 県 神奈川 県	野見 典展 (和歌山 県)	布目 豊 大 分 県 出口 暢通 和歌山 県		

回	団 体 の 部			個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 3 位
		第 3 位		第 3 位		
22	和歌山県 三上 満・出口 暢通・野見 典展・佐野萬瑤義	石 川 県 埼 玉 県	臼井 陽昌 (神奈川県)	平野 照 長 崎 県 庄司 勝男 愛 知 県		
23	東 京 都 堀口 圭一・滝沢憲太郎・近藤 正勝・成田 一成	青 森 県 愛 知 県	近藤 正勝 (東 京 都)	堀口 圭一 東 京 都 臼井 陽昌 神奈川 県		
24	高 知 県 横山 啓一・土居 陽 杉本 勲・浜吉 武男・岡本 房男	東 京 都 石 川 県	臼井 陽昌 (神奈川県)	山田 進 岐 阜 県 田中 英壽 東 京 都		
25	東 京 都 田中 英壽・堀口 圭一・近藤 正勝・滝沢憲太郎	愛 知 県 神奈川 県	田中 英壽 (東 京 都)	高見 利彦 埼 玉 県 山崎 国雄 青 森 県		
26	愛 知 県 竹内 晋岸・庄司 勝男・水谷 信也・大崎 泰男	青 森 県 埼 玉 県	杉山 雅典 (福 岡 県)	田中 英壽 東 京 都 松下 宏 福 岡 県		
27	愛 知 県 竹内 晋岸・庄司 勝男・水谷 信也・大崎 泰男	富 山 県 埼 玉 県	田中 英壽 (東 京 都)	高見 利彦 埼 玉 県 野見 典展 和歌山 県		
特 別	北 海 道 荒木 孝・増田 唯雄・村田 剛	福 岡 県 高 知 県	杉山 雅典 (福 岡 県)	筒井 国男 兵 庫 県 松下 宏 福 岡 県		
28	東 京 都 田中 英壽・舘岡 儀秋・堀口 圭一	埼 玉 県 和歌山 県	井手 雅視 (和歌山 県)	田中 英壽 東 京 都 横山 啓一 高 知 県		
29	東 京 都 田中 英壽・舘岡 儀秋・堀口 圭一	高 知 県 神奈川 県	杉山 雅典 (福 岡 県)	柴田 清 岐 阜 県 竹内 晋岸 愛 知 県		
30	愛 知 県 竹内 晋岸・竹島 末喜・竹内 龍作	三 重 県 静 岡 県	杉山 雅典 (福 岡 県)	松下 宏 福 岡 県 笹谷 洋三 北 海 道		
31	東 京 都 籠尾賀寿彦・舘岡 儀秋・田中 英壽	高 知 県 埼 玉 県	田中 英壽 (東 京 都)	舘岡 儀秋 東 京 都 渡辺浩一郎 千 葉 県		
32	東 京 都 中山 国久・杉内 開吉・田中 英壽	福 岡 県 青 森 県	松下 宏 (福 岡 県)	杉山 雅典 福 岡 県 石川 周治 三 重 県		
33	東 京 都 中山 国久・舘岡 儀秋・田中 英壽	愛 知 県 北 海 道	田中 英壽 (東 京 都)	宮川 隆 石川 県 加藤 信一 和歌山 県		
34	東 京 都 中山 国久・舘岡 儀秋・田中 英壽	和歌山 県 愛 知 県	籠尾賀寿彦 (高 知 県)	臼井 陽昌 神奈川 県 村田 剛 北 海 道		

種別 成年男子2部

第1回～第42回・第51回～=制度なし

回	団 体 の 部		個 人 の 部		
	第 1 位 (出場選手)	第 2 位	第 1 位	第 2 位	
		第 3 位		第 3 位	
43	青 森 県 三上 恒寛・松居 司・前田 勝弘	東 京 都	岡崎 宏 (高 知 県)	志村 淳哉	大 阪 府
		大 阪 府		岡田 典政	大 阪 府
44	青 森 県 川村 政則・神 哲也・森 一仁	岩 手 県	安ヶ平哲男 (岩 手 県)	川村 政則	青 森 県
		大 阪 府		森 一仁	青 森 県
45	福 岡 県 坂本 三男・井上 昌光・柳川 喜正	京 都 府	長谷川晴重 (山 形 県)	前山 信幸	鹿 児 島 県
		埼 玉 県		菊地 弘樹	青 森 県
46	千 葉 県 岩崎 弘之・角 亨・尾出 和義	石 川 県	前川 明広 (石 川 県)	吉倉 満	石 川 県
		高 知 県		坂口 豊穂	石 川 県
47	山 形 県 小山内忠広・加藤 弘之・岡崎 博	石 川 県	神 秀樹 (青 森 県)	小山内忠広	山 形 県
		青 森 県		石川 雅也	高 知 県
48	千 葉 県 石塚 淳一・永嶋 友一・浜口 勝	徳 島 県	玉城 政志 (香 川 県)	成田 琢弥	青 森 県
		大 阪 府		若田部 豊	大 阪 府
49	愛 知 県 田仲 寛人・柏木 克彦・森井 浩徳	高 知 県	岡本 大作 (高 知 県)	田仲 寛人	愛 知 県
		秋 田 県		仲宗根 広	沖 縄 県
50	鹿 児 島 県 友原菊二郎・禧久 祐三・片之坂由隆	千 葉 県	沖沢 秀一 (福 島 県)	山蔭 貴輝	福 島 県
		福 島 県		島口 広幸	富 山 県

[MEMO]

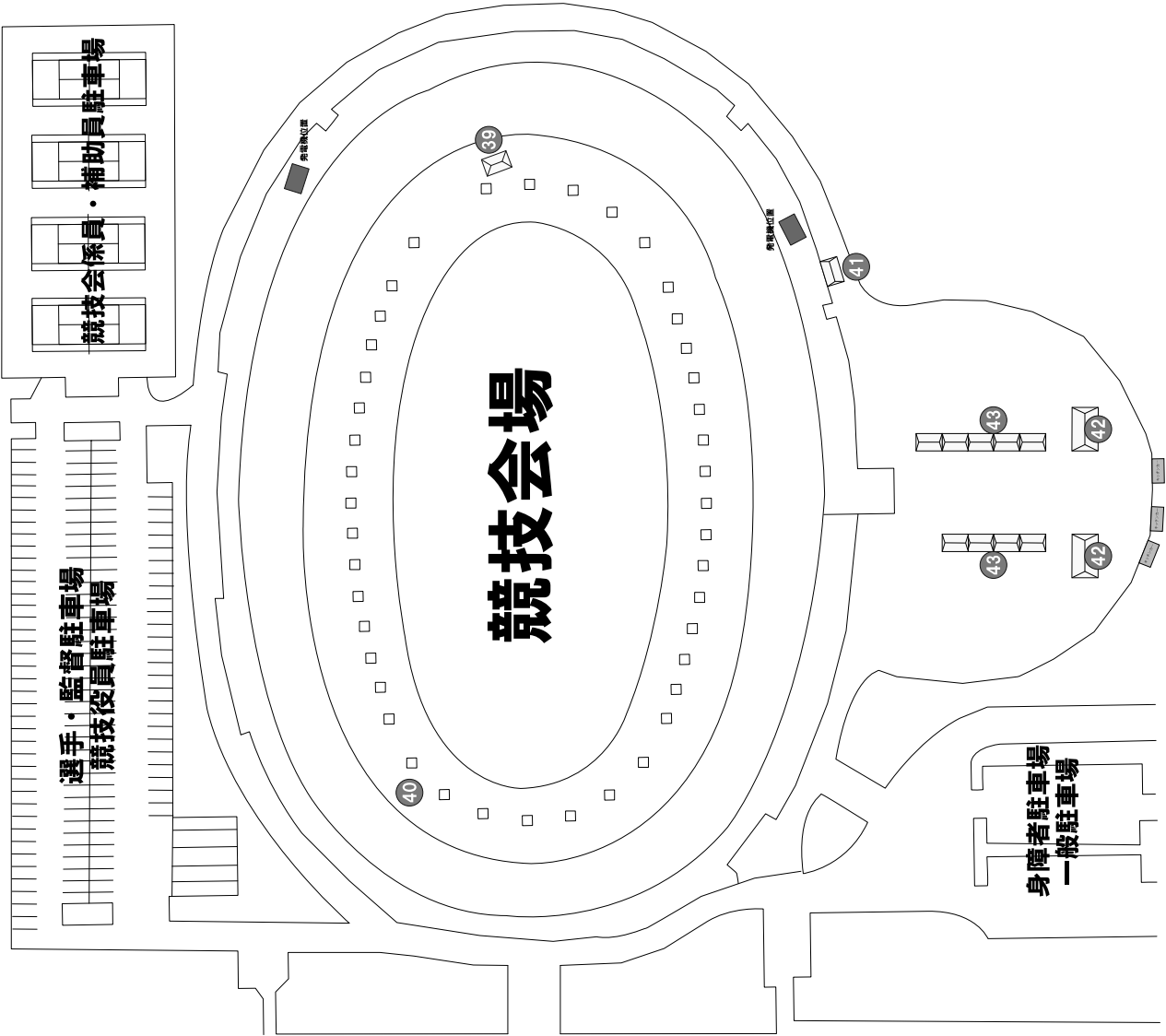
[illegible]

会 場 案 内 等

No.		諸 室 名
1	競技役員席	
2	一般観覧席	
3	福祉席	
4	次回審判団控席	
5	次々回選手席	
6	大会役員席	
7	報道・視察員席	
8	競技役員控所	
9	審判員控所	
10	土儀委員控所	
11	記録本部	
12	抽選所	
13	個人戦出場申込記入所	
14	選手・監督受付	
15	ボランティア受付	
16	実施本部	
17	報道・視察員控所	
18	競技会係員控所	
19	競技会補助員控所	
20	競技補助員控所	
21	更衣室・シャワー室	
22	弁当引換所	
23	おもてなしコーナー	
24	選手・監督控所	
25	第1選手集合所	
26	第2選手集合所（2箇所）	
27	アップ場	
28	ドリンクコーナー	
29	選手・監督休憩所	
30	役員・視察員・報道員受付	
31	総合案内所	
32	日本相撲連盟控室	
33	救護室	
34	入賞者待機所	
35	写真撮影スポット	
36	近景・滋養相撲連盟控室	
37	記録速報箱	
38	喫煙所（2ヶ所）	
39	ゴミ集積所	
40	駐車場係員控所（2ヶ所）	
41	洗濯・乾燥室	
42	一般休憩所	
43	売店	
44	貴重品ロッカー（リターン式）	

競技名	第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」 相撲競技会	縮 尺	1/600 (A3)
図面名	県民共済ドーム長浜【会場配置図】	作成日	R7.8.22

No.	諸 室 名
1	競技員席
2	一般観覧席
3	補給席
4	次回審判団控室
5	次々回選手席
6	大会役員席
7	報道・相察員席
8	競技役員控所
9	審判員控所
10	士儀委員控所
11	記録本部
12	抽選所
13	個人戦出場申込記入所
14	選手・監督受付
15	ボランティア受付
16	愛聴本部
17	報道・相察員控所
18	競技会係員控所
19	競技会補助員控所
20	競技補助員控所
21	更衣室・シャワー室
22	弁当引換所
23	おもてなしコーナー
24	選手・監督控所
25	第1選手集合所
26	第2選手集合所（2箇所）
27	アップ場
28	ドリンクコーナー
29	選手・監督休憩所
30	役員・相察員・報道員受付
31	総合案内所
32	日本相撲連盟控室
33	控室
34	入賞者待機所
35	写真撮影スポット
36	近典・滋養相撲連盟控室
37	記録速報箱
38	喫煙所（2ヶ所）
39	ゴミ集積所
40	駐車場係員控所（2ヶ所）
41	洗濯・乾燥室
42	一般休憩所
43	売店
44	貴重品ロッカー（リターン式）



 湖国の感動 未来へつなぐ わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 2025	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 長浜市実行委員会		競技名	第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」相模競技会	縮 尺	1/1000 (A3)
	図面名	県民共済ドーム長浜周辺【会場配置図】	作成日	R7.8.19		

競技会場周辺図

● 相撲競技会場

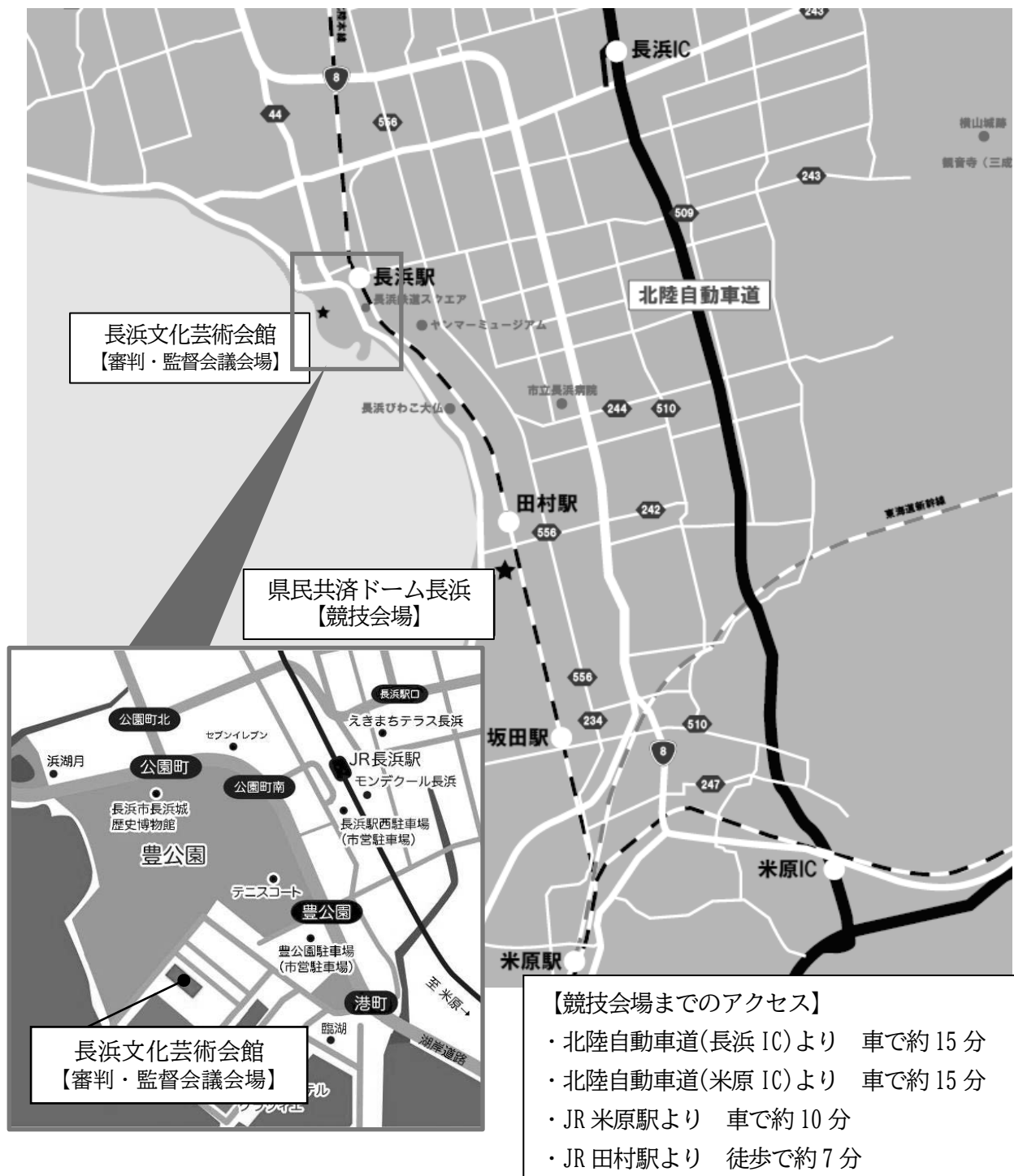
県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）

【滋賀県長浜市田村町 1320 番地 TEL：0749-64-0808】

● 審判・監督会議会場

長浜文化芸術会館

【滋賀県長浜市大島町 37 番地 TEL：0749-63-7400】



関係機関連絡先一覧

(1) 事務局

名 称	住 所	電話番号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 長浜市実行委員会事務局 (長浜市国スポ・障スポ大会推進室)	長浜市大島町 37 番地 (長浜文化芸術会館内)	0749-65-6303

(2) 審判・監督会議会場



名 称	住 所	電話番号
長浜文化芸術会館	長浜市大島町 37 番地	0749-63-7400

(3) 競技会場

名 称	住 所	電話番号
県民共済ドーム長浜 (滋賀県立長浜ドーム)	長浜市田村町 1320 番地	0749-64-0808

(4) 医療関係

名 称	住 所	電話番号
市立長浜病院	長浜市大戌亥町 313 番地	0749-68-2300
長浜市立湖北病院	長浜市木之本町黒田 1221 番地	0749-82-3315
長浜赤十字病院	長浜市宮前町 14 番 7 号	0749-63-2111

掲載先	URL	QR コード
一般社団法人湖北医師会	https://kohokuishikai.jp/	
医療情報ネット (ナビイ)	https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2340/initialize	

(5) 警察・消防等

分 類	名 称	住 所	電話番号
警 察	長浜警察署	長浜市八幡中山町 300 番地	0749-62-0110
消 防	長浜消防署	長浜市平方町 1135 番地	0749-62-9194
保健所	長浜保健所	長浜市平方町 1152 番地 2	0749-65-6660

(6) 公共交通機関

分 類	名 称	住 所	電話番号
鉄 道	JR 田村駅	県民共済ドーム長浜から徒歩 8 分	
	JR 長浜駅	長浜駅～田村駅 1 駅区間（乗車時間 3 分 運賃 150 円）	
タクシー	長浜タクシー(株)	長浜市平方町 318 番地	0749-63-6318
	都タクシー(株) 長浜営業所	長浜市平方町 244 番地	0120-373-385
	(株)さくらタクシー	長浜市末広町 372 番地の 3	0749-63-7600
	近江タクシー(株) 長浜営業所	長浜市西上坂町 128 番地	0749-62-0106
	滋賀中央交通(株)	長浜市内保町 758 番地 4	0749-53-2708
	伊香交通(株)	長浜市木之本町木之本 1545 番地	0749-82-2135

(7) その他

分 類	名 称	電話番号
配 宿	わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ配宿・輸送センター	077-510-1370
輸 送	長浜市国スポ輸送・弁当センター	050-8894-7024
幹旋弁当	長浜市国スポ輸送・弁当センター	050-8894-7024

[MEMO]

[illegible]



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



Otsuka

大塚製薬



MIZUNO

三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



Japanese
Olympic
Committee



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPO

Japan Sport Association

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りょうかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください



スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



JSPO事業についてはこちら»»»JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



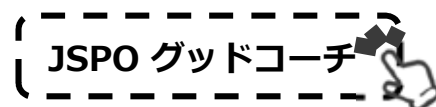
『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPPO

Japan Sport Association

グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

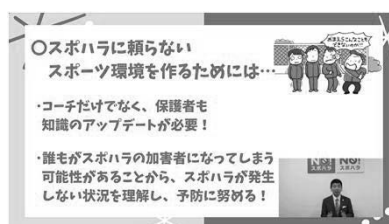


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

<スポーツ現場におけるハラスメント防止動画>



<「スポハラ」に関する情報発信動画>



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

<令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）>



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組めます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続きにより、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



国スポ・障スポ滋賀2025 大会HP

<https://shiga-sports2025.jp/>



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025 長浜市公式サイト

<https://nagahama-kokusupo2025.jp/>



長浜市公式



Instagram

国スポチャンネル

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>



【競技記録・速報】インターネット・携帯サイト

開設期間 令和7年9月1日(月)～12月26日(金)

PC・スマホ

<https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html>



フィーチャーフォン(ガラケー)

<http://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html>



国スポの観覧・観戦に関するお問い合わせ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

コールセンター TEL:0120-550-882

第79回国民スポーツ大会相撲競技会

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局

TEL:0749-65-6303

